

事業年度	令和8年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	住改工-1

工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。

積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市

建設部

施設住宅課

当初 設計書

工事番号	住改工-1	工事箇所	可児市 中恵土 地内	施設名	市営桃塚住宅
工事名	可児市市営桃塚住宅A棟改修工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>当該住宅は、可児市公営住宅長寿命化計画に基づき老朽化した住宅を改善し、良好なストック住宅として活用できるように改修工事（居住性向上型・福祉対応型・長寿命化型等）を行う。</p>			<p>市営桃塚住宅A棟（5戸）（PC<sup>パ</sup> 初造、2階建て、床面積：227.35㎡）</p> <p>建築工事 一式</p> <p>電気設備工事 一式</p> <p>機械設備工事 一式</p>		
金 額		円	内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効利用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/mm<sup>2</sup>以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/mm<sup>2</sup>以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について 本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。</p> <p>(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。</p> <p>(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。</p>					

7. 電子納品について  
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について  
(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。  
(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。
9. 現場代理人の兼務について  
現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。  
また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人を兼務することができる。
  1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
  2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
  3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
  4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が4,000万円未満であること。
  5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。  
現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。
10. 可児市公共基準点の保全について  
公共施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鋸を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう十分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。
11. 法定外の労災保険の付保  
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について  
工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。  
また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。
13. 統一の一斉休工の取組について  
(1) 本工事は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー(中部地区統一の一斉休工)」に取組むものとする。  
なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。  
(2) 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。  
(巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く)
14. その他  
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版  
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書  
(条件明示)

工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ( )	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 8. 施工時期	<input type="checkbox"/> A. 施工時期 ( )
	<input type="checkbox"/> 9. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間(No. ~ No. ) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期( ) <input type="checkbox"/> C. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期( ) <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input checked="" type="checkbox"/> C. その他 ( 監督員と協議の上決定すること ) <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
公 害 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 ( ) <input type="checkbox"/> B. 振動 ( ) <input type="checkbox"/> C. 水質 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> D. その他 ( 近隣住民及びB、C棟の入居者に大きな支障が発生しないようにし、事前打合せを行うこと )
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. 土壌汚染対策法に関する届出	<input type="checkbox"/> A. 届出済 (3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで)
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. 石綿含有に関する事前調査	<input type="checkbox"/> A. 発注者による含有調査 ( ) <input type="checkbox"/> B. 受注者による含有調査 <input checked="" type="checkbox"/> C. 調査結果の報告 (一定規模以上)
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. フロン回収あり <input type="checkbox"/> B. その他 ( )
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 3. 交通整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間(No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間(No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間(No. ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 4. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり ( ) <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 5. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 ( ) <input type="checkbox"/> C. 路面工 ( ) <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 ( ) <input type="checkbox"/> E. 構造 ( ) <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生廃棄物係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷均、締固等)必要 <input type="checkbox"/> D. 整地(押土)必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷き均し、転圧)あり <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり(運搬距離 km ) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 ( ) <input type="checkbox"/> B. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 ( km ) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可見市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票(マニフェスト) <input type="checkbox"/> B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス <input checked="" type="checkbox"/> D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり(電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり(電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり(水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり(下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり(ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり(マンホール蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ( )
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり(その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 ( ) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
再生材使用	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材(30%再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材(100%再生) <input type="checkbox"/> D. 再生材を使用できない場合別途協議 <input type="checkbox"/> E.
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 納入場所( )
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所( )
	<input type="checkbox"/> 3. 現場環境改善	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 営繕費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 地域連携 ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 「可見市工物品質証明実施要領」該当あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. 部分使用	<input type="checkbox"/> A. 範囲 ( ) <input type="checkbox"/> B. 時期 ( )
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

記号	工 事 名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	可児市市営桃塚住宅A棟改修工事						
A	建築工事		1.0	式			
E	電気工事		1.0	式			
M	機械設備工事		1.0	式			
I	直接工事費 計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総 合 計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A	建築工事						
A-1	直接仮設工事		1	式			
A-2	基礎・土間コンクリート工事		1	式			
A-3	木工事		1	式			
A-4	パネル工事		1	式			
A-5	内装工事		1	式			
A-6	屋根・樋工事		1	式			
A-7	木製建具工事		1	式			
A-8	鋼製建具工事		1	式			
A-9	ガラス工事		1	式			
A-10	塗装・防水工事		1	式			
A-11	ユニットバス・流し台工事		1	式			
A-12	雑工事		1	式			
A-13	外構工事		1	式			
A-14	敷地整備工事		1	式			
A-15	解体工事		1	式			
	計						



名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-2	基礎・土間コンクリート工事						
	テラス基礎根切	人力	3.0	m <sup>3</sup>			
	テラス・ポーチ土間すきとり	人力	1.6	m <sup>3</sup>			
	屋内土間すきとり	人力	1.5	m <sup>3</sup>			
	テラス基礎・土間埋戻し	人力	2.7	m <sup>3</sup>			
	既設便槽解体部分埋戻し	人力 根切・すきとり土使用	2.3	m <sup>3</sup>			
	既設束ブロック撤去部分埋戻し	排水埋設管根切土使用	2.9	m <sup>3</sup>			
	砕石敷き	基礎下 再生砕石t100	0.2	m <sup>3</sup>			
	〃	土間下 再生砕石t60～100	10.0	m <sup>3</sup>			
	防湿シート	ポリエチレンフィルムt0.15	131	m <sup>2</sup>			
	基礎コンクリート	テラス基礎 Fc=18N	0.3	m <sup>2</sup>			
	土間コンクリート	ポーチ・玄関・床下 Fc=18N	11.6	m <sup>3</sup>			
	同上打設手間		1	式			
	同上ポンプ圧送		1	式			
	土間溶接鉄筋	SD295A D10@200	34.1	m <sup>2</sup>			
	布基礎アンカー(金属製拡張式)	D10 L=450	85	本			
	土間左官	コンクリート木こて押え	103	m <sup>2</sup>			
	〃	コンクリート金こて仕上	19.6	m <sup>2</sup>			



名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
A-3	木工事						
	上り框	タモ積層材 75×72	4.5	m			
	2階床下地	ころばし床組	99.1	m <sup>2</sup>			
	木見切(玄関土間)	タモ材 60×25	15.1	m			
	廻り縁	米母上小節 20×40	23.0	m			
	塩ビ製廻り縁		388	m			
	玄関ドア額縁	米母上小節 25×100	5	箇所			
	浴室 額縁	米ヒバ 上:25×70、縦枠:25×70、下:35×70	5	箇所			
	床フローリング合板	t12.0 オーク	209	m <sup>2</sup>			
	薄層フローリング合板	t3.0 オーク	6.5	m <sup>2</sup>			
	床ラワン合板	t12.0 耐水合板	99.1	m <sup>2</sup>			
	壁ラワン合板	t4.0	707	m <sup>2</sup>			
	壁合板下地胴縁	外壁外壁廻り	404	m <sup>2</sup>			
	木製幅木		259	m			
	キッチン壁見切	米母上小節 15×25	11.8	m			
	流し台側壁	米母上小節 25×150	5.5	m			
	鋼製束	H=240~390 受金物共	260	か所			
	天井下地		247	m <sup>2</sup>			







名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-6	屋根・樋工事						
	既設屋根面平滑処理	トーチによる加熱	166	m <sup>2</sup>			
	既設屋根面下地処理	アスファルト系下地活性材塗布0.8kg/m <sup>2</sup>	166	m <sup>2</sup>			
	屋根平面改質アスファルト防水	単層トーチ工法(PSS-1・SFM4AS工法) 高反射型 保護塗装共	140	m <sup>2</sup>			
	屋根底面アクリルゴム塗膜防水	AQ-160・SFM4AS工法 高反射型 保護塗装共	25.8	m <sup>2</sup>			
	屋根端部既設金物撤去		58.4	m			
	屋根端部アルミ製金物	L-70×40	58.4	m			
	同上コーナー押え金物		4	箇所			
	2階底ウレタン樹脂系塗膜防水	L4X工法・X-2	25.8	m <sup>2</sup>			
	同上水洗い工法		25.8	m <sup>2</sup>			
	同上下地処理	層間プライマー	25.8	m <sup>2</sup>			
	ルーフトレイン	60φ ストレーナーのみ	10	箇所			
	中間ドレイン 塗装	ノントールエポキシ塗装 下地処理 共	10	箇所			
	飾り集水枳		20	箇所			
	豎樋	硬質塩ビ製60φ カラー 挿み金物 ステンレス製@900	58.3	m			
	計						
	改め計						







名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-10	塗装・防水工事						
	外壁・軒天洗浄	水洗い工法	301	m <sup>2</sup>			
	外壁・軒天塗装改修 可とう形改修塗材さざ波(ローラー)	微弾性ファイバー厚塗1回 アンダーファイバー弾性エクセル同等品	301	m <sup>2</sup>			
	〃	シリコン樹脂塗装 オーテフレッシュSi100Ⅱ同等品	301	m <sup>2</sup>			
	外壁・建具周りシーリング	変成シリコン系・下地清掃含む	735	m			
	木製額縁塗装	細幅物 OS塗	194	m			
	〃	細幅物 CL塗	194	m			
	〃	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	223	m			
	木製柱・杵塗装	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	128	m			
	木製幅木塗装	細幅物 OS塗	259	m			
	〃	細幅物 CL塗	259	m			
	流し台側板塗装	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	5.5	m			
	上框塗装	細幅物 ウレタン塗装 下地処理RB種	4.5	m			
	階段塗装	ウレタン塗装(サンダーがけ共) 下地処理RB種	28.7	m <sup>2</sup>			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-11	ユニットバス・流し台工事						
	ユニットバス(1216型)	1216型	5	箇所			
		<内装仕様>					
		壁・床:FRP、浴槽、巻き蓋付、折戸					
		シャワー、水栓、窓枠接続					
		手摺(L=600以上2箇所)					
	同上据付手間		5	箇所			
	流し台(L=1000)	GK-S-100SYN同等品	5	箇所			
	コンロ台(L=600・バックガード付)	GK-K-60K・BGH-600同等品	5	箇所			
	吊戸棚(L=1000)	GK-A-100AF同等品	5	箇所			
	流し台等据付手間		5	箇所			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-12	雑工事						
	テラス庇	W2320×D1185 パワーアルファ自在桁仕様同等品	5	箇所			
	物干し金物	上下伸縮式 KS-DK556ASPN同等品	5	組			
	テラス庇・物干し金物組立設置費		5	箇所			
	基礎幅木補修	爆裂部はつり撤去・鉄筋ケレン防錆プライマー、樹脂モルタル補修 H=450	56.4	m			
	基礎幅木塗膜防水	塗膜防水:パラテックスB-2工法同等品 H=450	56.4	m			
	南面外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(235×345) 周囲シーリング	5	箇所			
	カーテンレール	ステンレス製ダブル L=1900	15	箇所			
	カーテンレール	ステンレス製シングル L=960	5	箇所			
	表札	室番号共 SK-602AP同等品	5	箇所			
	台所アルミ製面台	1600×150	5	箇所			
	床下換気口	ステンレス製・300×150	10	箇所			
	換気ガラリ取替		20	箇所			
	レジスター撤去跡外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(250×250) 周囲シーリング	15	箇所			
	浴室サッシ上部外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(670×300) 周囲シーリング	5	箇所			
	臭突管撤去跡補修		10	箇所			
	2階窓手摺		10	箇所			
	煙突スリーブキャップ	樹脂製 100φ	5	箇所			





名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-14	敷地整備工事						
	既設アスファルト舗装撤去		404	m <sup>2</sup>			
	既設ネットフェンス撤去		108	m			
	路盤調整・整地		602	m <sup>2</sup>			
	新設アスファルト舗装	密粒アスファルトt50・クラッシャーラン t150・プライムコート共	602	m <sup>2</sup>			
	排水溝	U300・蓋付 PU-3仕様	14.5	m			
	〃	U240・蓋付 PU-3仕様	42.8	m			
	排水枳	400×400 グレーチング蓋付	1	箇所			
	歩車境ブロック	120×120	70.9	m			
	駐車区画線	熔融式 W150・白色	123	m			
	車止めブロック	W600	26	箇所			
	メッシュフェンス	H1200 フェンスブロック共	108	m			
	コンクリート舗装	A棟分	50.3	m <sup>2</sup>			
	コンクリート舗装	B棟分	27.5	m <sup>2</sup>			
	コンクリート舗装	C棟分	76.4	m <sup>2</sup>			
	排水溝撤去		60.5	m			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
A-15	解体工事						
	<外部>						
	外部ガバリ撤去	浴室換気ガバリ W320×H450	5	箇所			
	窓手摺撤去		10	箇所			
	天井裏換気口撤去		20	箇所			
	台所換気扇撤去	枠共	5	箇所			
	居室換気口撤去	〃	15	箇所			
	便槽及び上部土間コン解体撤去	W900×D800×t100 蓋共	5	箇所			
	玄関ポーチ土間コン解体撤去	W900×D800×t100	5	箇所			
	南面テラス土間コン解体撤去	W1850×D600×t100	5	箇所			
	北面仕切ブロック解体撤去	W1100×D800×H600	5	箇所			
	外部TV配線撤去	架空配線	5	箇所			
	ルーフトレイン撤去	60φ 鋳鉄製	10	箇所			
	竪樋撤去	塩ビ製60φ 支持金物共	58.4	m			
	外部シーリング撤去		735	m			
	外部埋設雨水排水管撤去	塩ビ管100φ	34.5	m			
	外部排水桝撤去		15	箇所			
	便所臭突管撤去	アスベスト含有 換気扇・金物共	5	箇所			

名 称	仕 様	数 量	単 位			摘 要
煙突または蓋撤去		5	箇所			
床下換気口撤去		10	個所			
レジスター撤去		15	個所			
南面境界壁撤去		4	箇所			
南面庭仕切フェンス撤去		48.3	m			
玄関ドア撤去	鋼製ドア W800×H2077	5	箇所			
アルミサッシ撤去	アルミサッシ W1730×H1792	5	箇所			
〃	アルミサッシ W1730×H1520	5	箇所			
〃	アルミサッシ W1730×H1260	5	箇所			
〃	アルミサッシ W815×H715	5	箇所			
〃	アルミサッシ W600×H725	10	箇所			
〃	アルミサッシ W350×H325	5	箇所			
<内部>						
天井解体撤去	木下地共	247	m <sup>2</sup>			
天井廻り縁撤去		411	m			
壁解体撤去	木下地共	17.1	m <sup>2</sup>			
壁合板パネル撤去		404	m <sup>2</sup>			
木製幅木撤去		259	m			

名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
	木製額縁撤去		193	m			
	1階床パネル切断		41.0	m			
	床フローリング解体撤去	束立床組共	70.1	m <sup>2</sup>			
	2階板張り床撤去	ころばし床組共	15.7	m <sup>2</sup>			
	1階タタミ敷床組解体撤去	束立床組共	39.3	m <sup>2</sup>			
	2階タタミ敷床組解体撤去	ころばし床組共	99.1	m <sup>2</sup>			
	タタミ撤去		80	枚			
	玄関床モルタルはつり撤去	W900×D900×t20 ブロック積共	5	箇所			
	浴室土間コン解体撤去	W1350×D1800×t100	5	箇所			
	便所土間コン解体撤去	W900×D1350×t100 段部分共	5	箇所			
	コンクリートブロック床束撤去	ブロック200×190×390 捨てコン共	60	箇所			
	内部建具撤去	木製片開き戸 W600×H1800	5	箇所			
	〃	木製片引き戸 W900×H1800	15	箇所			
	〃	木製片引き戸 W800×H1810	5	箇所			
	〃	木製引違い戸 W2620×H1810	5	箇所			
	〃	木製引違い戸 W1720×H1360	5	箇所			
	〃	木製片引き戸 W820×H870	5	箇所			
	内部建具撤去	鋼製片開き戸 W700×H1800	5	箇所			

名 称	仕 様	数 量	単 位			摘 要
衛生陶器撤去	和式便器、手洗器、洗面化粧台 給排水配管共	5	戸分			
コンロ・流し台撤去	給排水配管、ガス配管共	5	戸分			
照明器具撤去	玄関、便所、浴室照明	5	戸分			
幹線設備撤去	配管、配線、プルボックス、計器箱等	5	戸分			
弱電・コンセント設備撤去	分電盤、配線、コンセント、プルボックス等	5	戸分			
浴室及び台所壁・天井解体撤去	※アスベスト含有ボード	161	m <sup>2</sup>			
押入中段撤去	幅2805	5	箇所			
〃	幅825	5	箇所			
<積込費>						
発生材積込費	コンクリートがら	3.5	m <sup>3</sup>			
〃	アスファルト類	20.2	m <sup>3</sup>			
〃	廃プラスチック類	0.5	m <sup>3</sup>			
〃	ガラス、陶器類	1.8	m <sup>3</sup>			
〃	木屑	35.6	m <sup>3</sup>			
〃	繊維屑(タタミ)	80	枚			
〃	金属類	0.6	t			
〃	成形アスベスト板・筒	1.5	m <sup>3</sup>			
<運搬費>						

名 称	仕 様	数 量	単 位			摘 要
発生材運搬費	コンクリートがら	3.5	m3			
〃	アスファルト類	20.2	m3			
〃	廃プラスチック類	0.5	m3			
〃	ガラス、陶器類	1.8	m3			
〃	木屑	35.6	m3			
〃	繊維屑(タタミ)	80	枚			
〃	金属類	0.6	t			
〃	成形アスベスト板・筒	1.5	m3			
<処分費>						
発生材処分費	コンクリートがら	3.5	m3			
〃	アスファルト類	20.2	m3			
〃	廃プラスチック類	0.5	m3			
〃	ガラス、陶器類	1.8	m3			
〃	木屑	35.6	m3			
〃	繊維屑(タタミ)	80	枚			
〃	金属類	0.6	t			
〃	成形アスベスト板・筒	1.5	m3			





名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-1	幹線設備工事						
	ビニル絶縁電線	EM-IE5.5mm2	148	m			
	600V CV-Tケーブル	8mm2	148	m			
	〃	100mm2	12	m			
	電線管	HIVE-70	12	m			
	〃	G-28	148	m			
	可とう電線管	76mm WP	1	箇所			
	プルボックス ステンレス製防水	400×400×200mm	2	箇所			
	〃	300×300×150mm	2	箇所			
	〃	200×200×150mm	2	箇所			
	引込盤	L-M 鋼板製焼付塗装防水型	1	面			
	各戸盤	L-1 回路10+予備1	5	面			
	スイッチボックス	3個用	5	箇所			
	接地工事		1	箇所			
	コアー抜き		5	箇所			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
E-2	電灯・コンセント設備工事						
	ビニル絶縁ケーブル	EM-EEF1.6mm×2C	250	m			
	〃	EM-EEF1.6mm×3C	125	m			
	〃	EM-EEF2.0mm×2C	45	m			
	〃	EM-EEF2.0mm×3C	140	m			
	〃	EM-EEF2.6mm×2C	25	m			
	ビニル絶縁電線	EM-IE1.6mm	35	m			
	電線管	PF-16	60	m			
	〃	G28	52	m			
	VAモール		60	m			
	照明器具A	引掛けローゼット	20	台			
	〃 B	ダウンライト LDF6N-HGY/C7/7/2同等品	25	台			
	〃 C	シーリングライト LEDG85901同等品	10	台			
	埋込スイッチ	1P15A×1	5	組			
	〃	1P15A×2	5	組			
	〃	3W15A×1	10	組			
	〃	1P15A×1 PL付	15	組			
	埋込コンセント	2P15A×2	25	組			



名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
E-3	弱電・インターホン設備工事						
	インターホン用電線	AE0.9mm×2C	31	m			
	同軸ケーブル	S-5C-FB	70	m			
	ビニル絶縁電線	EM-IE2.0mm	3	m			
	電線管	G28	140	m			
	可とう電線管	30mm	1	箇所			
	プルボックス ステンレス製防水	400×400×200mm	1	箇所			
	〃	200×200×150mm	5	箇所			
	分配器	4分配 ダミー抵抗取付共	1	箇所			
	〃	3分配 〃	5	箇所			
	共聴用UHFブースタ	35dB	1	箇所			
	光用ノズルプレート		5	箇所			
	直列ユニット	端末用	10	箇所			
	アンテナ入線カバー		10	箇所			
	呼び出しチャイム		5	組			
	コア抜き		5	組			
	屋外用電話引込盤	ステンレス製 W500×H400×D160	1	面			
	接地工事		1	箇所			



名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
E-4	屋外TV共聴設備工事						
	同軸ケーブル	S-5C-FB	15	m			
	メッセンジャーワイヤー		6	m			
	電線管	HIVE-22	9	m			
	電源供給器	DP-30A同等品	1	個所			
	取付腕金	ステンレス製アングルL-50×50 L=500	1	本			
	計						
	改計						



名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
M-1	屋外給水設備工事						
	ポリエチレン管 PP	地中埋設	20	18	m		
	〃	〃	40	30	〃		
	仕切弁 GV	JIS10K	40	1	個		
	弁ボックス	VC-P		1	〃		
	甲止水栓	φ20 泥吐弁		1	〃		
	メーターユニオンヘッド	φ20×60°		1	〃		
	メタリングパッキン	φ20		2	〃		
	泥吐弁ボックス	SCA-5		1	〃		
	コンクリートスラブ			1	〃		
	地中埋設標識	埋設標示テープ		1	式		
	土工事	山砂等		1	〃		
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位			備 考
M-2	屋外排水設備工事						
	硬質塩化ビニル管 VU (汚水)	地中埋設 100	26	m			
	硬質塩化ビニル管 VU (雨水)	地中埋設 75	18	m			
	塩ビ小口径柵	90L 100-150 塩ビ蓋 ~ 400H	1	組			
	〃	90Y 100-150 塩ビ蓋 ~ 400H	5	〃			
	〃	45Y 100-150 鋳鉄蓋 ~ 500H	1	〃			
	土工事	山砂等	1	式			
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位			備 考
M-3	衛生設備工事						
	洋風便器	手洗付タンク式 普通便座	5	組			
	棚付き手すり	L型 二連紙巻器付	5	〃			
	洗面化粧台	500W 2ハンドル混合栓	5	〃			
	ミラーキャビネット	曇り止めヒーターなし	5	〃			
	洗濯機パン	横引トランプ付 640×640	5	〃			
	洗濯機用水栓	緊急止水付	5	個			
	混合栓	台付 シングルレバー	5	〃			
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単 位			備 考
M-4	屋内給水設備工事						
	ポリエチレン管 PP	地中埋設	20	21	m		
	ステンレス鋼管 SUS	屋外架空	20	14	〃		
	ポリブタジエン管 PB	屋内一般	13	9	〃		
	〃	〃	20	47	〃		
	仕切弁 GV	JIS10K	20	10	個		
	量水器ボックス			5	か所		
	弁ボックス	VC-P		5	個		
	量水器取付	貸与品 13φ		5	か所		
	保温	グラスウール 天井PS		1	式		
	土工事	山砂含む		1	〃		
	計						
	改め計						



名 称		摘 要	数 量	単 位			備 考
M-6	屋内排水設備工事						
	硬質塩化ビニル管 VP	屋内一般	40	7	m		
	〃	〃	50	17	〃		
	〃	〃	75	40	〃		
	硬質塩化ビニル管 VU	地中埋設	100	23	〃		
	塩ビ小口径柵	90L 100-150 塩ビ蓋 ~300H	5	5	か所		
	〃	90Y 100-150 〃 ~300H	5	5	〃		
	土工事	山砂含む	1	1	式		
	計						
	改め計						



名 称		仕 様	数 量	単 位			摘 要
M-8	換気設備工事						
	給気口(OA-1)	フード共	10	組			
	換気扇(EF-1)	フード共	10	組			
	〃 (EF-2)	木枠、フード共	5	組			
	〃 (EF-3)	スパイラルダクト、フード共	5	組			
	コアー抜き	100φ	25	箇所			
	エアコン用コアー抜き	75φ	15	箇所			
	エアコン用スリーブ		15	組			
	計						
	改計						



# 可児市市営桃塚住宅A棟改修工事 設計図

図面リスト					
番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
A-1	建築工事特記仕様書 (1)		A-17	ユニットバス詳細図(参考図)	1/30
A-2	建築工事特記仕様書 (2)		A-18	外構図	1/200・1/20
A-3	建築工事特記仕様書 (3)				
A-4	配置図・付近見取図	1/200	E-1	電気設備工事 特記仕様書	
A-5	改修前後仕上表		E-2	改修後幹線配線図	1/100
A-6	改修前平面図	1/100	E-3	改修後電灯・コンセント配線図	1/50
A-7	改修前立面図	1/100	E-4	改修後弱電配線図	1/100
A-8	改修前矩計図	1/20	E-5	改修後弱電設備図	1/50
A-9	改修後平面図	1/100	E-6	改修前電気設備図	1/100
A-10	改修後立面図	1/100	E-7	屋外TV共聴設備配線図	1/200
A-11	改修後矩計図	1/20			
A-12	改修後平面詳細図	1/50	M-1	機械設備工事 特記仕様書	
A-13	改修後展開図	1/100	M-2	機械設備配置図	1/200
A-14	改修後天井伏図・各部詳細図	1/100・1/30・1/10	M-3	改修後給水・排水・給湯設備図	1/100
A-15	改修後床伏図・基礎伏図	1/50	M-4	改修前給水・排水・給湯設備図	1/100
A-16	建具表	1/50	M-5	改修後換気設備図	1/50

建築工事特記仕様書（1）

工事概要

- 1. 工事名称
- 2. 主要用途
- 3. 工事種別
- 4. 敷地
- 5. 都市計画
- 6. 工事建物の概要

可児市市営桃塚住宅A棟改修工事  
 共同住宅  
 共同住宅改修  
 地名地番：可児市中恵土1862番地13の一部  
 都市計画区域：都市計画区域内 用途地域：無指定地域 防火地域：指定なし

名称	長屋住宅（1棟）			
構造	PCパネル造			
階数	2階建			
延床面積	277.32㎡			
建築面積	138.66㎡			

7. 本工事の範囲

- 建築工事 一式
- 電気設備工事 一式
- 機械設備工事 一式
- ガス設備工事 一式
- 駐車場等敷地整備工事 一式

一般共通事項

1. 適用範囲

（1）この特記仕様書、図面及び現場説明書（現場説明に対する質疑回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修『公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）』、『可児市建設工事共通仕様書』による。

（2）設計図書間に相違がある場合の優先順位は下記による。  
 1) 現場説明に対する質問回答書  
 2) 現場説明書  
 3) 特記仕様書  
 4) 図面（設計図書に関する疑義は原則として入札執行前に質疑書の提出によって確かめるものとする。）

（3）図面間で相違のある場合は下記による。  
 意匠図：仕上表を優先

2. 特記仕様

（1）特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。  
 （2）「大規模地震対策特別措置法」による警戒宣言が発せられた場合、被害想定される地域においては工事請負人は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに工事中断の措置をとること。

3. 提出書類等

本工事の施工に関して提出する書類は、可児市建設工事における取扱い書類一覧表に基づき作成し提出又は提示する。  
 また、工事着手時に工事用製本（A3二つ折り）2部を提出する。

4. 工事実績情報の登録

請負者は、可児市建設工事共通仕様書により工事実績データの作成・登録（請負金額500万円以上の場合に行う）次に示す期限内に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員の承諾を得て、（財）日本建設情報総合センター工事実績登録システム（JACIC）の工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。  
 また、登録後、JACICが発行する「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出すること。  
 監督員への提出期限は次のとおりとする。  
 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。  
 完了時登録データの提出期限は、施工完了後10日以内とする。  
 尚、施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出する。

5. 発生材の処理等

発生材は、請負者の負担により構外に搬出し、建設副産物処理推進要綱、資源の有効な利用の促進に関する法律等（ラージサイクル法）及び建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）その他関係法令等に従い適正に処理すること。  
 再生資源利用促進計画書、再生資源利用計画書は、可児市建設工事共通仕様書により、施工計画を含めて提出すること。  
 また、作成にあたり建設リサイクルデータ統合システム「CREDA S」を利用すること。  
 1)再生資源利用計画書 2)再生資源利用促進計画書  
 工事完了時に可児市建設工事共通仕様書に定める実績書と入力データを監督員に提出すること。  
 1)再生資源利用実施書 2)再生資源利用促進実施書  
 また、処分完了後に還付されたマニフェストはA～E票を全て監督員に提示すること。

6. 施工計画書

次の工程に該当する工事の施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、請負者のチェックの上、監督職員に提出すること。

- 仮設工事
- 土間コンクリート工事
- 木工事
- 外構工事
- 内装工事
- 木製建具工事
- 塗装、防水工事
- ユニットバス工事
- 解体工事

7. 工事の記録

工事写真は共通仕様書に基づき撮影し、完成時に提出する。  
 ・カラーサービスサイズ  デジタル写真データ

8. 施工中の安全確保及び環境保全

次の工程の工事を施工する場合は、工事車輛の通行する各要所に保安員を配置して、通行者の安全確保を図る。

- 解体廃材搬出時。
- その他必要と認められる時。

9. 養生

工事の施工に伴い、既存建築物部分、工事目的物の施工済み部分等に汚染又は損傷を与えた場合は、請負者の責任において構造及び仕上げを原形に復旧すること。

10. 材料等

（1）本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。  
 使用する建築材料が、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価評価事業建築材料等評価名簿（令和7年度版）」による場合は、評価書の写しをもって、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。

（2）室内に使用する合板、接着剤等は揮発性有機化合物（VOC）の放出量の少ない材料とし、監督職員の承諾を受けること  
 また、下記の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告すること。  
 測定する室は食事室 一棟計3ヶ所とする。  
 測定方法 ※パッシブ型採取法  
 対象物質 ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン

11. 技能士

・ 適用する  適用しない

12. 施工の検査等

見本施工 ・ 行う  行わない

13. 周辺環境への配慮等

本工事施工にあたり周辺環境に対して影響を与えない様、養生・整理清掃・安全対策に充分留意して、監督員と協議の上実施する。  
 工事着手以前に監督員と協議を行い、解体工事等の騒音・粉塵・塗装工事の悪臭等、周囲に影響を及ぼすおそれのある工事に対して十分に注意を払う。  
 また施工方法・施工手順についても配慮をする。

14. 電気保安技術者

適用する ・ 適用しない

15. 技術検査

実施する ・ 実施しない

16. 着工・完成時の提出図書

工事着工に、設計図一式を製本し、監督員に提出する。（2部・サイズは監督員の指示による）  
 工事完成時には可児市建設工事における取扱い書類一覧に基づき書類整理し完成図書としてまとめ、監督員に提出すること。  
 完成図は施工図も含め完成製本（A3二つ折り）2部を提出すること。  
 また、CADデータ（JWWまたはDXF）を提出すること。

17. 完成時検査

完成時検査はあらかじめ監督員の完成下検査を受検し、指摘事項等を全て完了した上で受けなければならない。  
 完成検査は現場検査及び書類検査を実施する。完了検査時に持参する必要書類は監督員の指示による。

18. 保全に関する資料

建物の適正な保全に関する資料を監督員と協議の上作成し、保証書（設備機器、屋根鉄板等）、設備機器取扱い説明書、鍵引渡書類等と共に監督員に提出すること。

19. 軽微な変更

現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状、寸法の軽微な変更は、監督職員の指示による。  
 なお、この場合請負金額の変更は行わない。

20. 事故報告

工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報すると共に、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。

21. その他

工事に際し保険に加入すること。  
 本工事において、発注者、請負者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた被害）及び、火災保険（保険対象：工事建物）、建設工事保険等（保険対象：一般的損害）に加入するものとする。また、工事着手前に保険証書の写しを監督員に提出すること。

使用資材について、工事着手以前に全ての資材の納入期間を事前に把握して迅速な手配を心掛けること。  
 工期内に本工事を完了させることが大前提であるが、万一納入期間が工事期間を超えてしまうことが予想される場合、監督員と協議を行うこと。

建築工事 特記仕様書 (2)

仮設工事

1. 仮設建物	<input type="radio"/> 仮設便所を設置する。 <input checked="" type="radio"/> その他仮設建物設置する場合は、予め監督員の承諾を受ける。 <input type="radio"/> 仮設建物の設置場所については、予め監督員の承諾を受ける。
2. 仮囲い、その他	仮囲い等は、関係法令等に従い、適切な材料・構造のもとで設置して、事故防止・安全管理に努める。
3. 監督職員事務所	・ 設ける <input type="radio"/> 設けない (現場事務所内兼用) 備品等は、机、いす、その他監督職員の指示によるものとする。
4. 工所用電力	(1) 引き込み <input checked="" type="radio"/> 本工事において構外から引き込む。 ・ 構内の既存設備を利用する ( ・ 有償 ・ 無償 ) (2) 設置及び撤去に要する費用等は、請負者負担とする。 (3) 設置場所、施工方法は、監督職員と協議する。
6. 工所用進入路	工事進入路の整備・復旧は全て本工事とする。
7. 足場等	必要と思われる場所及び監督員の指示する場所に足場を設置し事故防止安全管理に努める。 解体工事、塗装工事の際には隣接地への配慮に十分留意し養生シートを設置すること。
8. イメージアップ	・ 適用する <input type="radio"/> 適用しない
9. その他	工事車両駐車場は団地敷地内とし監督員の指示による。

土工事

1. 根切り及び埋戻し	埋戻しは原則現場発生土とする。
2. 地均し	建物の周囲の地均しの範囲は、図面による。
3. 建設発生土の処理	構内及び敷地の周囲に適切処理する。

地業工事

1. 砂利地業	<input checked="" type="radio"/> 再生クラッシャーラン (土間スラブ下) ・ 切込み砂利または切込み砕石 (基礎下)
2. 土間下防湿シート	ポリエチレンフィルム t = 0.15mm

鉄筋工事

1. 種類	<table border="1"> <tr> <th>鉄筋の種類</th> <th>呼び名</th> </tr> <tr> <td>S D 3 4 5</td> <td>D 1 9 以上</td> </tr> <tr> <td>S D 2 9 5 A</td> <td>D 1 6 以下</td> </tr> </table>	鉄筋の種類	呼び名	S D 3 4 5	D 1 9 以上	S D 2 9 5 A	D 1 6 以下
鉄筋の種類	呼び名						
S D 3 4 5	D 1 9 以上						
S D 2 9 5 A	D 1 6 以下						

コンクリート工事

1. レディミクスト コンクリートの種別	レディミクストコンクリートの種別 : 1 類						
2. 普通コンクリート 設計基準強度 及びスランプ	<table border="1"> <tr> <th>設計基準強度</th> <th>施工箇所</th> <th>スランプ</th> </tr> <tr> <td>18 N/mm<sup>2</sup></td> <td>土間</td> <td>15</td> </tr> </table>	設計基準強度	施工箇所	スランプ	18 N/mm <sup>2</sup>	土間	15
設計基準強度	施工箇所	スランプ					
18 N/mm <sup>2</sup>	土間	15					
3. セメントの種類	種類 : 普通ポルトランドセメント						
4. 骨材の種類	種類 : A (コンクリート中のアルカリ総量、R t = 3.0kg/m以下)						
5. 圧縮強度試験	<input checked="" type="radio"/> 強度試験を実施する ・ 強度試験を実施しない						
6. 型枠の種類	種別 : 普通型枠 t=12						

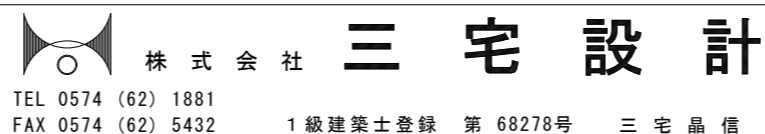
防水工事

1. 屋根防水	(1) 屋根面 (平面) 既設屋根面平滑処理 (トーチによる加熱)、下地処理 (アスファルト系下地活性材塗布 0.8kg/m <sup>2</sup> ) の上、改質アスファルトシート防水 トーチ工法 PSS-1・SFM4AS工法 (2) 屋根面 (庇) 同上下地処理の上、水系アクリルゴム系塗膜防水 AQ-160・SFM4AS工法 (非撤去) 端部既設押え金物撤去、新設アルミ製 70×40 ルーフドレイン 60Φ (ストレーナーのみ) (3) 庇部 (2階) 既設面水洗い工法・下地処理・層間プライマーの上、ウレタン樹脂系塗膜防水 LAX工法・X-2工法 中間ドレイン塗装 ノンタールエポキシ塗装															
2. シーリング	(1) シーリング材の種類、施工箇所及び目地寸法 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類</th> <th>目地寸法</th> </tr> <tr> <td>外部建具周り</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>15 × 10</td> </tr> <tr> <td>外壁開口補修部</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>10 × 10</td> </tr> <tr> <td>流し取合部</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>10 × 10</td> </tr> <tr> <td>P C パネル間</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>15 × 10</td> </tr> </table> (2) シーリング材の接着性試験の実施及び試験方法 ・ 実施する <input checked="" type="radio"/> 実施しない	施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法	外部建具周り	変性シリコーン系	15 × 10	外壁開口補修部	変性シリコーン系	10 × 10	流し取合部	変性シリコーン系	10 × 10	P C パネル間	変性シリコーン系	15 × 10
施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法														
外部建具周り	変性シリコーン系	15 × 10														
外壁開口補修部	変性シリコーン系	10 × 10														
流し取合部	変性シリコーン系	10 × 10														
P C パネル間	変性シリコーン系	15 × 10														

木工事

1. 一般事項	(1) 木材の断面寸法 造作材等で監督職員の承諾を受けて納まり寸法とすることができる。 (2) 表面の仕上げの程度 <input checked="" type="radio"/> A 種 ・ B 種 ・ C 種						
2. 木材の品質	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>品質 (含水率)</th> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>18% 以下</td> </tr> </table>	種類	品質 (含水率)	造作材	18% 以下		
種類	品質 (含水率)						
造作材	18% 以下						
3. 樹種	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>樹種</th> </tr> <tr> <td>構造材</td> <td>米桐上小節</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>米桐上小節</td> </tr> </table>	区分	樹種	構造材	米桐上小節	造作材	米桐上小節
区分	樹種						
構造材	米桐上小節						
造作材	米桐上小節						
4. 床組	1階床パネル t74 2階根太 : 45 × 45 @ 300 大引 60 × 21 @ 900						
5. 壁組	洗面 - 浴室の壁パネルの新設						

備考



承認	設計	設計年月日	N0.	工事名	可児市市営桃塚住宅 A 棟改修	工事設計図
			A - 2	図面名	建築工事 特記仕様書 (2)	scale 1/

建築工事 特記仕様書 (3)

左官工事

1. 土間コンクリート面仕上	屋内:木ごて 屋外:金ごて
2. モルタル塗り仕上	金ごて
3. モルタル塗りセメント	普通ポルトランドセメント
4. 外壁コンクリート巾木劣化部補修	事前にコンクリート巾木劣化状況調査を実施し監督員とコンクリート爆裂部について協議し補修を検討すること。 爆裂部はつり撤去後にコンクリート巾木部全面に樹脂モルタル塗りt=20程度

建具工事

1. 木製建具	合板類はホルムアルデヒドの放散量がJ A S で定めるFco等級のもの、シックハウス対策F☆☆☆☆製品を使用すること。
2. アルミ製建具	玄関ドア：枠共取替5箇所とする。
3. 建具用金物	マスターキー方式としない。
4. ガラス	(1) 材料 使用区分は図面による。 (2) ガラスの厚さは図示による。 (3) ガラスとめ材

建具の種類	材種	寸法
アルミニウム製	シリコーン系	8 x 8

塗装工事

1. 材料	塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性系のを原則とする。シックハウス対策が必要な部分はF☆☆☆☆製品を使用すること。								
2. 下地調整	(1) 鉄鋼面 ・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種 (2) せっこうボード及びその他のボード面 ・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種 (3) 木面 ・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種								
3. 各塗装	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内木造作材</td> <td>オイルステイン塗 (OS)</td> </tr> <tr> <td>屋内木造作材</td> <td>クリヤーラッカー塗 (CL)</td> </tr> <tr> <td>屋内木造作材</td> <td>合成樹脂調合ペイント塗 (SOP)</td> </tr> </tbody> </table>	種類	種類	屋内木造作材	オイルステイン塗 (OS)	屋内木造作材	クリヤーラッカー塗 (CL)	屋内木造作材	合成樹脂調合ペイント塗 (SOP)
種類	種類								
屋内木造作材	オイルステイン塗 (OS)								
屋内木造作材	クリヤーラッカー塗 (CL)								
屋内木造作材	合成樹脂調合ペイント塗 (SOP)								

内装工事

1. 接着剤	ビニル床シート等に使用する接着剤はホルマリン不検出のものとする。シックハウス対策が必要な部分はF☆☆☆☆製品を使用すること。 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。								
2. ビニル床シート貼	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>仕様等</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビニル床シート</td> <td>クッションフローア</td> <td>1.8mm</td> <td>水性ワックス</td> </tr> </tbody> </table>	名称	仕様等	厚さ	備考	ビニル床シート	クッションフローア	1.8mm	水性ワックス
名称	仕様等	厚さ	備考						
ビニル床シート	クッションフローア	1.8mm	水性ワックス						
3. フローリング貼	複層フローリング 厚さ:12mm 表面:天然木薄単板 塗装品 寸法:303x1,818 見本にて決定する。 天然木突板フロア HGセンシア・エコ オーク3本溝 同等品								
4. 壁紙貼	壁紙の種類:ビニール 防火性能の種類:2級 品質:1級品AA程度とし、見本により決定する。								

5. 石膏ボード その他ボード貼	材料																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>仕様等</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>化粧石膏ボード</td> <td>準不燃</td> <td>9.5mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シーリング石膏ボード</td> <td>準不燃</td> <td>12.5mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラワン合板</td> <td>床: I類 他: II類</td> <td>床:12mm 他:4mm・5.5mm</td> <td>床・壁パネルは製造所仕様による。</td> </tr> <tr> <td>構造合板</td> <td>2級</td> <td>12mm 24mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧ケイカル板</td> <td>不燃</td> <td>6mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ケイカル板</td> <td>不燃</td> <td>9mm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	仕様等	厚さ	備考	化粧石膏ボード	準不燃	9.5mm		シーリング石膏ボード	準不燃	12.5mm		ラワン合板	床: I類 他: II類	床:12mm 他:4mm・5.5mm	床・壁パネルは製造所仕様による。	構造合板	2級	12mm 24mm		化粧ケイカル板	不燃	6mm		ケイカル板	不燃	9mm	
名称	仕様等	厚さ	備考																										
化粧石膏ボード	準不燃	9.5mm																											
シーリング石膏ボード	準不燃	12.5mm																											
ラワン合板	床: I類 他: II類	床:12mm 他:4mm・5.5mm	床・壁パネルは製造所仕様による。																										
構造合板	2級	12mm 24mm																											
化粧ケイカル板	不燃	6mm																											
ケイカル板	不燃	9mm																											
6. 断熱・結露材	厚40 硬質発泡ウレタンフォーム吹付工法 (A種1H) 施工箇所: 屋根 厚25 硬質発泡ウレタンフォーム吹付工法 (A種1H) 施工箇所: 各住戸外部壁面及び界壁																												
7. 床、壁間仕切パネル	パネル製品は、施工図作成の上監督員の承諾を受け専門製造工場 (日本住宅パネル工業協同組合等) において正確に製作する。また、組立順序を事前に打合せ、効率よく施工すること。 パネル芯材は、針葉樹及び木材二次加工品 (針葉樹、広葉樹) とする。接着を要するものは、材質に適した接着材を使用して加圧接着する。 床パネル: 厚74木パネル (ラワン合板t=9.0) とし、断熱材 (厚55スタイロフォーム) 入とすること。また、防虫仕様とすること。 壁間仕切パネル: 厚40木パネル (ラワン合板t=4.0両面) とし、電気BOX及び電線管をパネル工事に含む。																												

仕上げユニット工事

浴室ユニット	メーカー規格品とし、施工図作成の上監督職員の承諾を受けて施工する。 ユニットバス: 1,200 x 1,600 ハウステック: NJB-1216同等品 本体仕様には浴槽、巻き蓋、折れ戸、収納棚、共用サーモシャワー水栓、鏡、照明、手摺り (2ヶ所)、窓接続枠を含むものとする。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

外構工事

1. フェンス等	メーカー規格品とし、施工図作成の上監督職員の承諾を受けて施工する。 メッシュフェンス: H=800、コンクリートブロック基礎180 x 180 x 450 (株) 朝日スチール工業: A型 50シリーズ同等品
2. 表札	神楽ホームクリエイト: SK-602AP 同等品

工事区分表

発注別による各工事は、着工に先立ち、構造・仕上・工程等を十分に検討調整した後に、それぞれの工事内容を把握し下記に○印を付したものを適用して施工する。

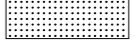
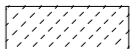
番号	項目	建築	電気	機械	備考
1	く体梁貫通スリーブ		○	○	
2	衛生陶器類			○	付属品一式 (便所内手摺共)
3	流し台・コンロ台・吊戸棚・キッチンフード			○	流し台ステンレス面台部は建築
4	洗面化粧台・洗濯用排水トラップ			○	
5	ユニットバス	○			
6	No.2~No.5の設備配管配線工事		○	○	
7	給湯器			○	
8	換気設備		○		
9	壁種及び雨水埋設管工事	○			

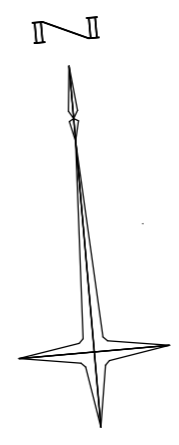
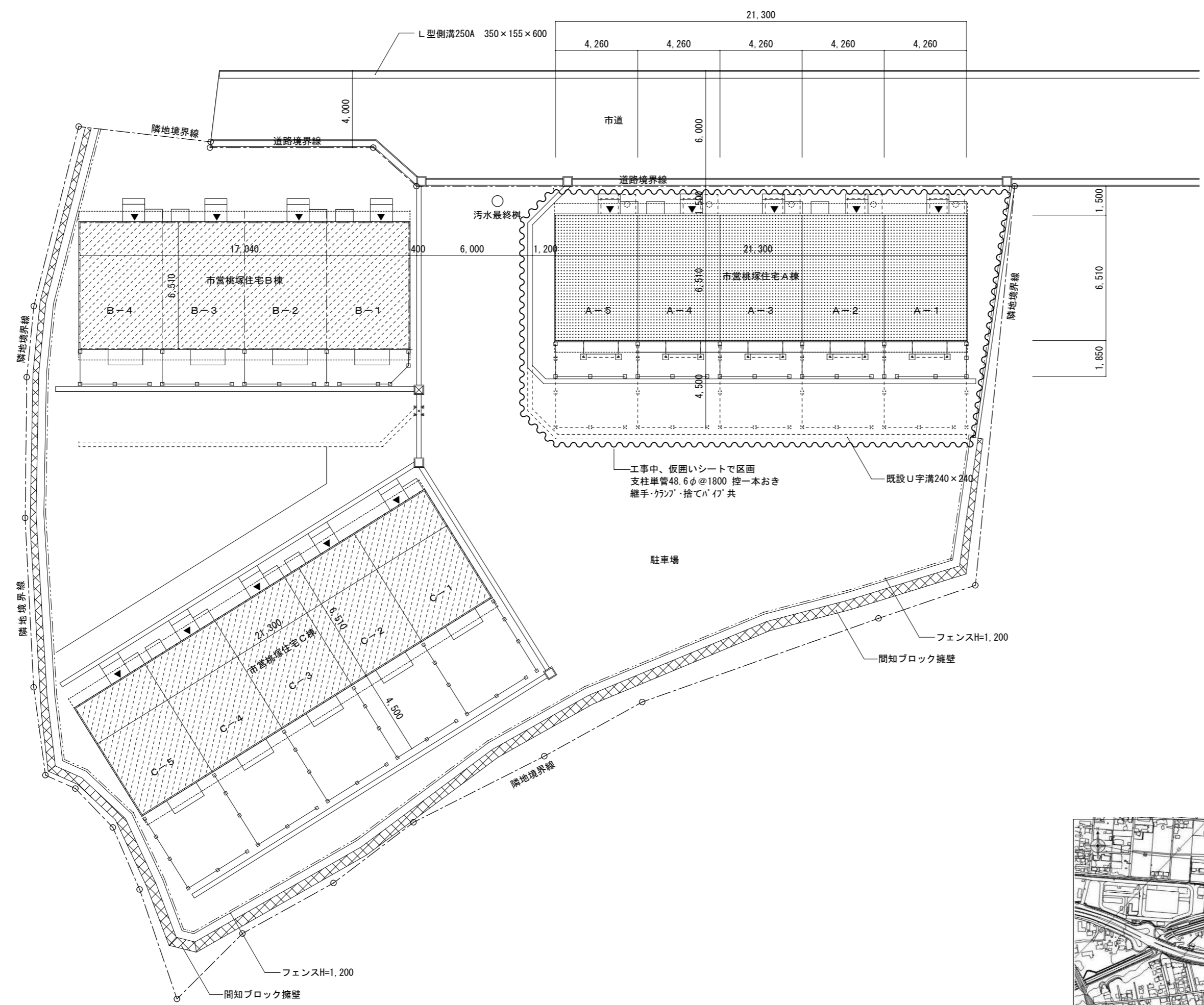
備考

株式会社 三宅設計  
 TEL 0574 (62) 1881  
 FAX 0574 (62) 5432  
 1級建築士登録 第68278号 三宅晶信

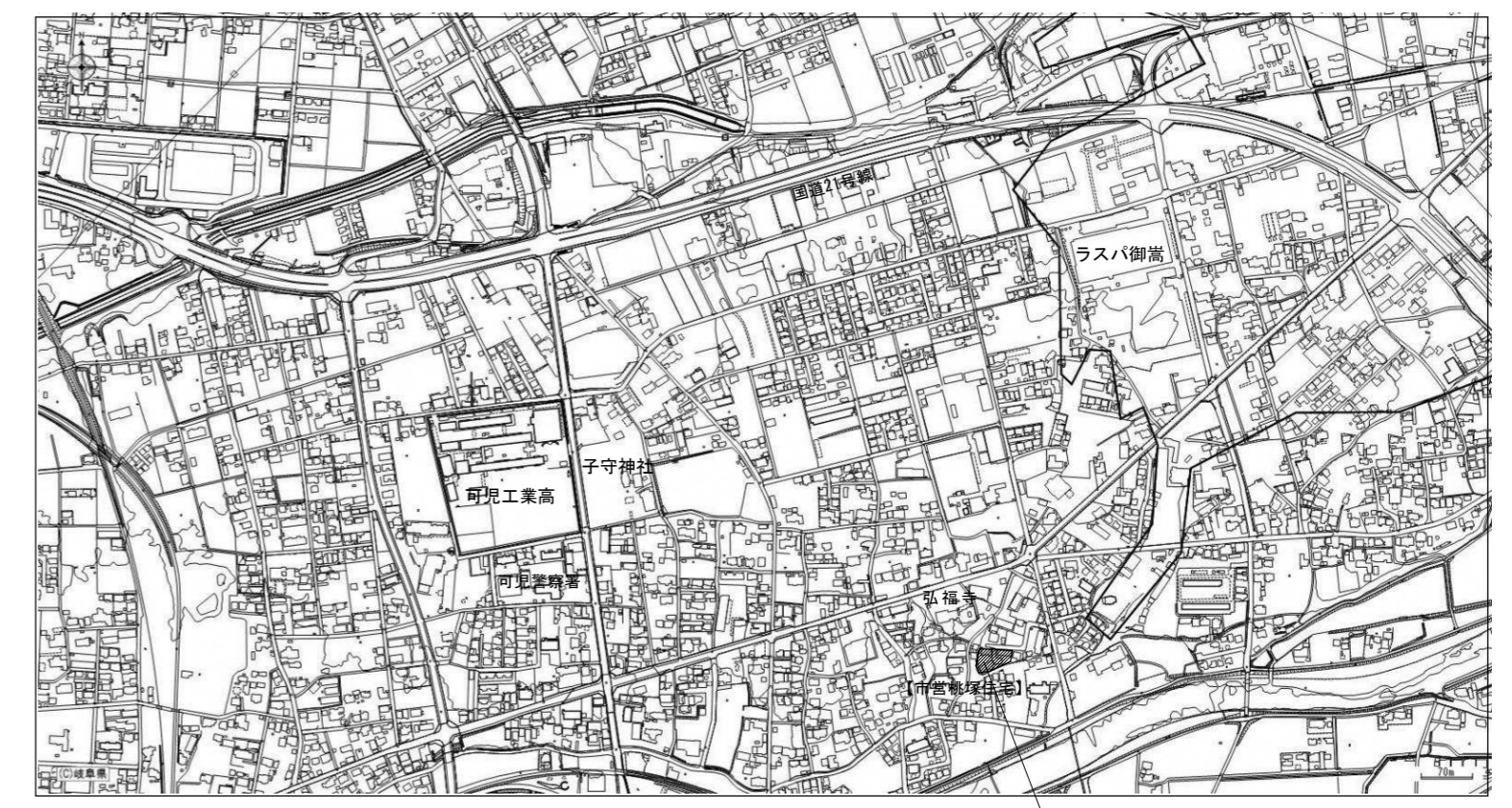
承認 設計 設計年月日  
 NO. A-3  
 工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修 工事設計図  
 図面名 建築工事 特記仕様書 (3) scale 1/

凡例

-  : 改修工事建物を示す (A棟)
-  : 既設建物を示す。

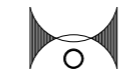


配置図 1/200



工事場所: 可児市中恵士1862-13

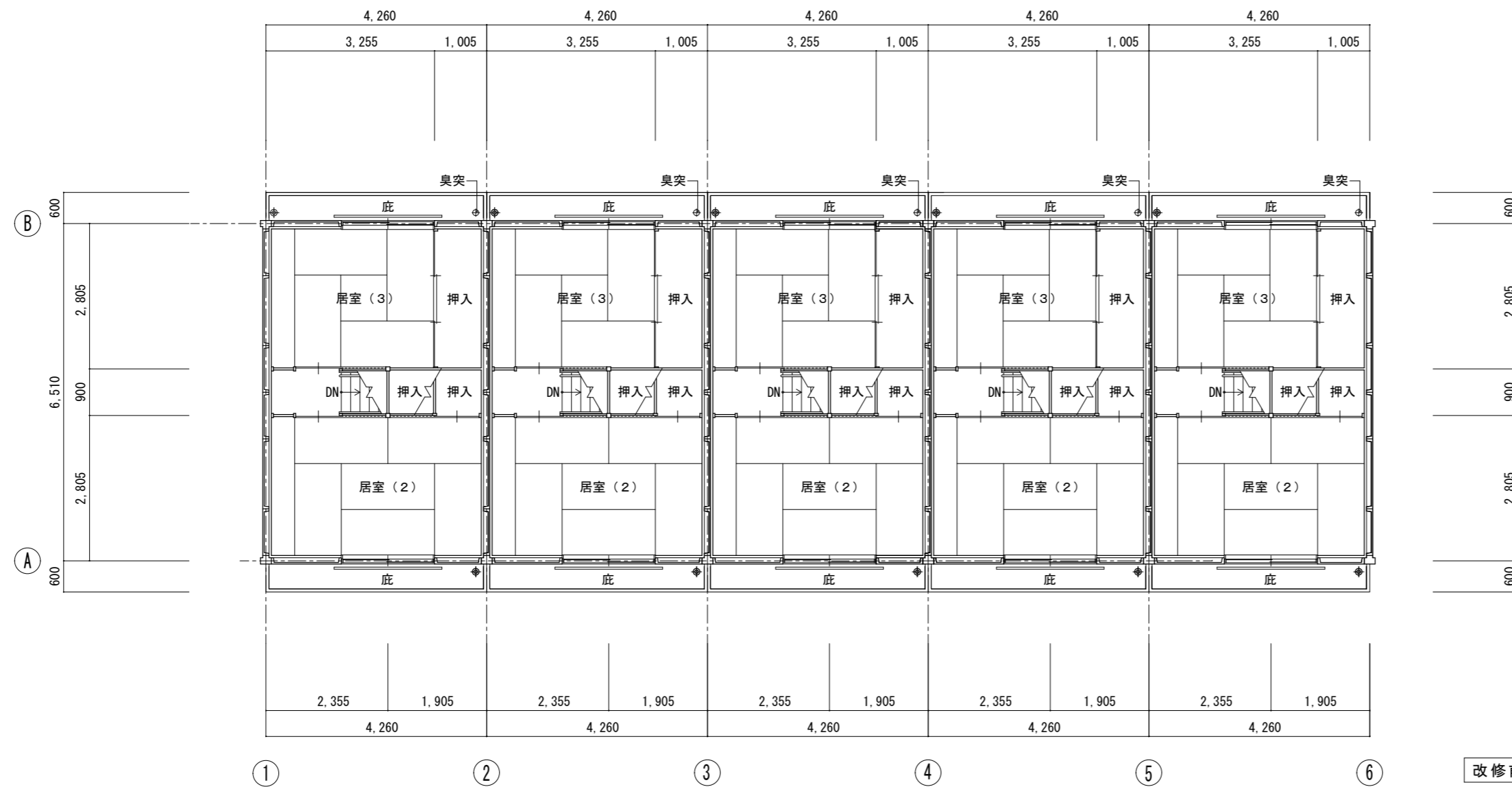
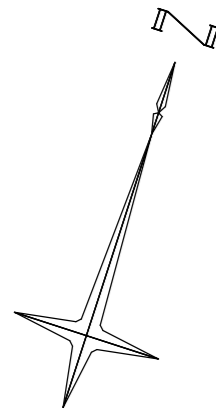
付近見取図

備考	 <b>株式会社 三宅設計</b> TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士登録 第68278号 三宅晶 権	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市市営桃塚住宅A棟改修	工事設計図
						図面名	配置図・付近見取図	scale 1/200

外部仕上表															
屋根	改修前	屋根部：コンクリートパネル下地被覆断熱アスファルト露出防水（以前の改修工事で増貼り有り） 妻側端部L型アルミアングル ドレン 底部：コンクリートパネル下地アスファルト露出防水（同上） 底端部L型アルミアングル 2階底部：塗膜防水				建具	改修前	アルミ製玄関ドア、窓サッシ							
	改修後	屋根平部：既存アスファルト防水面、トーチで平滑にした後、改質アスファルト防水 単層工法（PSS-1）の上、保護塗装（高反射型） 同底部：同上平滑及び下地処理の上、アクリルゴム系塗膜防水の上、保護塗装（高反射型） 端部アルミ金物取付 改修用ルーフトレン60φ 2階底部：塗膜防水面 水洗い・下地処理の上、ウレタン樹脂系塗膜防水（L4X工法・X-2）					改修後	鋼製玄関ドアに取替え、窓サッシ取替え（枠共）							
軒天	改修前	アクリルリシン吹付				幅木 （基礎コンクリート面）	改修前	基礎コンクリート打放し							
	改修後	既設面水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E（さざ波） 軒天パネル目地シーリング打替え（変成シリコン系）					改修後	基礎コンクリート幅木燻裂部補修の上、樹脂モルタル補修の上、塗膜防水 既設錆鉄製床下換気口撤去しステンレス製（W300×H150 防虫網付）新設							
壁種	改修前	塩ビ製55φ、亜鉛メッキ製摺り金物@1200以内				玄関ポーチ土間	改修前	コンクリート金ゴテ押え W1000×D900							
	改修後	壁種取替え硬質塩ビ製カラー60φ、ステンレス製摺り金物@1200以内					改修後	既設土間撤去の上、新設コンクリート下地・モルタル仕上 W1200×D1100 段鼻ノンスリップタイル							
外壁	改修前	アクリルリシン吹付				フェンス	改修前	スチール縦格子フェンスH=800、コンクリートブロック基礎 180×180×450							
	改修後	既設面水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E（さざ波） 外壁パネル目地シーリング打替え（変成シリコン系）					改修後	メッシュフェンスH=800（A型50シリーズ：朝日スチール工業同等品）、コンクリートブロック基礎 180×180×450							
外部金物	改修前	2階窓手すり（スチール製）				テラス土間・庇	改修前	コンクリート金ゴテ押え W1800×D900							
	改修後	2階窓手摺取替え（アルミ製）					改修後	コンクリート金ゴテ押え、W1.800×D600（既設布基礎に金属製拡張アンカーD10@150、溶接金網D10@150） アルミ製ポリカ平板葺（テラスVS・F型（出幅自在桁仕様）：LIXIL同等品）物干し金物付、コンクリート基礎							

※1 1階木床下地とは、土間コンクリート・鋼製束・木製土台・木製パネルt74を示す。  
 ※2 既設壁・天井の特殊塗装バルブ石綿板は、アスベスト含有（クリソタイト5～50%・クロシドライト0.1～5%）である。  
 ★1：断熱材発泡ウレタンフォームt25吹付（施工箇所の壁パネルt27は撤去とする）  
 ★2：断熱材発泡ウレタンフォームt40吹付

棟	階	室名	床	幅木	壁	天井	天井高	枠、顔縁	廻り縁	カーテンレール	備考	
A	1	玄関	改修前	モルタル金ゴテ	モルタル金ゴテ 木製OS	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,565～2,600	—	木製OSCL	—	上り框 木製OS
			改修後	既設モルタル撤去、新設コンクリート下地 モルタル金ゴテt20	新設モルタル金ゴテ 木製OSCL	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,565～2,600	—	塩ビ製	ステンレス製(S)	上り框 タモ積層材ウレタン塗装
	ホール	改修前	仕上用床パネルt50 サベリ合板T/II t9	木製OS	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,335	—	木製OSCL	—	—
		改修後	既設撤去、新設木床下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	長押 米柵上小節 OSCL
	便所	改修前	仕上用床パネルt50 サベリ合板T/II t9	木製OS	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,090～2,335	木製OS	木製OSCL	—	和式便器・紙巻き器
		改修後	既設撤去、木床下地組の上ラワン合板t12 クッションフロアt1.8貼り	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	洋式便器・棚・手すり・紙巻器、タオル掛け 建具用SUS網戸
	台所	改修前	仕上用床パネルt50 サベリ合板T/II t9	木製OS	流し廻り650:特殊塗装バルブ石綿板t3貼り	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4 一部特殊塗装バルブ石綿板t3	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,335	木製OS	木製OS	—	垂れ壁H500、流し台(L1200)、コンロ台(L600)、水切(SUS製)、 壁付換気扇、吊戸棚(L1200)、水切棚(2段)、ガスコック
		改修後	既設撤去、木床下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、シーリングPBt9.5下地化粧ケイカル板t6張り 間仕切パネルt40残置、既設面にシーリングPBt9.5下張りの上化粧ケイカル板t6張り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	垂れ壁H500、流し台(L1000)、コンロ台(L600)、 アルミ製水切カバー(面台)換気扇、吊戸棚(L1000)、IH用コンセント
	食事室	改修前	仕上用床パネルt50 サベリ合板T/II t9	木製OS	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,335	木製OS	木製OS	—	—
		改修後	既設撤去、木床下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設パネル面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	—
	洗面所	改修前	仕上用床パネルt50 サベリ合板T/II t9	木製OS	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,335	木製OS	木製OS	—	洗面台
		改修後	既設撤去、木床下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	洗面化粧台W500(鏡・LED照明付収納キャビネット)、 洗濯パン600×600(排水トラップ)
	浴室	改修前	モルタル金ゴテ (床パネル木クロス貼) 見切目地コーキング	—	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装バルブ石綿板t3	一般天井パネルt15 特殊塗装バルブ石綿板t3	2,610～2,630	木製OS	木製OS	—	天井廻り及び壁パネル目地コーキング バランス釜給排水口
		改修後	ユニットバスBW1216仕様	—	—	ユニットバスBW1216仕様	★1 ユニットバスBW1216仕様	2,000	—	—	—	手すり(2箇所)、窓付き、天井換気扇、浴槽フタ
	物入	改修前	押入床中棚パネルt35 ラワン合板T/II t2.5 ラワン合板T/II t4	木製	—	間仕切パネルt40 ラワン合板T/II t2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,300	—	木製	—	中段
		改修後	既設のまま	—	—	既設のまま	既設のまま	2,300	—	既設のまま	—	中段
居室(1)	改修前	基準階用タタミ下床パネルt45 タタミ	タタミ寄せ木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	一般天井パネルt15 ラミネート杉板合板T/II t2.7	2,300	木製OS	木製OS	アルミ製	換気レジスター、テレビ引込スリーブ	
	改修後	既設撤去、木床下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	ステンレス製(W)	給気口、壁付換気口、テレビ引込スリーブ、 エアコン用スリーブ	
階段室	改修前	木製階段	木製	—	間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.7	2,335	—	木製	—	—	
	改修後	既設面下地処理(RB種)の上、ウレタン塗装	—	—	間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	2,300	—	塩ビ製	—	手すり取付(ゴム積層材35φ) 階段ノンスリップ取替え(樹脂製) 階段蹴込み板取替え(化粧板)	
2	居室(2)	改修前	ラワン合板T/II t9 2階用タタミ下床パネルt35 タタミ	タタミ寄せ木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	エアレックス入天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,300	木製OS	木製OS	アルミ製	換気レジスター、テレビ引込スリーブ
		改修後	既設撤去、木組の上構造合板t12下地 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	★2 2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	ステンレス製(W)	給気口、壁付換気口、テレビ引込スリーブ、 エアコン用スリーブ
押入 (上記居室)	改修前	押入床中棚パネル t35 ラワン合板T/II t2.5 ラワン合板T/II t4	木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 ラワン合板T/II t2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,300	—	木製	—	中段	
	改修後	中棚撤去新設ラワン合板t9	壁新設部雜巾摺り取替え	—	躯体廻り壁パネルt27撤去しラワン合板t4張り、その他は既設のまま	★1 既設天井木下地共撤去 ラワン合板t4張り（木天井下地新設）	★2 2,300	—	新設木製	—	中棚撤去新設	
居室(3)	改修前	2階用タタミ下床パネルt35 タタミ	タタミ寄せ木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	エアレックス入天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,300	木製OS	木製OS	アルミ製	換気レジスター	
	改修後	既設撤去、木組の上構造合板t12下地 フローリングt12貼り（塗装品）	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	★2 2,300	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	ステンレス製(W)	給気口、壁付換気口、エアコン用スリーブ	
押入 (上記居室)	改修前	押入床中棚パネル t35 ラワン合板T/II t2.5 ラワン合板T/II t4	木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 ラワン合板T/II t2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,300	—	木製	—	中段	
	改修後	中棚撤去新設ラワン合板t9	壁新設部雜巾摺り取替え	—	躯体廻り壁パネルt27撤去しラワン合板t4張り、その他は既設のまま	★1 既設天井木下地共撤去 ラワン合板t4張り（木天井下地新設）	★2 2,300	—	新設木製	—	中棚撤去新設	
階段室踊場	改修前	木製階段組立式	木製	—	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板T/II t4	一般天井パネルt15 ラワン合板T/II t2.5	2,335	木製OS	木製OS	—	—	
	改修後	既設面に薄層化粧フローリングt3貼り	新設木製幅木OSCL	—	躯体廻り壁パネルt27撤去、ラワン合板t4下地ビニルクロス貼り 間仕切パネルt40残置、既設面にラワン合板t4下張りの上ビニルクロス貼り	★1 既設天井木下地共撤去 化粧石膏ボードt9.5張り（木天井下地新設）	★2 2,335	新設枠顔縁 OSCL 既存枠顔縁 SOP	塩ビ製	—	—	



改修前 2階平面図 1/100

〈外部撤去項目〉

- ・屋上アスファルト防水面ルーフトレン全面撤去
- ・アルミサッシ・玄関ドア
- ・シーリング
- ・2階窓手すり
- ・台所換気扇(木枠共)
- ・浴室ガス蓋用換気口(木枠共)
- ・壁柱(支持金物共)
- ・臭突(支持金物共)
- ・汲み取り便槽及び上部土間コンクリート(便槽内清掃は別途)
- ・ポーチ土間コンクリート
- ・テラス土間コンクリート
- ・袖壁(ブロック基礎共)
- ・専用庭スチール格子フェンス(ブロック基礎共)

〈内部撤去項目〉

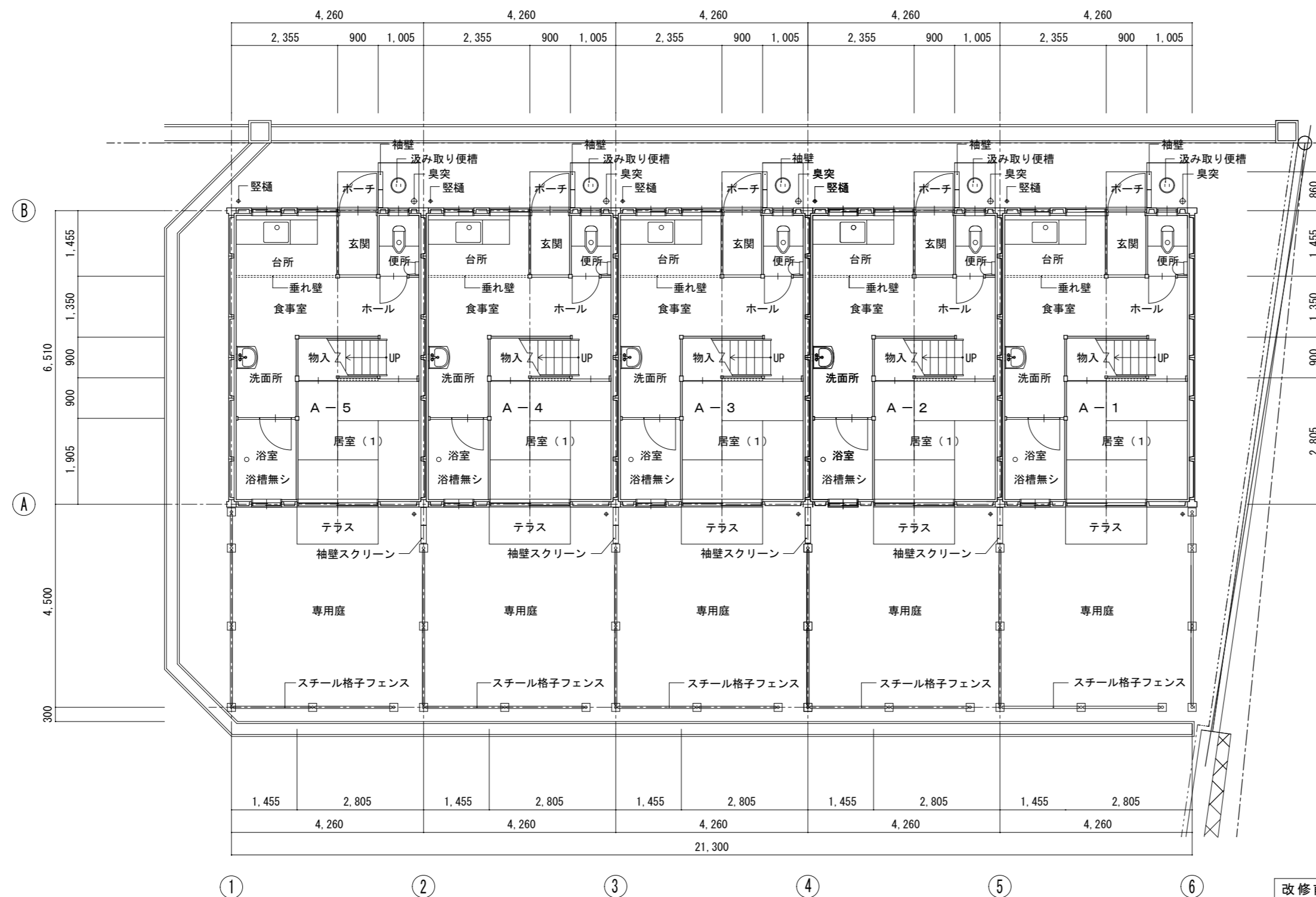
- ・1階床仕上げ(床組み共)
- ・1. 2階タタミ(タタミ下床組共)
- ・1. 2階板縁(タタミ下床組共)
- ・台所垂れ壁
- ・浴室土間コンクリート
- ・玄関土間コンクリート
- ・玄関ドア
- ・内部建具

〈機械設備撤去項目〉

- ・衛生陶器、衛生器具(水栓、給排水管共)
- ・コンロ台、流し台、吊戸棚、洗面台(水栓、給排水管、ガス管共)

〈電気設備撤去項目〉

- ・内外部照明器具(玄関、便所、浴室、防犯灯)
- ・外部幹線設備(配管、配線、フルボックス、計器箱)
- ・外部弱電線、コンセント設備(分電盤、配線、コンセント、フルボックス)



改修前 1階平面図 1/100

備考

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可見市市営桃塚住宅 A 棟 改修

工事設計図

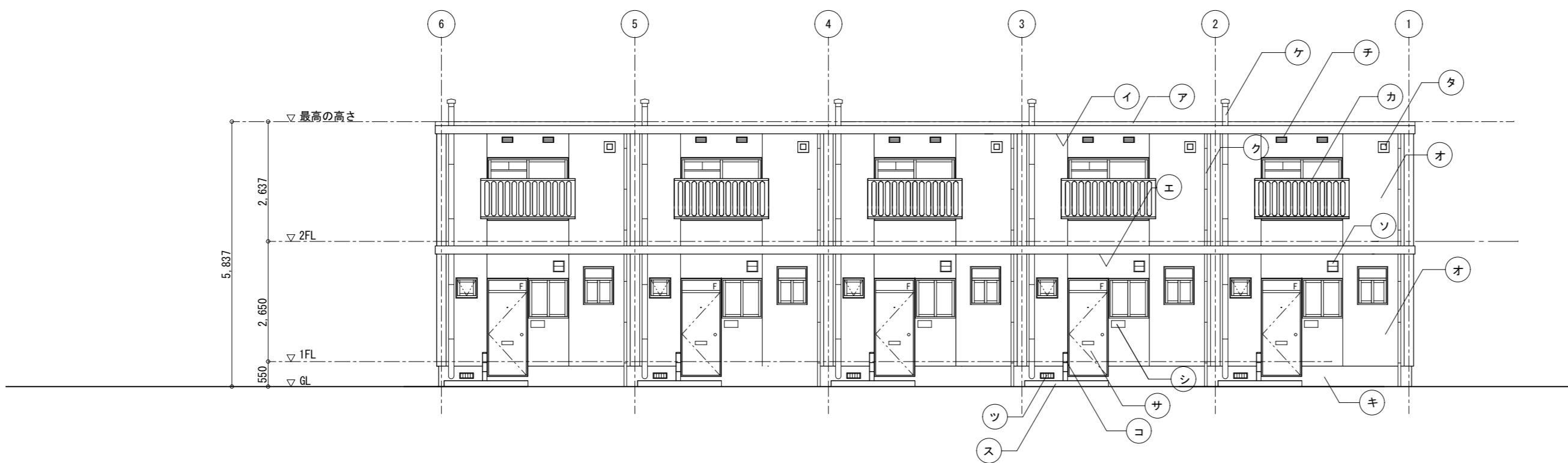
A - 6

図面名 改修前 平面図

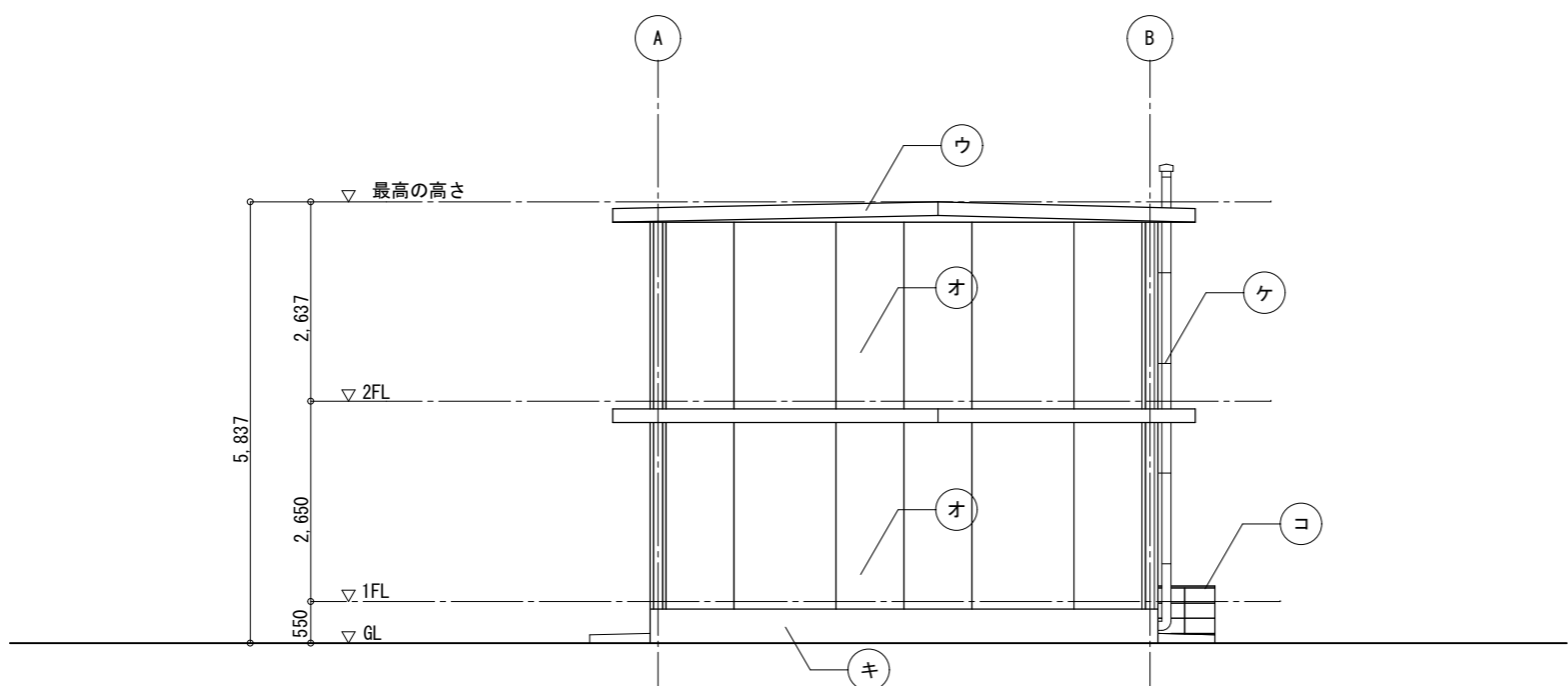
scale 1/100



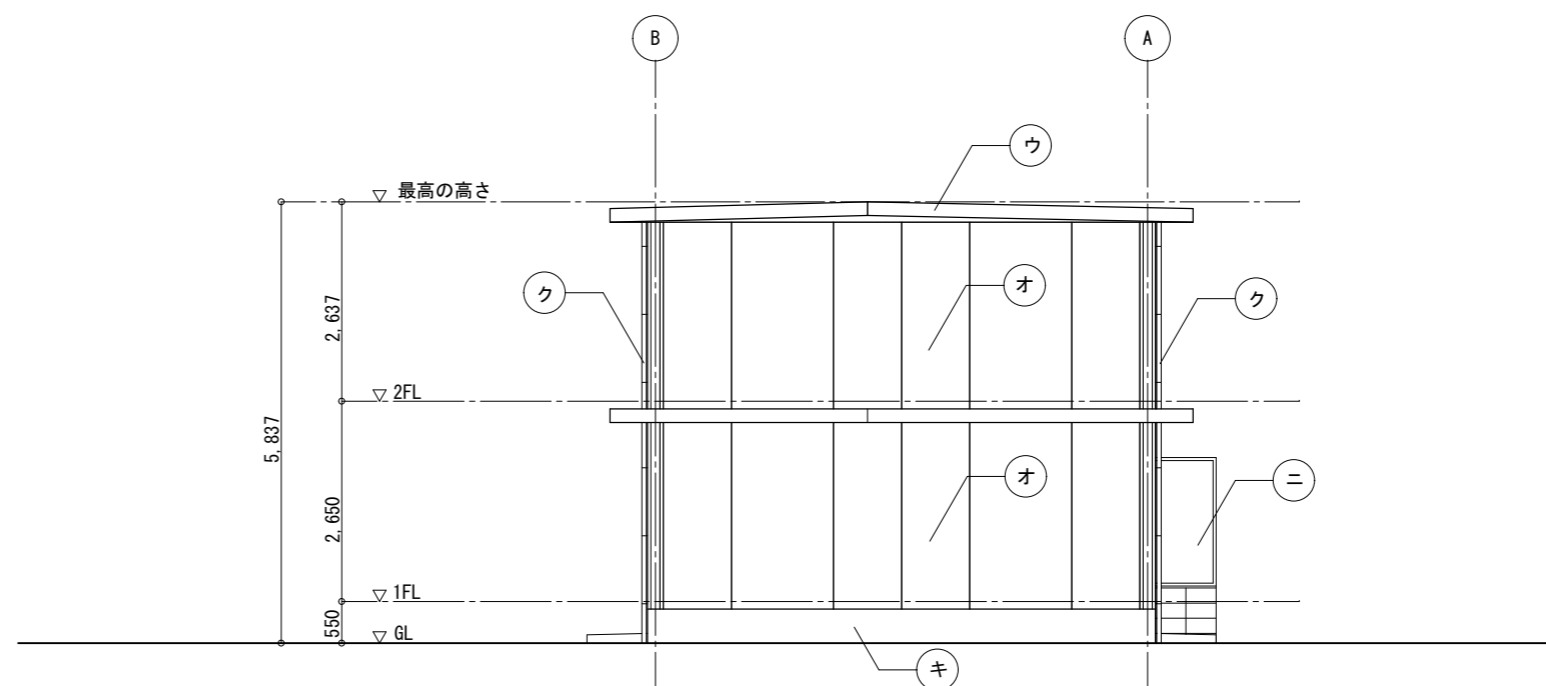
南側立面図 1/100



北側立面図 1/100



東側立面図 1/100



西側立面図 1/100

- 外部仕上凡例
- ア 屋根：PCパネルの上露出アスファルト断熱防水
  - イ 軒天井：PCパネルの上アクリルリシン吹付
  - ウ 破風：PCパネルの上アクリルリシン吹付
  - エ 庇：PCパネルの上アクリルリシン吹付
  - オ 外壁：PCパネルの上アクリルリシン吹付
  - カ 手摺り：鋼製の上合成樹脂調合ペイント塗り
  - キ 巾木：コンクリート打放し
  - ク 壁種：塩ビ製55φ
  - ケ 臭突：塩ビ製100φ、ベンチレータ 固定式
  - コ 袖壁：補強コンクリートブロック積
  - サ アルミ製玄関ドア
  - シ 表札
  - ス 玄関ポーチ：コンクリート金ゴテ押え
  - セ テラス土間：モルタル金ゴテ押え
  - ソ 換気扇：KJ20型
  - タ 樹脂製レジスター
  - チ 天井裏換気口：ABS樹脂製固定ガラリ
  - ツ 床下換気口
  - テ ガス釜給排気口：W235×H345
  - ト ガス釜煙突穴：100φ 煙突2箇所(S-1・S-2)
  - ナ テレビ引込スリーブ
  - ニ 袖壁スクリーン

備考

承認

設計

設計年月日

NO.

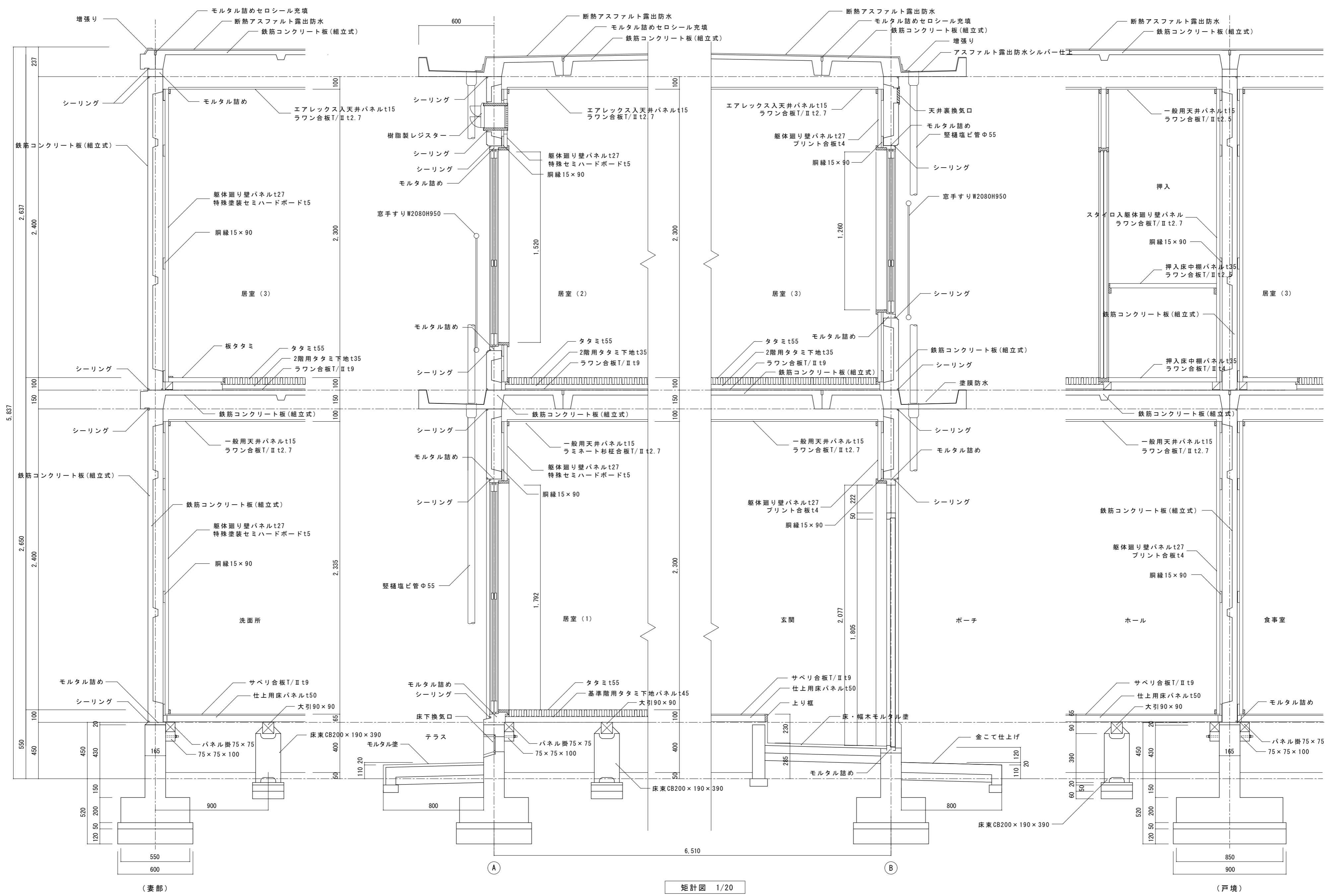
工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

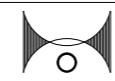
工事設計図

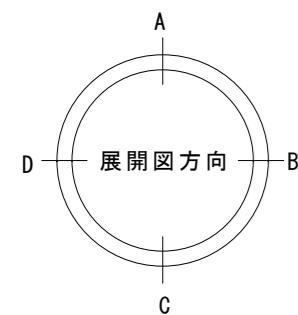
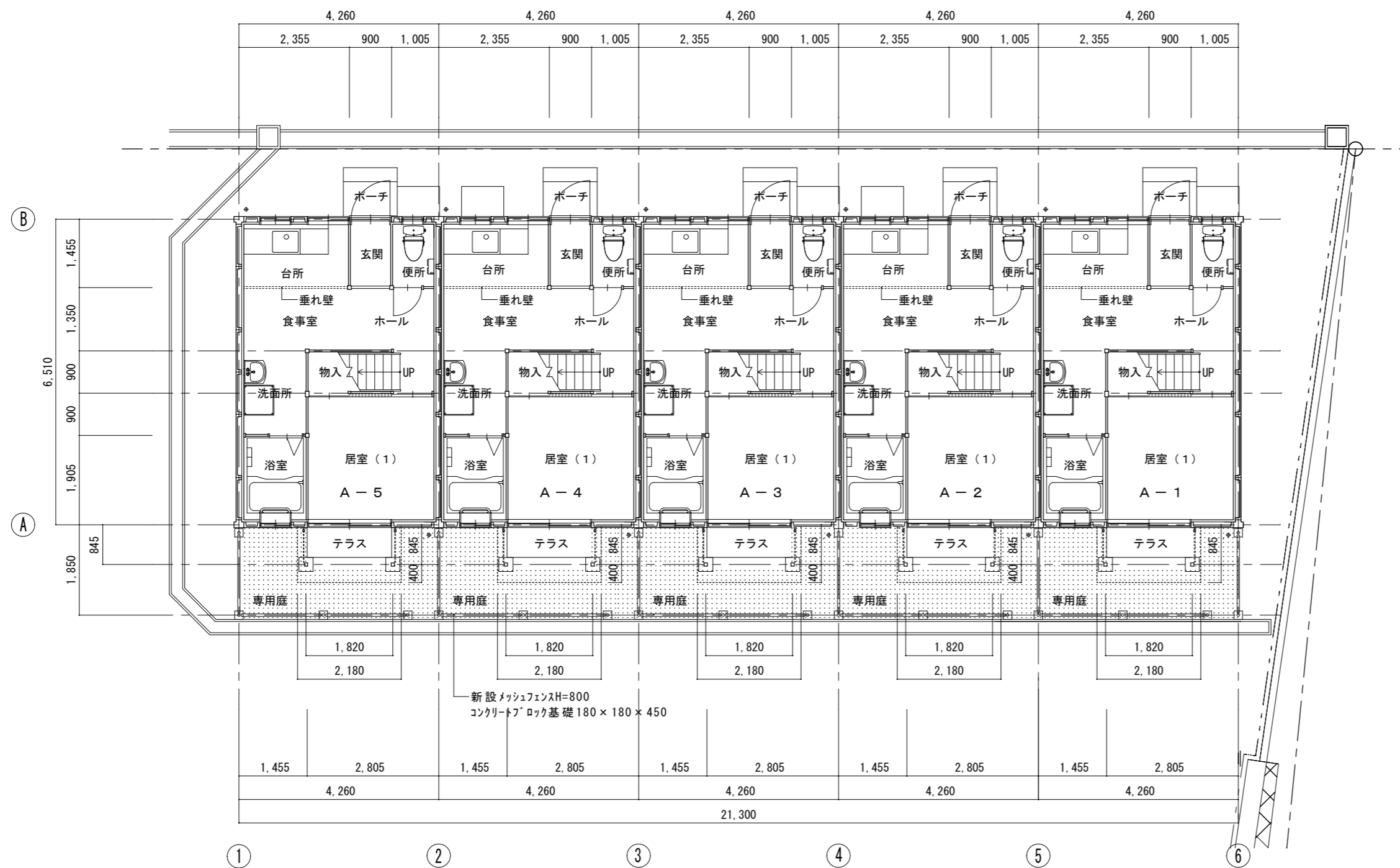
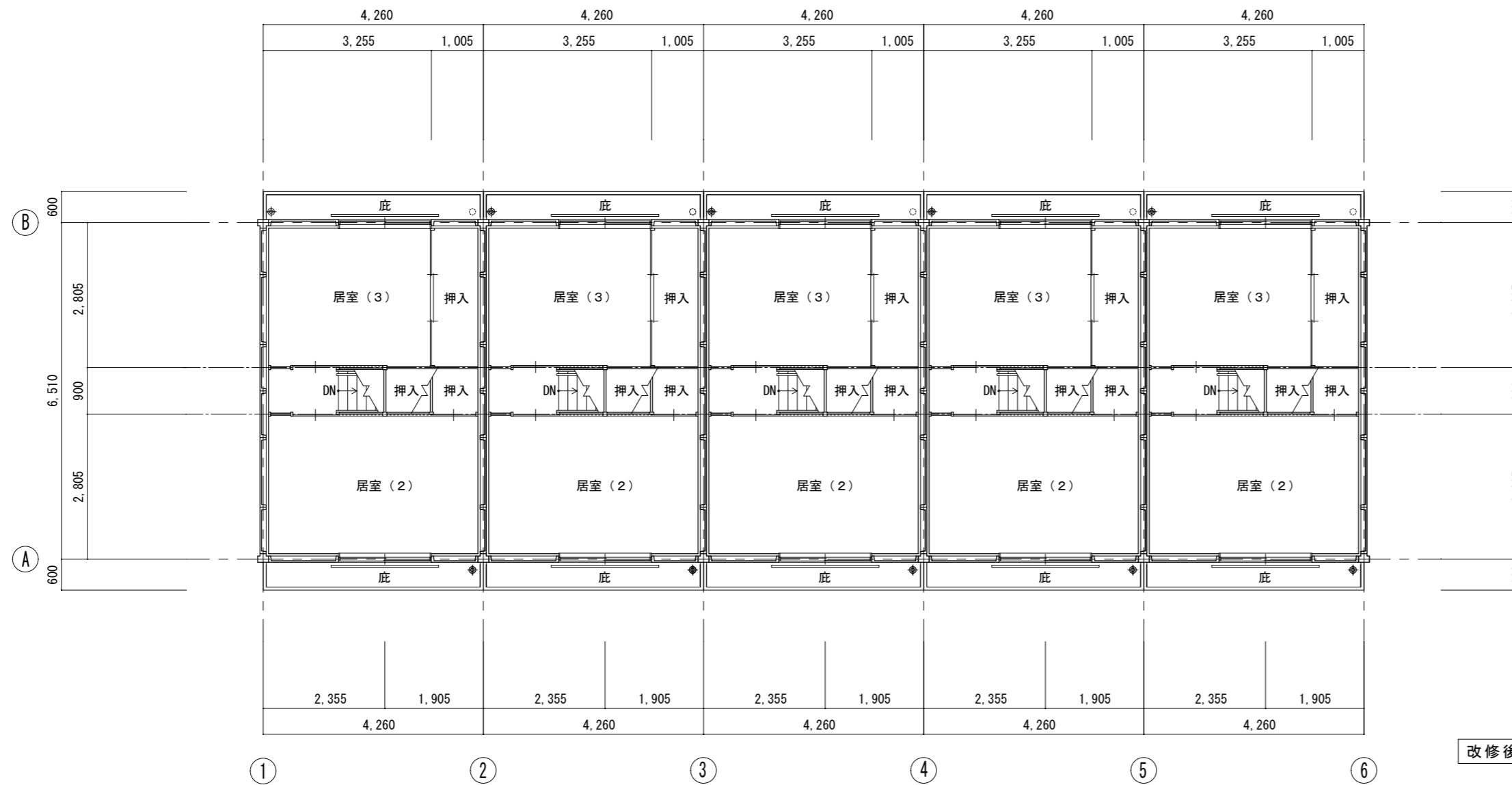
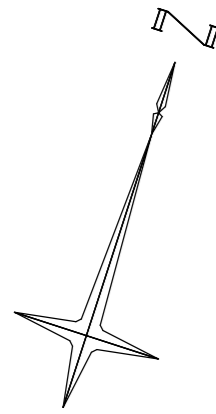
A-7

図面名 改修前立面図

scale 1/100



備考	 <b>株式会社 三宅設計</b> TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士登録 第 68278号 三宅晶信	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市市営桃塚住宅 A 棟改修	工事設計図
		A-8	図面名	改修前矩計図	scale	1/20		



備考

承認 設計 設計年月日

NO.

工事名 可見市市営桃塚住宅A棟改修

工事設計図

A-9

図面名 改修後平面図

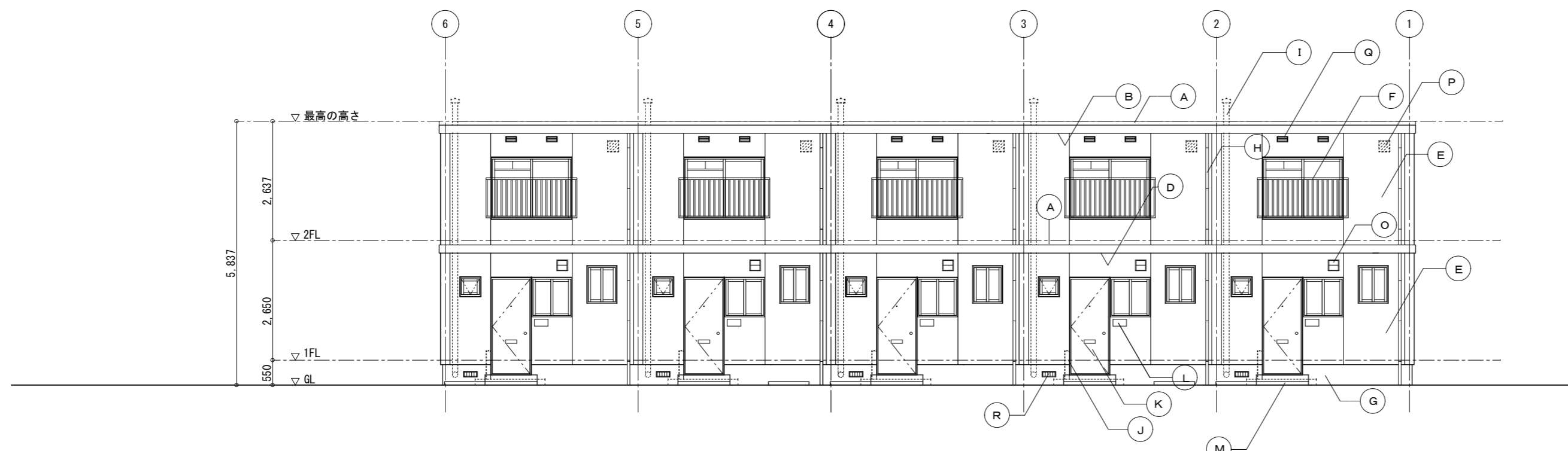
scale 1/100

外部仕上凡例

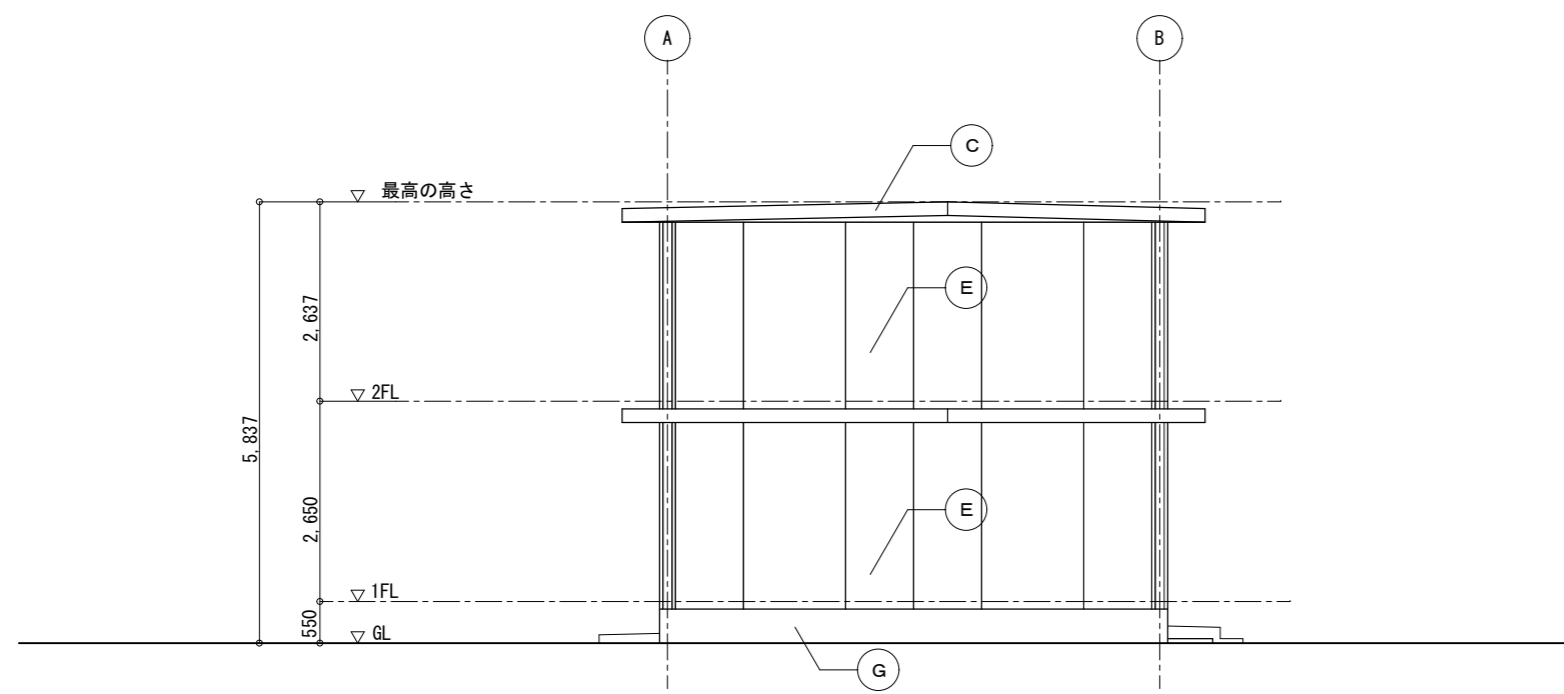
- (A) 屋根平部：既設断熱757mm露出防水面・平滑処理・下地処理の上、改質757mm防水(PSS-1)保護塗装  
同底部：同上平滑及び下地処理の上、77mm系塗膜防水 保護塗装(高反射型) 端部7mm金物取付 改修用M-7ドレ60φ
- 2階底部：塗膜防水面 水洗い・下地処理の上、ウレタン樹脂系塗膜防水(L4X工法・X-2)
- (B) 軒天井：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)
- (C) 破風：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)
- (D) 庇：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)
- (E) 外壁：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)
- (F) 手摺り：既設手摺撤去、新設アルミ製手摺取付
- (G) 既設コンクリート爆裂部削り・撤去、鉄筋露出部ケレンがけ・防錆プライマー塗、樹脂モルタル補修の上、塗膜防水(パラテックスB-2工法同等品)
- (H) 縦樋：既設塩ビ製縦樋撤去・新設硬質塩ビ製縦樋60φ
- (I) 臭突：既設塩ビ製臭突管撤去(外壁・スラブ貫通部モルタル詰め)
- (J) 袖壁：コンクリートブロック積撤去
- (K) 玄関ドア 取替
- (L) 表札取替：SK-602AP(神楽ホームクリエイト同等品)
- (M) 玄関ポーチ：土間コンクリート撤去・新設
- (N) テラス土間：土間コンクリート撤去・新設
- (O) 換気扇：取替200φ用ステンレスフード(防鳥網付)共
- (P) 外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板t12.0廻りシーリング(MS-2)W250×H250
- (Q) 天井裏換気口：ABS樹脂製固定ガラリ取替
- (R) 床下換気口取替：ステンレス製・防虫網付W300×H150
- (S) 外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板t12.0廻りシーリング(MS-2)W235×H345
- (T) 既設穴：スリーブキャップ100φ (煙突2箇所・既設蓋3箇所撤去)
- (U) テレビ引込スリーブ：モルタル詰め
- (V) 袖壁スクリーン及びコンクリートブロック基礎撤去
- (W) LPGボンベ置場土間コンクリート新設
- (X) サッシ上部外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板t12.0廻りシーリング(MS-2)W670×H300
- (Y) 南面テラスアルミ製庇新設



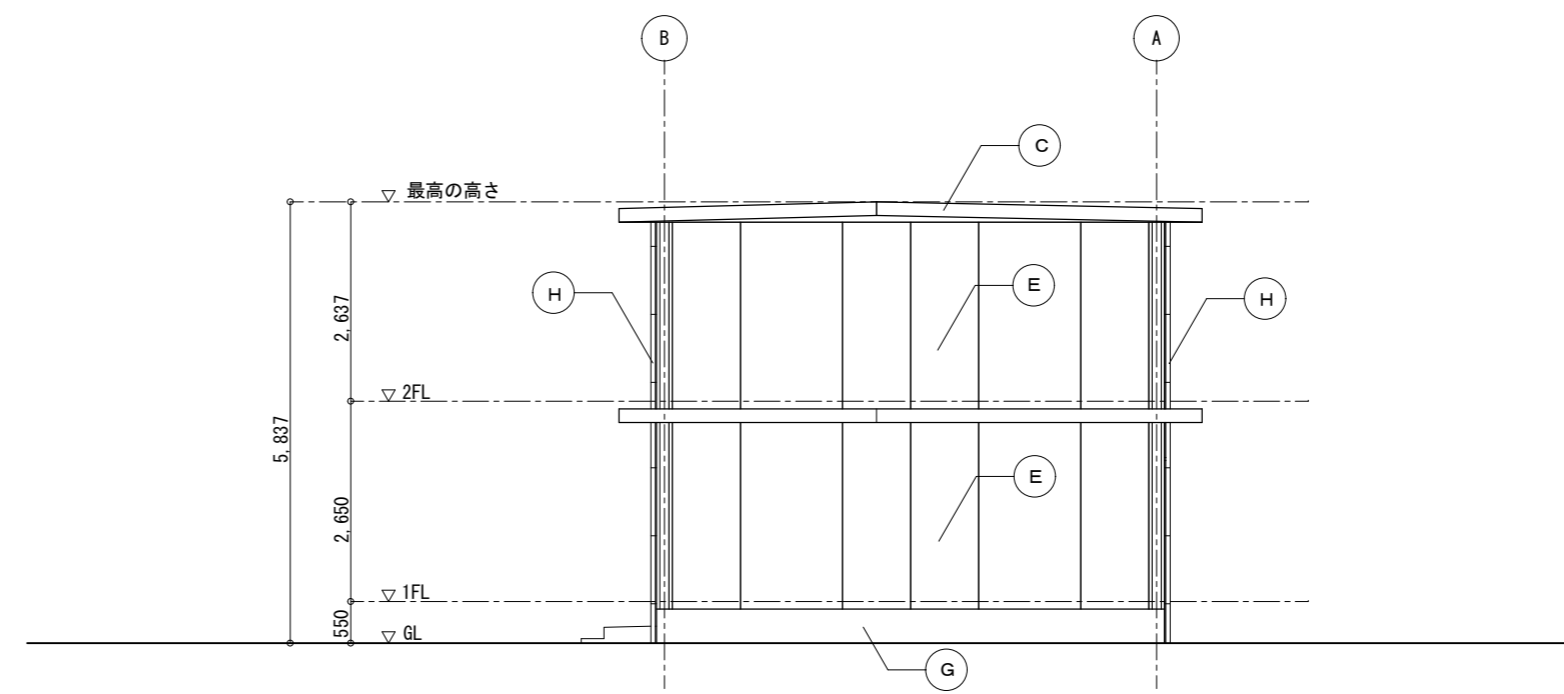
南側立面図 1/100



北側立面図 1/100



東側立面図 1/100



西側立面図 1/100

備考

承認

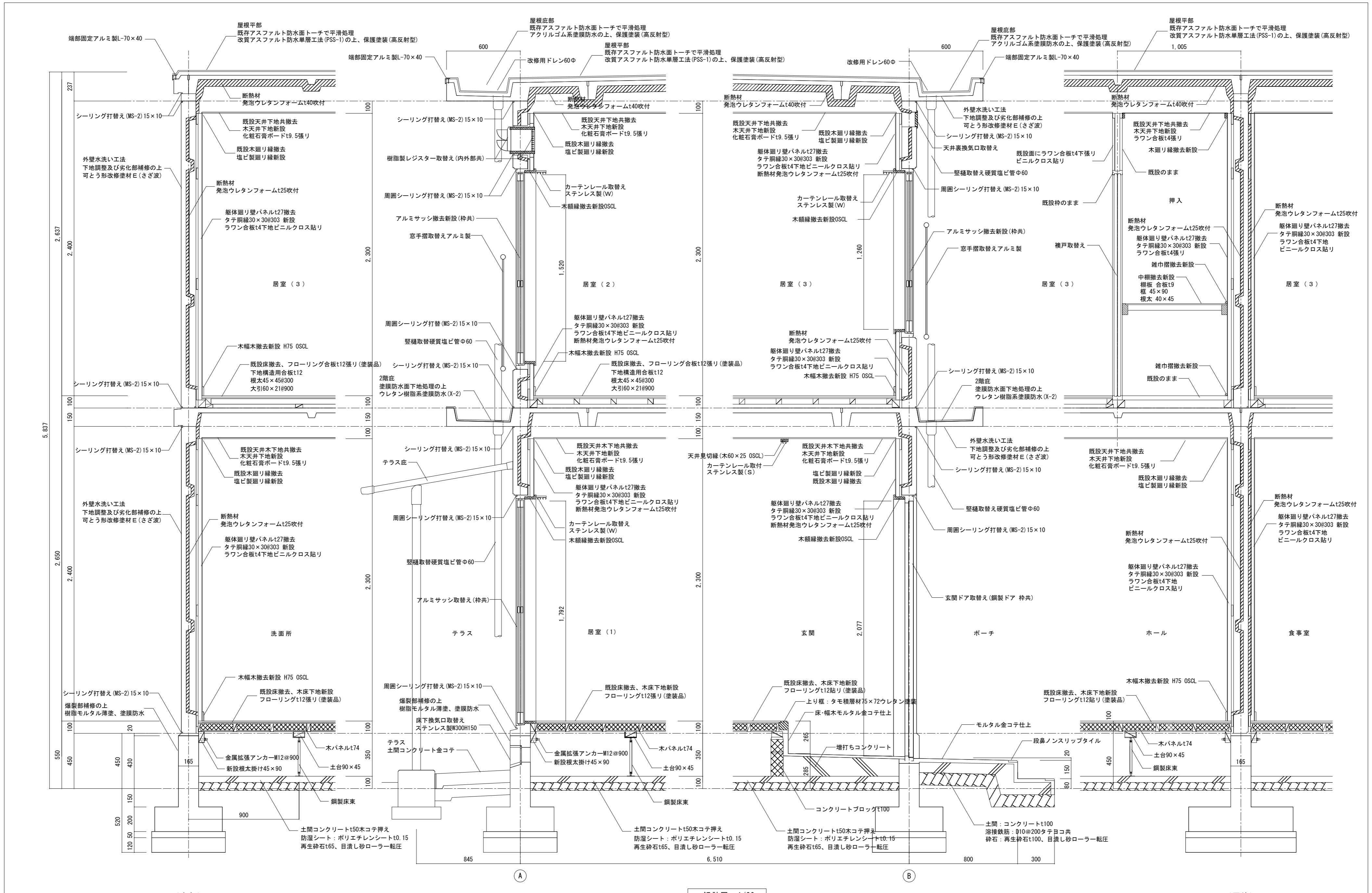
設計

設計年月日

No.

工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

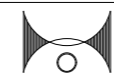
工事設計図



(妻部)

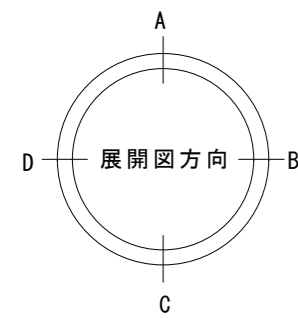
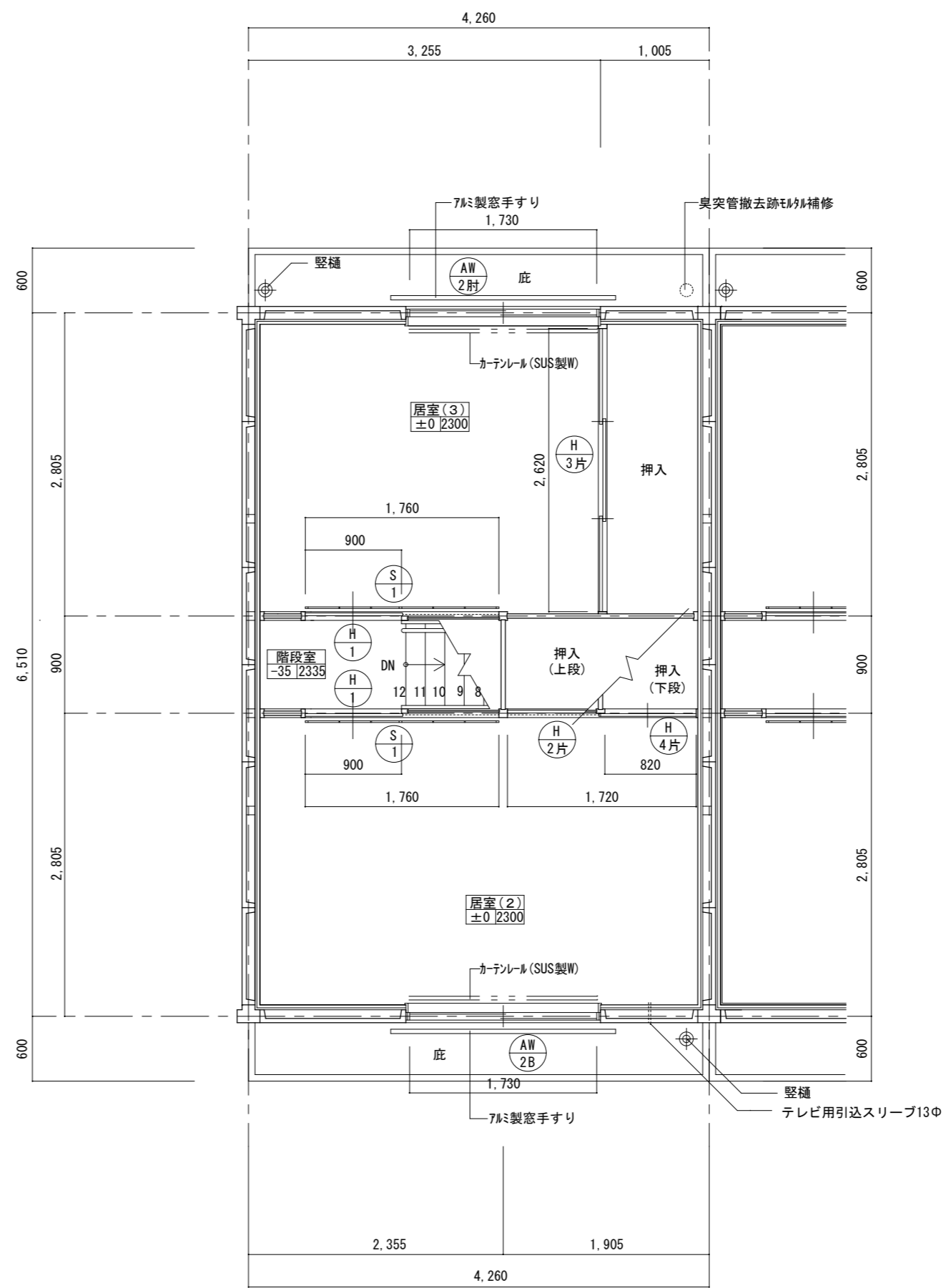
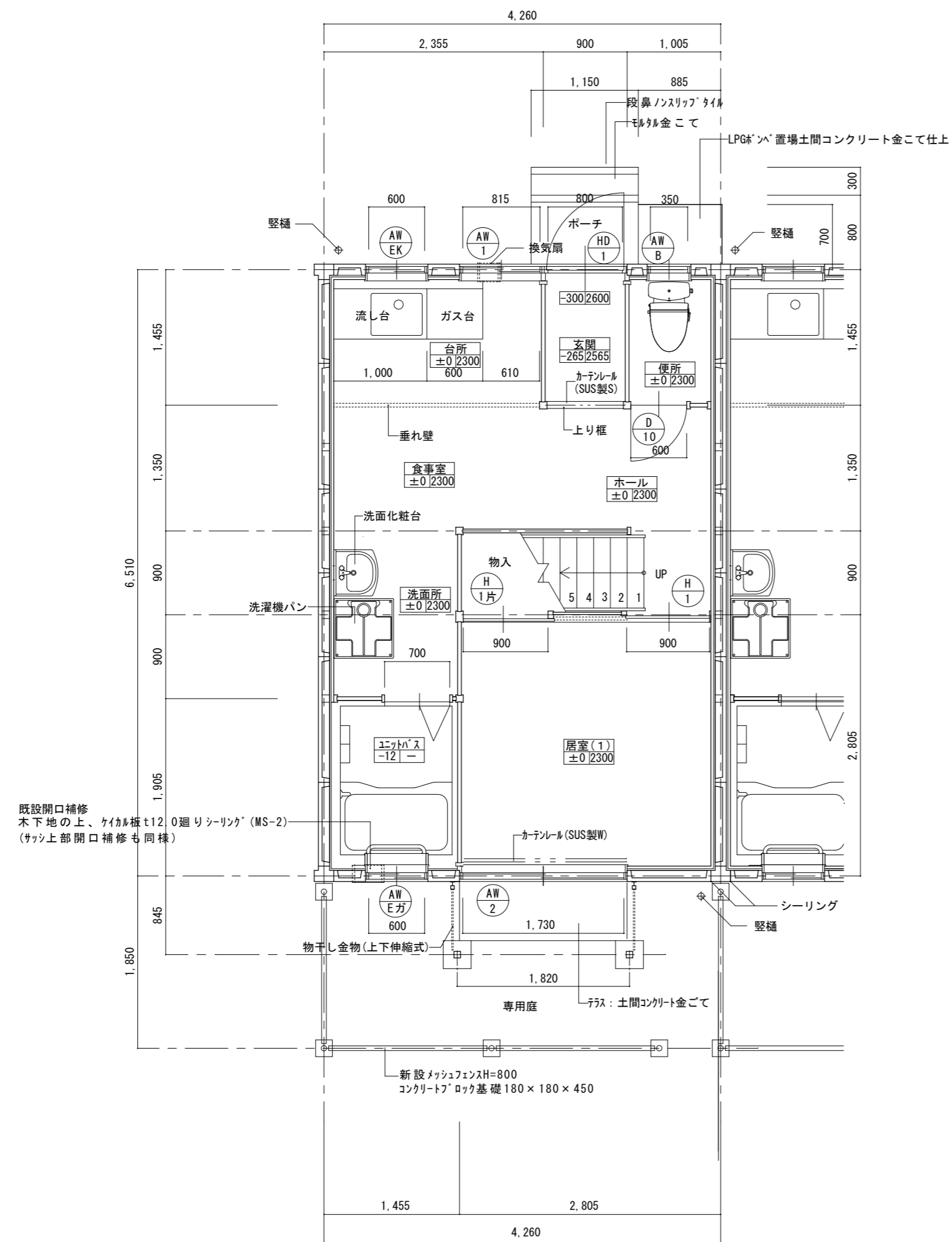
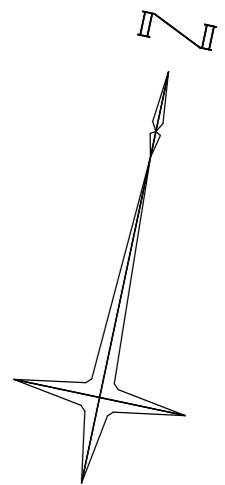
矩計図 1/20

(戸境)

備考	 <b>株式会社 三宅設計</b> TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信	承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市市営桃塚住宅 A 棟 改修	工事設計図
		A-11	図面名	改修後 矩計図	scale 1/20			

凡 例

室名  
±0 2335 : 上段は、室名、下段左はFLからの床高、下段右は天井高を示す



備考

承認

設計

設計年月日

NO.


工事名 可児市市営桃塚住宅 A 棟改修

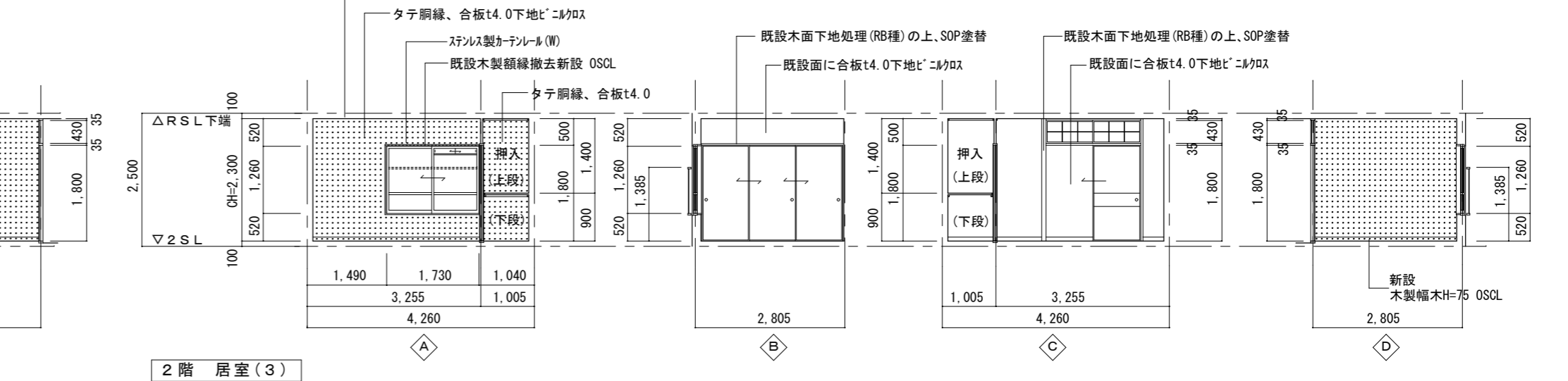
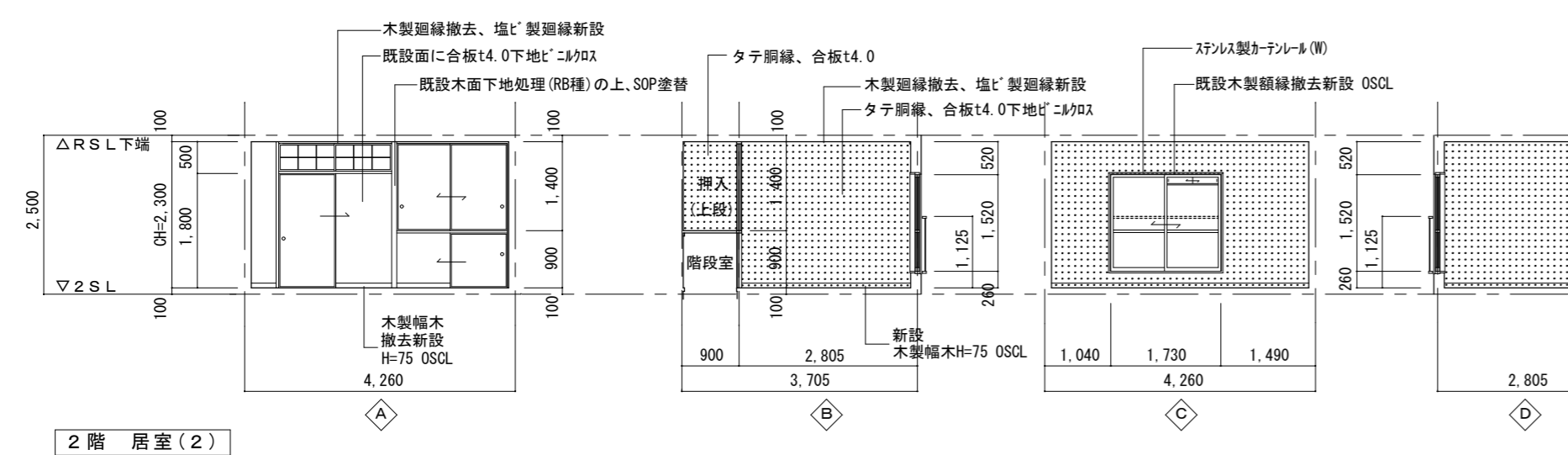
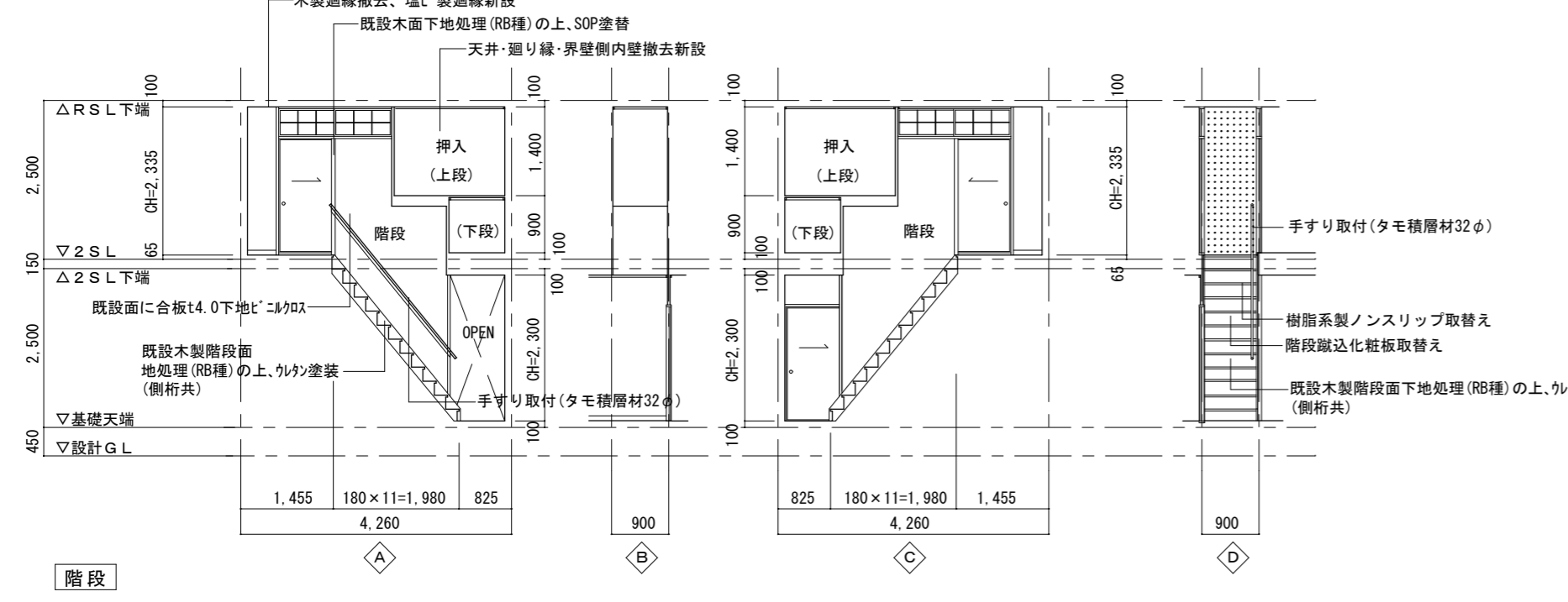
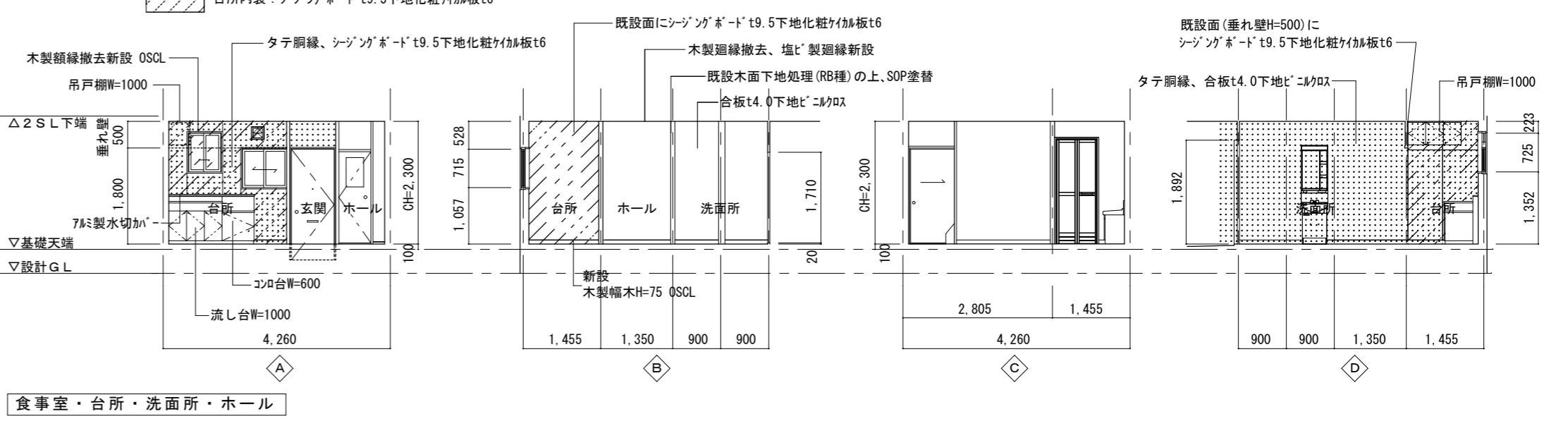
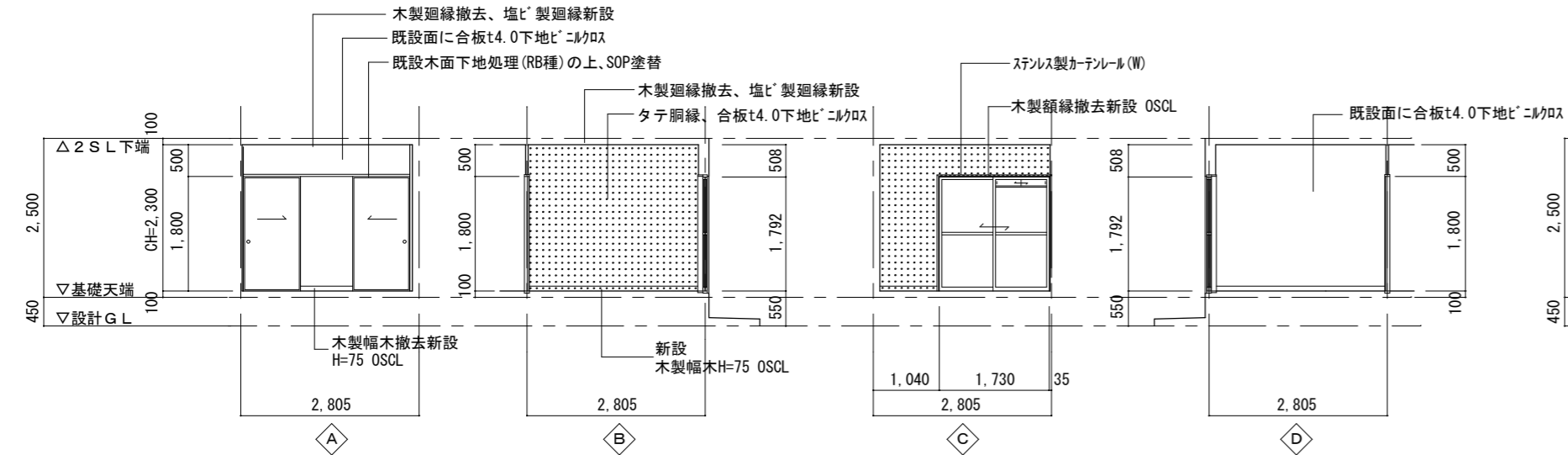
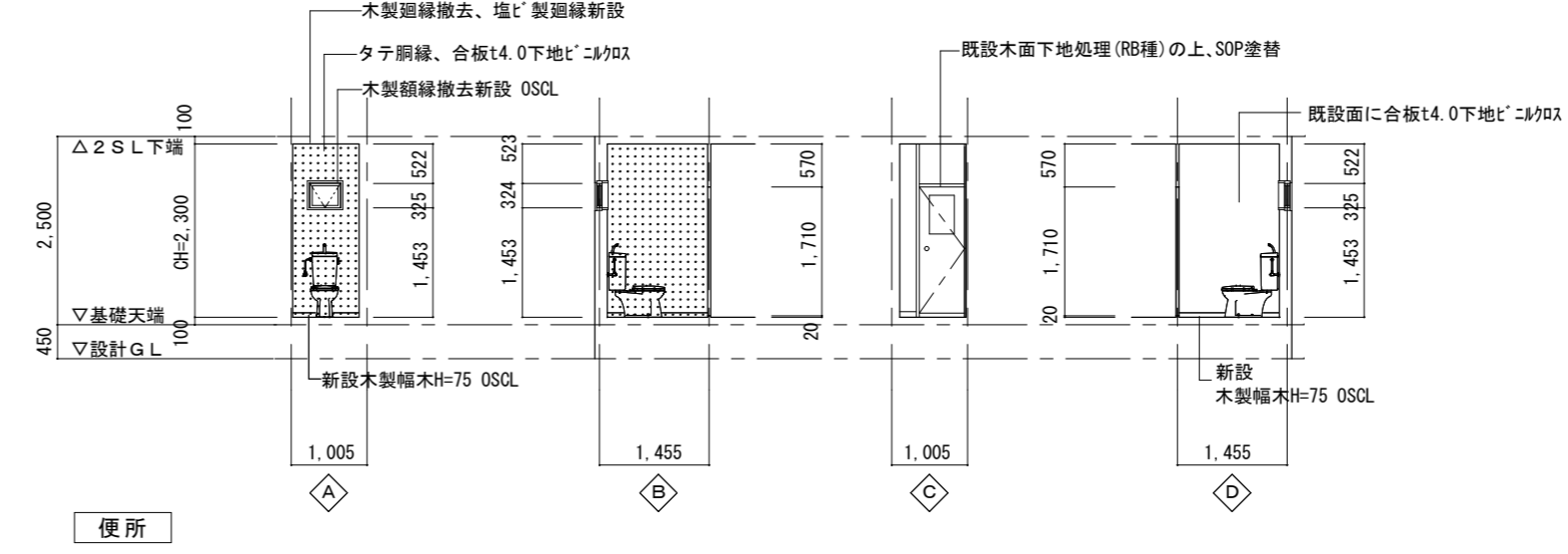
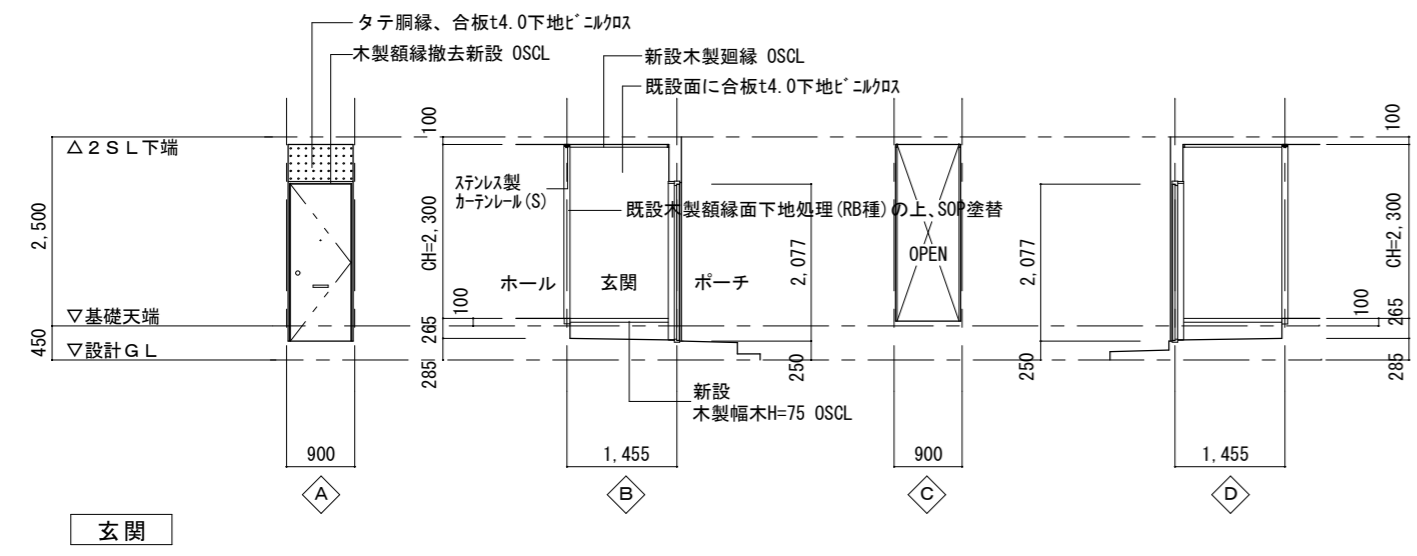
工事設計図

A - 12

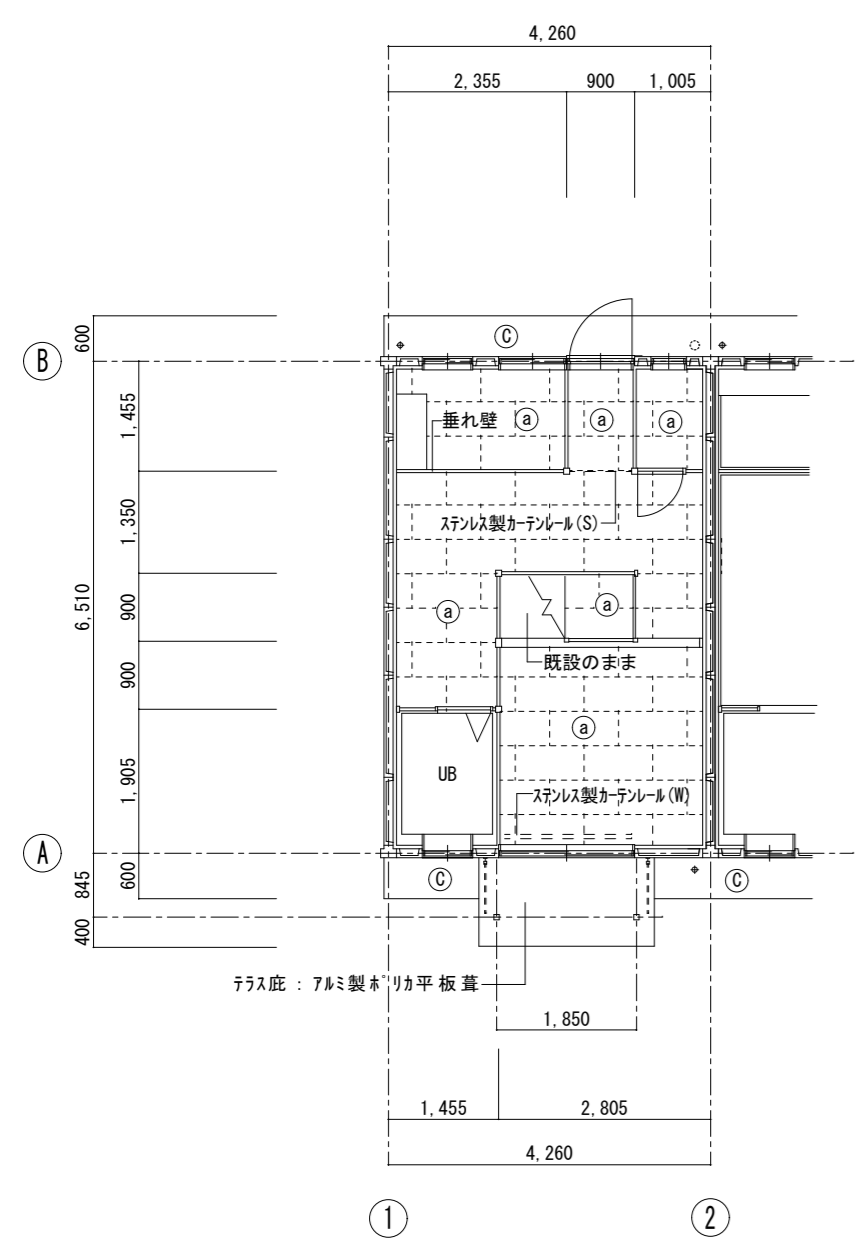
図面名 改修後 平面詳細図

scale 1/50

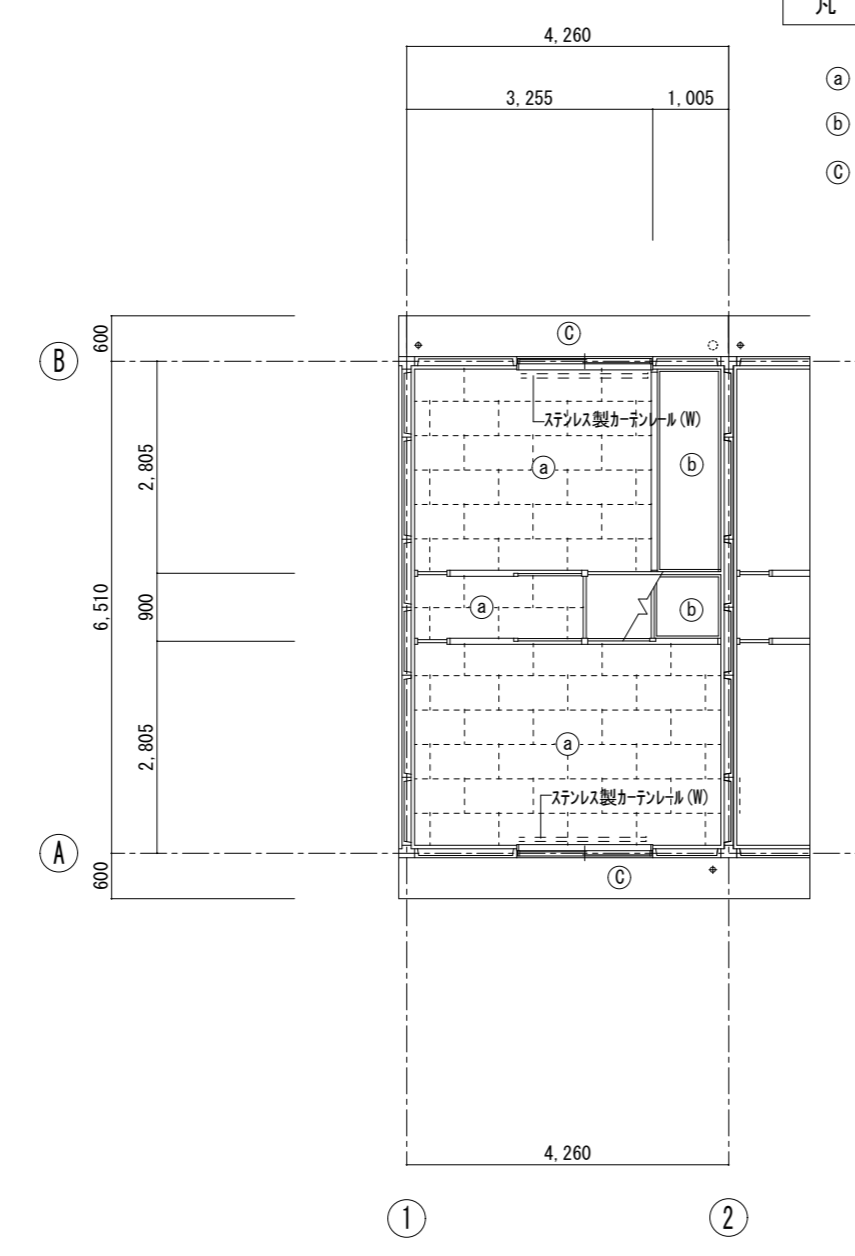
凡例  
 外壁及び界壁に接する内壁の壁パネルt27を撤去し、断熱材発泡ウレタンフォームt25吹付後、内壁材の新設



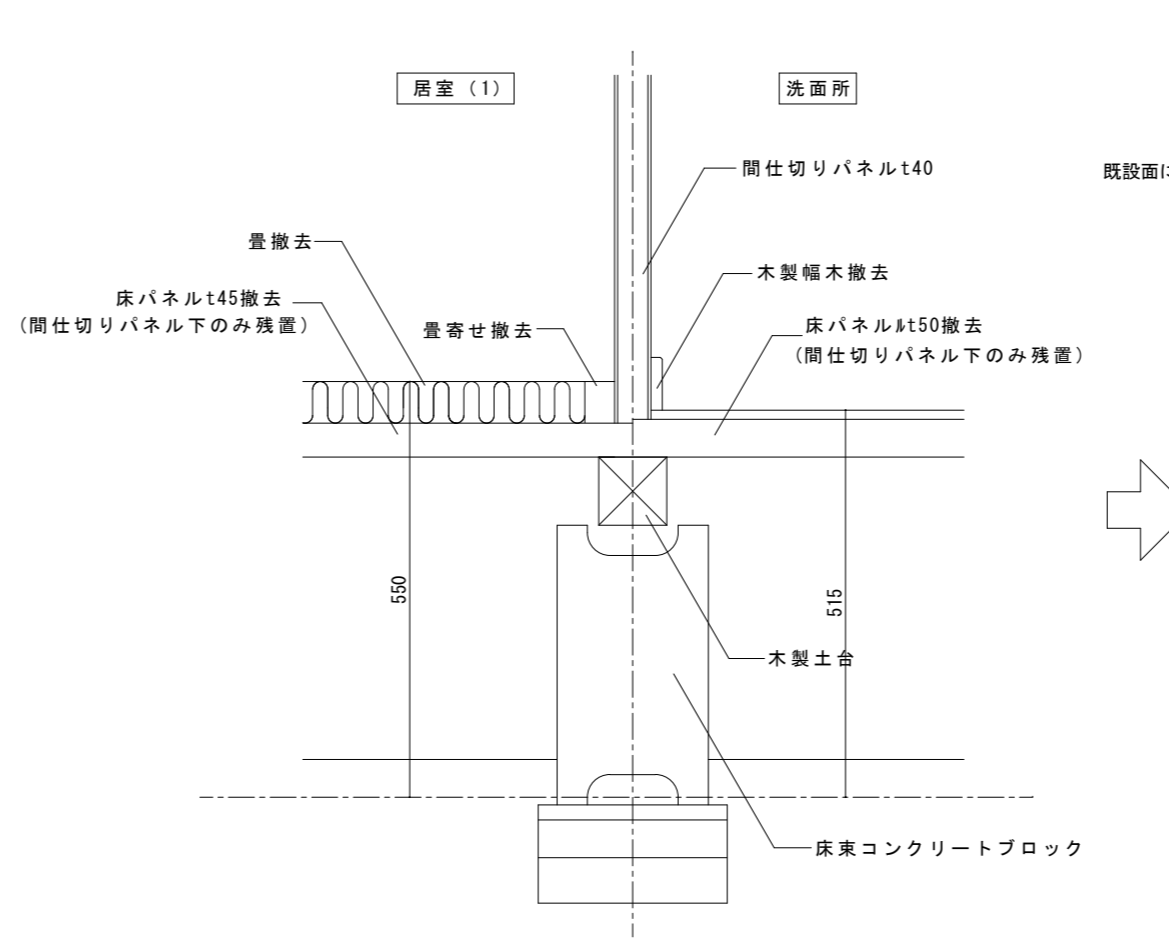
- Ⓐ : 既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5(新設木製下地)、木製廻り縁撤去・塩ビ製廻り縁新設
- Ⓑ : 既設天井撤去・新設木製下地ラワン合板t4.0、木製廻り縁撤去新設
- Ⓒ : 水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)



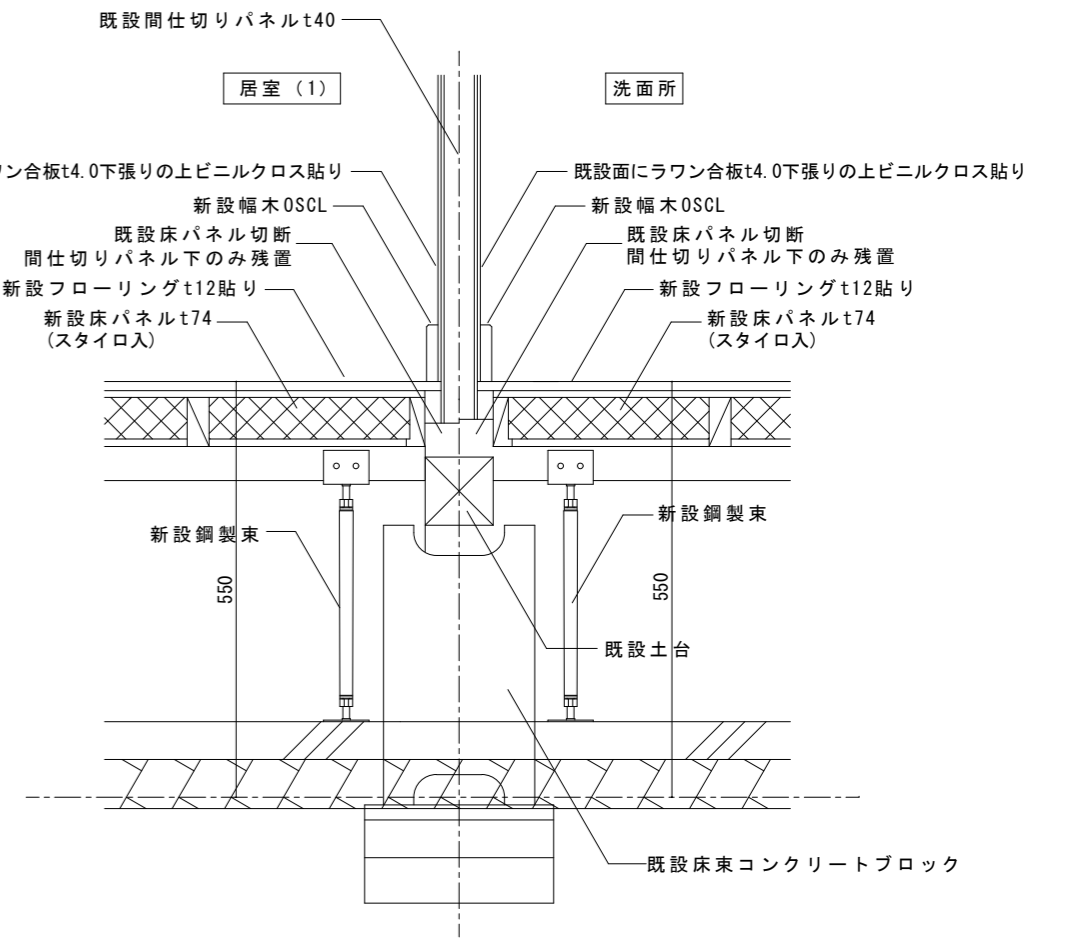
1階天井伏図 1/100



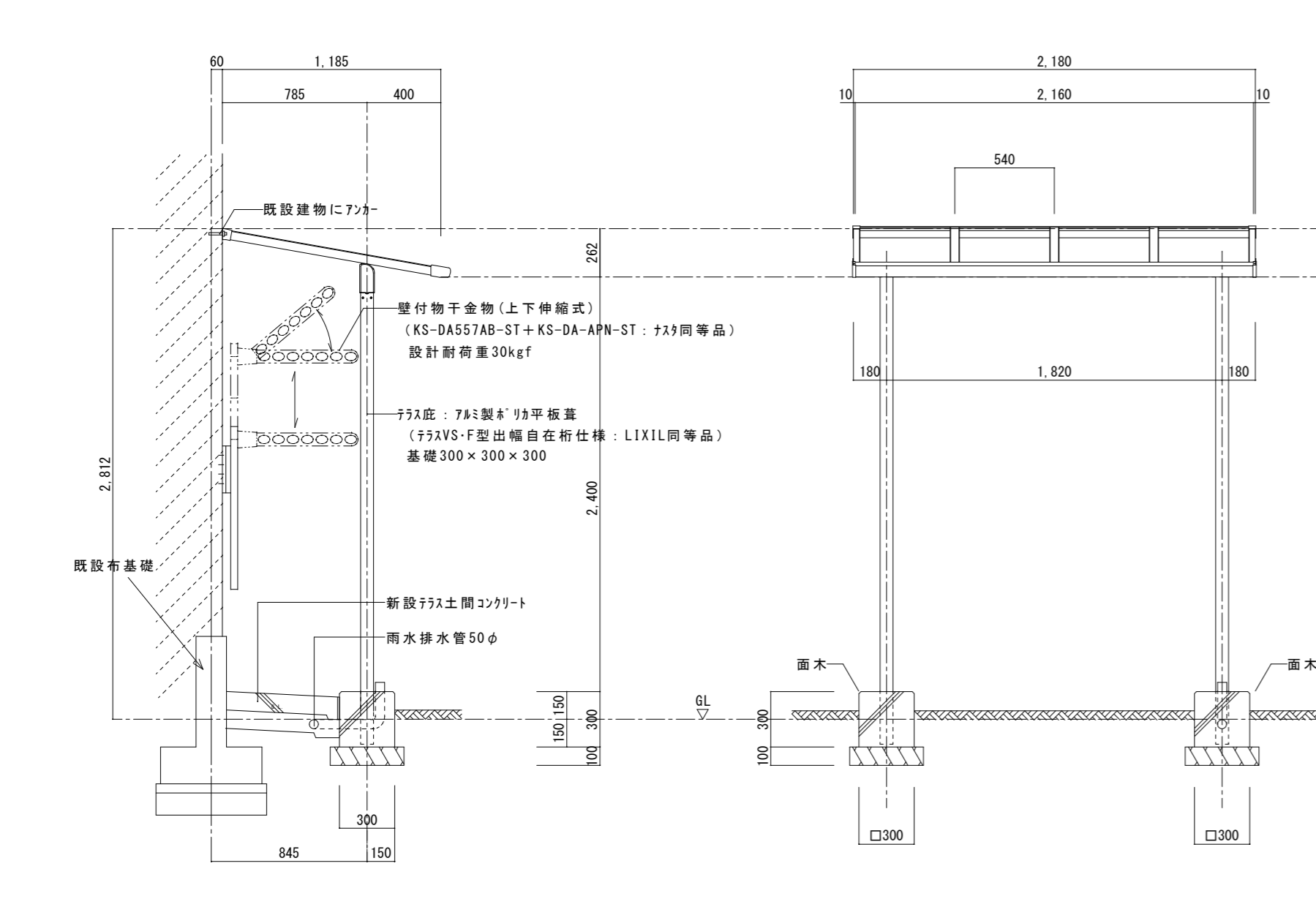
2階天井伏図 1/100



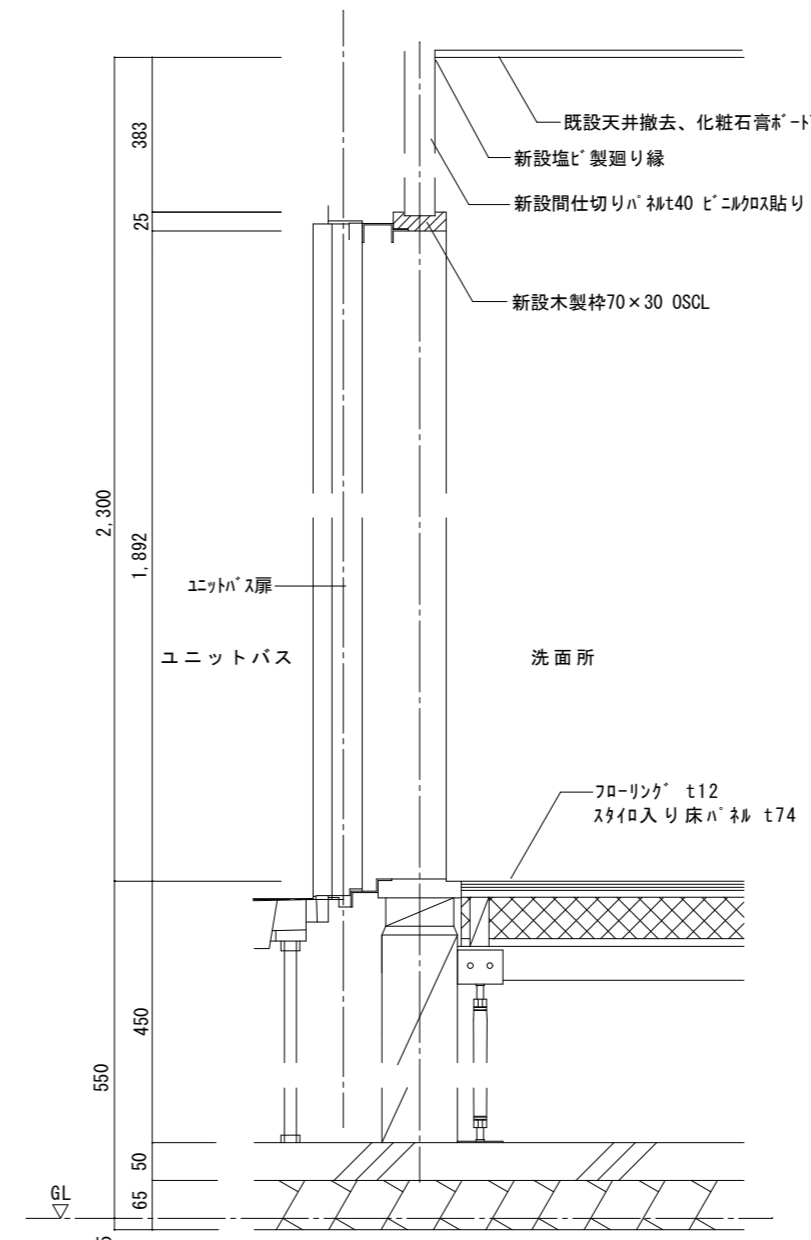
改修前 間仕切壁断面詳細図 1/10



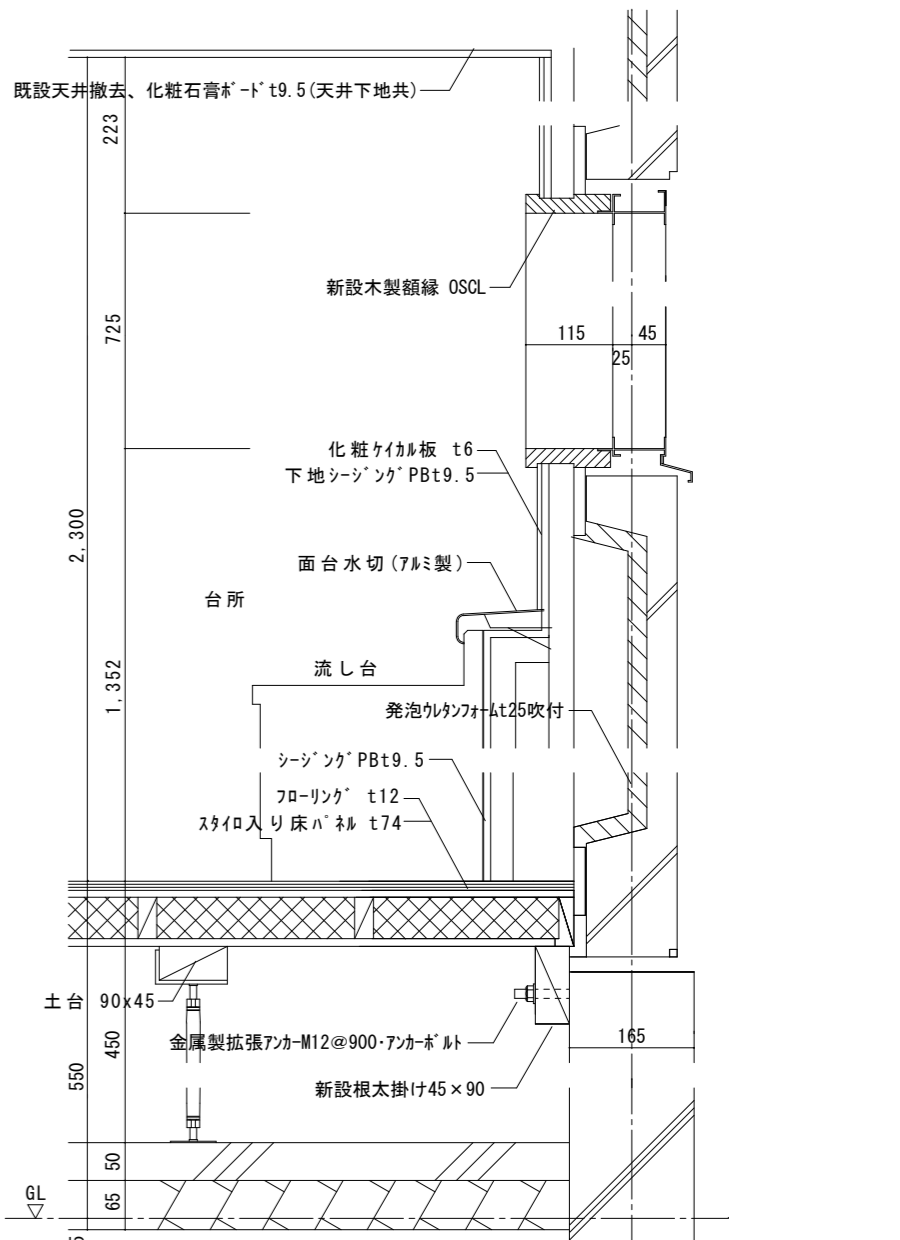
改修後 間仕切壁断面詳細図 1/10



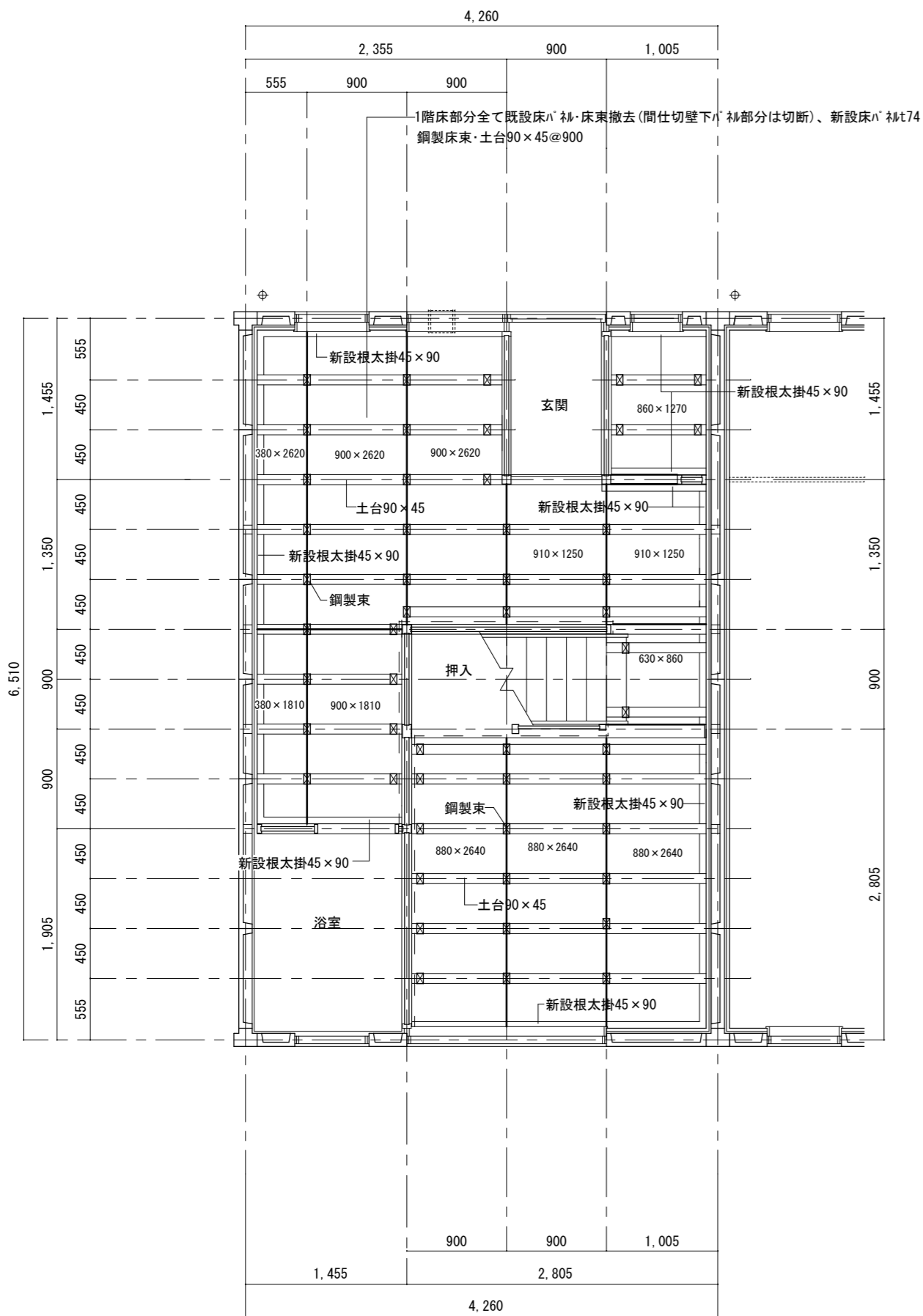
南面テラス庇廻り断面詳細図 1/30



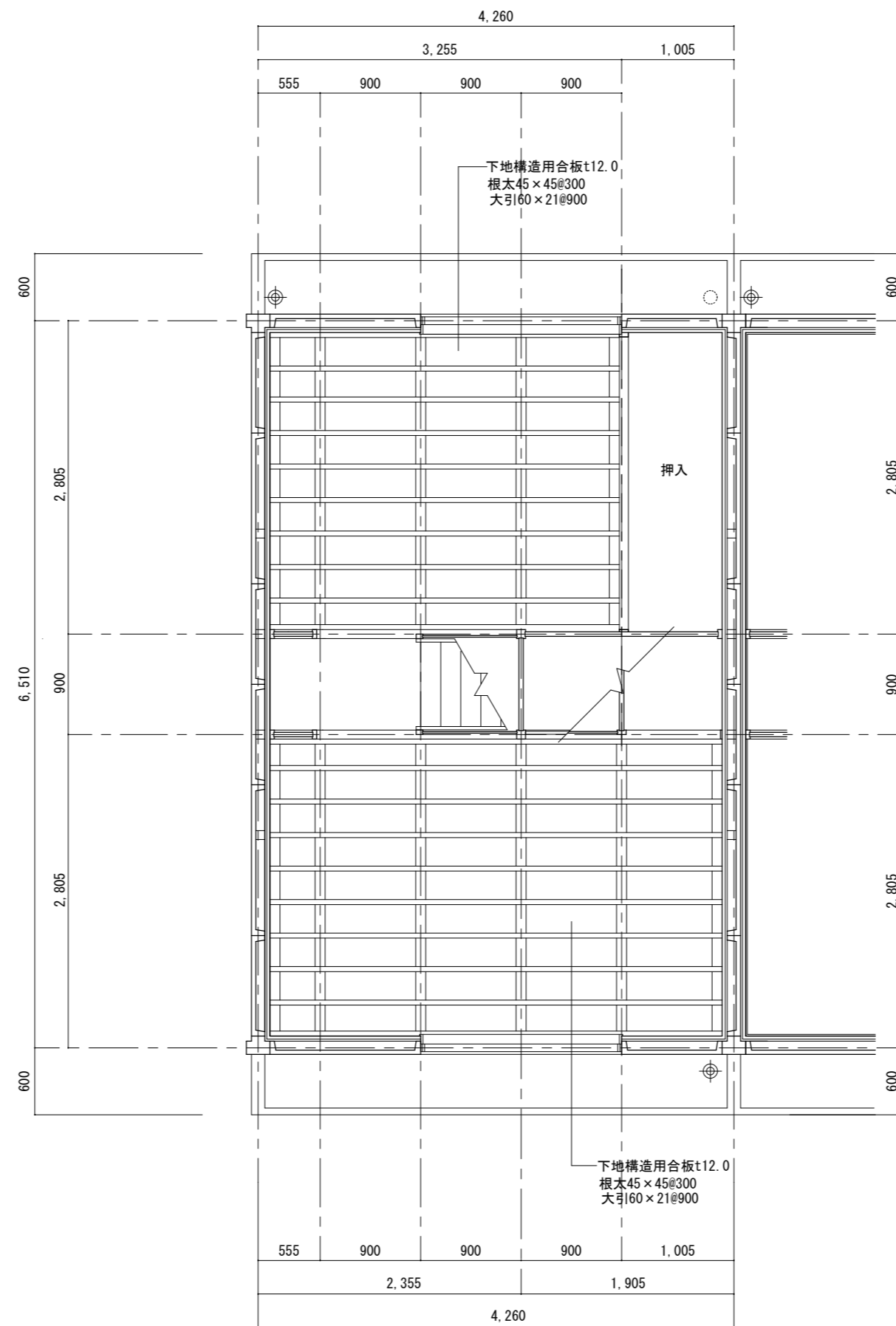
改修後 洗面所～浴室境壁断面詳細図 1/10



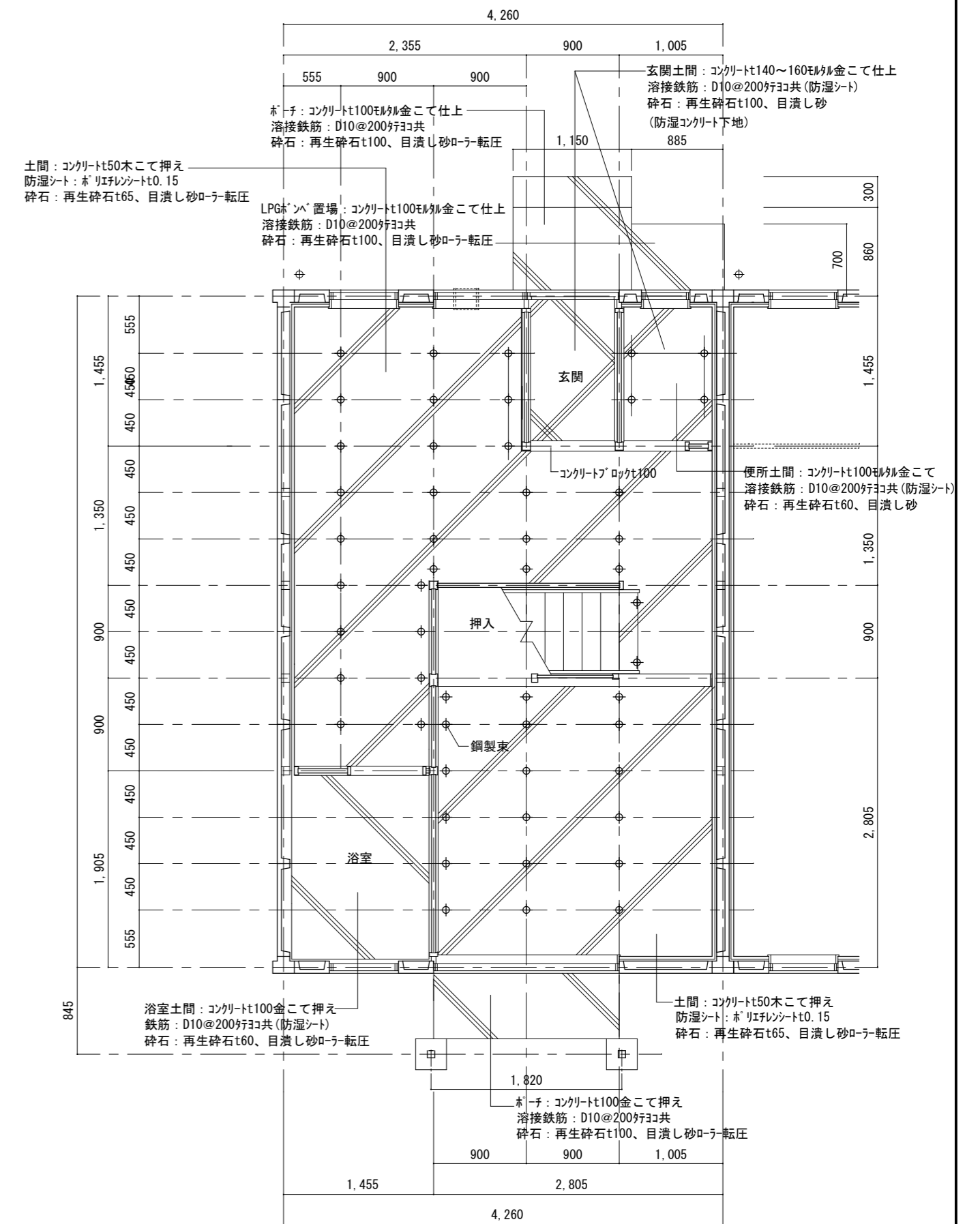
改修後 流し台廻り断面詳細図 1/10



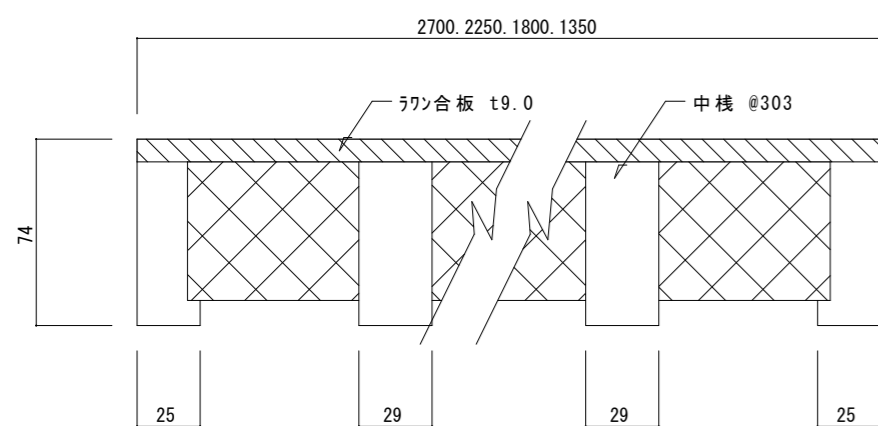
--- : 既設床パネル切替・撤去  
**1階床伏図** 1/50  
 新設根太掛取付にアカーキト M12 (金属製拡張アカー共)



**2階床伏図** 1/50



**1階基礎伏図** 1/50



**1階床パネル詳細図** 1/3

備考

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市市営桃塚住宅 A 棟 改修

工事設計図

A - 15

図面名 改修後 床伏図・基礎伏図

scale 1/50

記号	HD 1		AW 1		AW 2		AW 2B		AW 2肘		AW B							
姿図																		
品名	外部用鋼製ドア（玄関）	数量	5	外部用アルミ引違サッシ（台所）	数量	5	外部用アルミ引違サッシ（居室1）	数量	5	外部用アルミ引違サッシ（居室3）	数量	5	外部用アルミ内倒しサッシ（便所）	数量	5			
仕様	焼付塗装		電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）					
付属金物	レバーハンドル錠、ドアクローザー、戸当り郵便投入口及び受箱、防犯メガネ 他一式		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		トップラッチ、樹脂製網戸、水切					
記号	AW EK		AW Eガ		D 10		H 1		H 1片		H 2片							
姿図																		
品名	外部用アルミ引違サッシ（台所）	数量	5	外部用アルミ引違サッシ（浴室）	数量	5	内部用フラッシュドア（便所）	数量	5	片引き片面フスマ戸（居室）	数量	15	片引き片面フスマ戸（居室1物入）	数量	5	引違い片面フスマ戸（居室2押入）	数量	5
仕様	電解着色（シルバー）		電解着色（シルバー）		両面ポリ合板、額縁SOP		枠SOP 両面ビニルクロス		枠SOP 片面ビニルクロス		枠SOP 片面ビニルクロス		枠SOP 片面ビニルクロス					
付属金物	クレセント錠、樹脂製網戸、水切		クレセント錠、樹脂製網戸、水切		丁番、レバーハンドル錠、ドアクローザー 他一式		引手×2		引手×1		引手×2							
記号	H 3片		H 4片		S 1													
姿図																		
品名	引違い片面フスマ戸（居室3押入）	数量	5	片引き片面フスマ戸（居室2押入）	数量	5	引違いランマ障子戸（階段）	数量	10		数量			数量				
仕様	枠SOP 片面ビニルクロス		枠SOP 片面ビニルクロス		既設アクリル板t2.0撤去の上ワーロン紙貼り													
付属金物	引手×3		引手×1															

備考

承認

設計

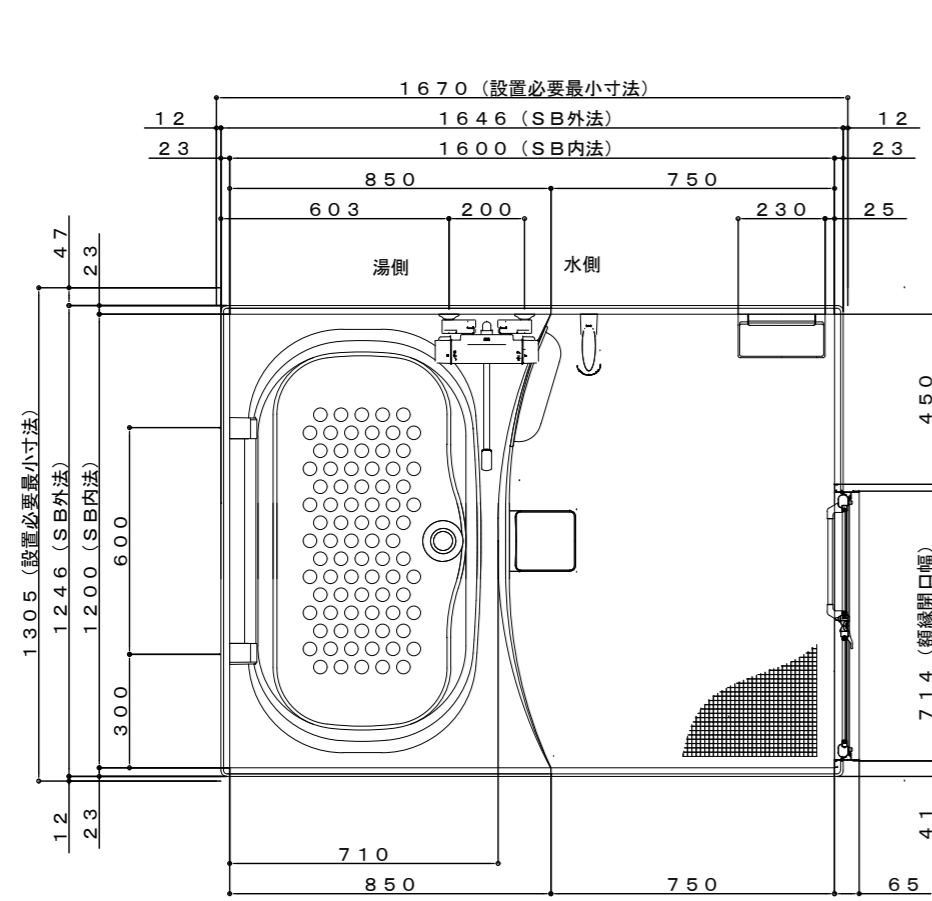
設計年月日

NO.

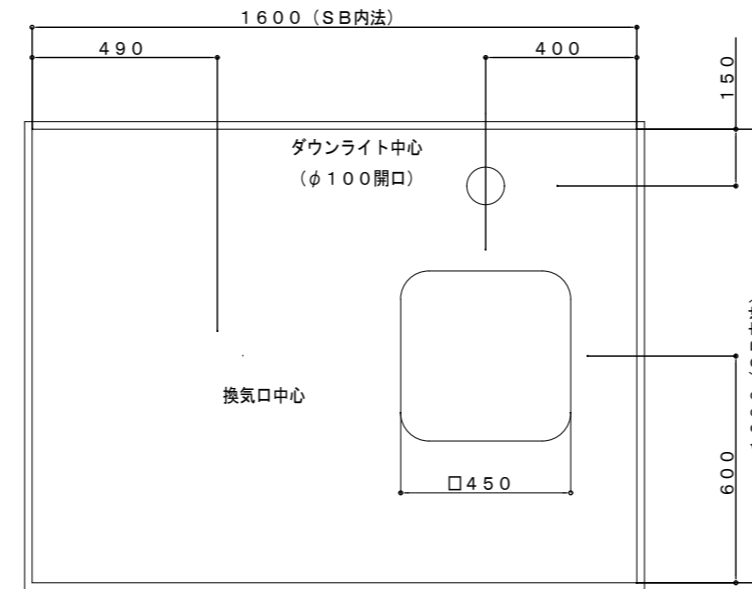
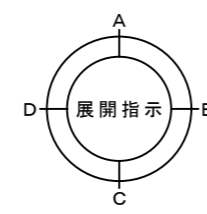
工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

工事変更図

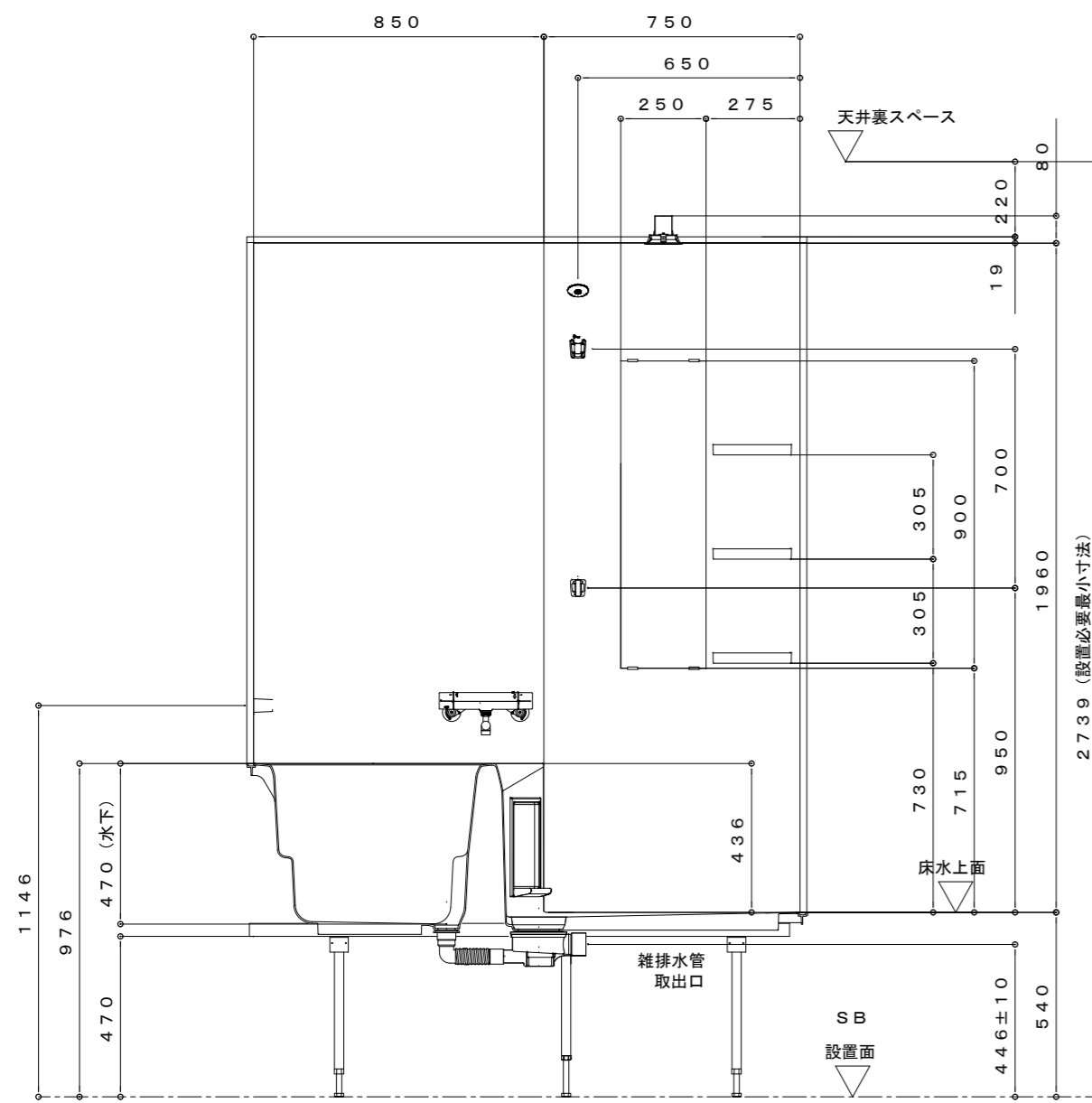
部位	NO.	品名	仕様	備考
一般事項	1	内法寸法	短辺1200X長辺1600	室内容積：3.76m <sup>3</sup>
	2	天井高サ	1960(水より)	
	3	質量	157kg(下部42kg、その他115kg)	
	4			
本体	5	床	FRP プレーンフロア	色相：ミディアムグレー 洗場面積：1.00m <sup>2</sup>
	6	浴槽	FRP(床と一体成形)	色相：ミディアムグレー 容量：230リットル
	7	排水栓	ゴム排水栓	
	8	壁プラン	ベーシックプラン	
	9	壁	ラミア	壁柄：プレーンホワイト
	10	ドア	折戸(ロック付) パリアフリー段差タイプ	色相：ホワイト 幅：750 ガラリ有効面積：145.5cm <sup>2</sup>
	11	ドア枠	アルミ押出品(アルマイト処理)	色相：ホワイト
	12	下部点検口	プラスチック	色相：ミディアムグレー
	13	天井	化粧鋼板複合パネル	色相：プレーンホワイト
	14			
器具部品	15	照明	ダウンライト LEDユニット型(S型)	洗場正面1灯
	16	シャワーバス水栓	壁付サーモシャワー水栓 アダプタ無	ホワイト KF3000HTR3
	17	シャワーヘッド	eシャワーNf	ホワイト
	18	シャワーホース	ホワイト	1.6m
	19	浴槽フタ	マキフタ	
	20	鏡	防湿型 縦長ミラー 250x900	
	21	小物棚	ワイドシェルフ3段	色相：ホワイト
	22	窓接続栓	FVA-1310	色相：ホワイト
	23	握りバー(浴槽側面)	L600	色相：ホワイト CB124-NB-600W
	24	追加握りバー	L600	色相：ホワイト CB124-NB-600W
25				
配管・ソノ他	26	雑排水トラップ	ABS ジョイントVP50ソケット	封水深50mm 乗せてヘアキャッチャー
	27	雑排水管	塩ビVP50A・接続口(切放シ)	PD-NJB/F-VP
	28	給水・給湯配管	エルボアダプタ 樹脂管タイプ	13A用 ADPL-LX2-LS-ADJ
	29	電気配線(照明)	VVF 1.6mm 3芯ころがし	
	30			



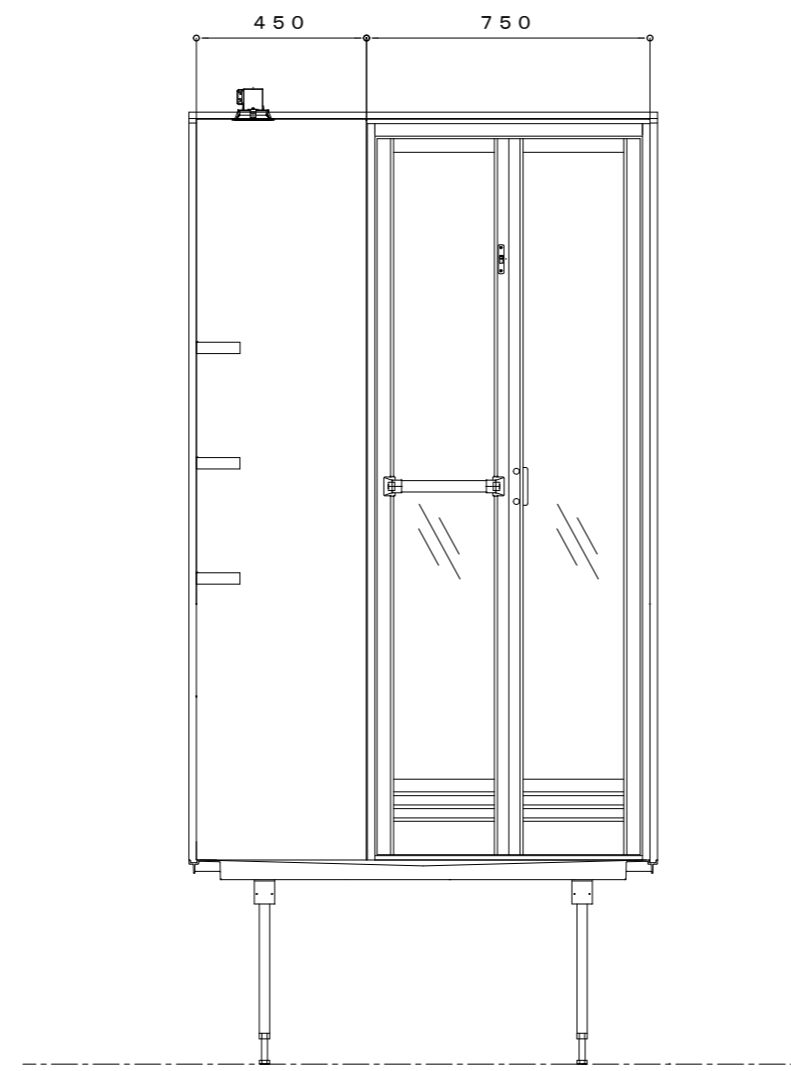
平面図



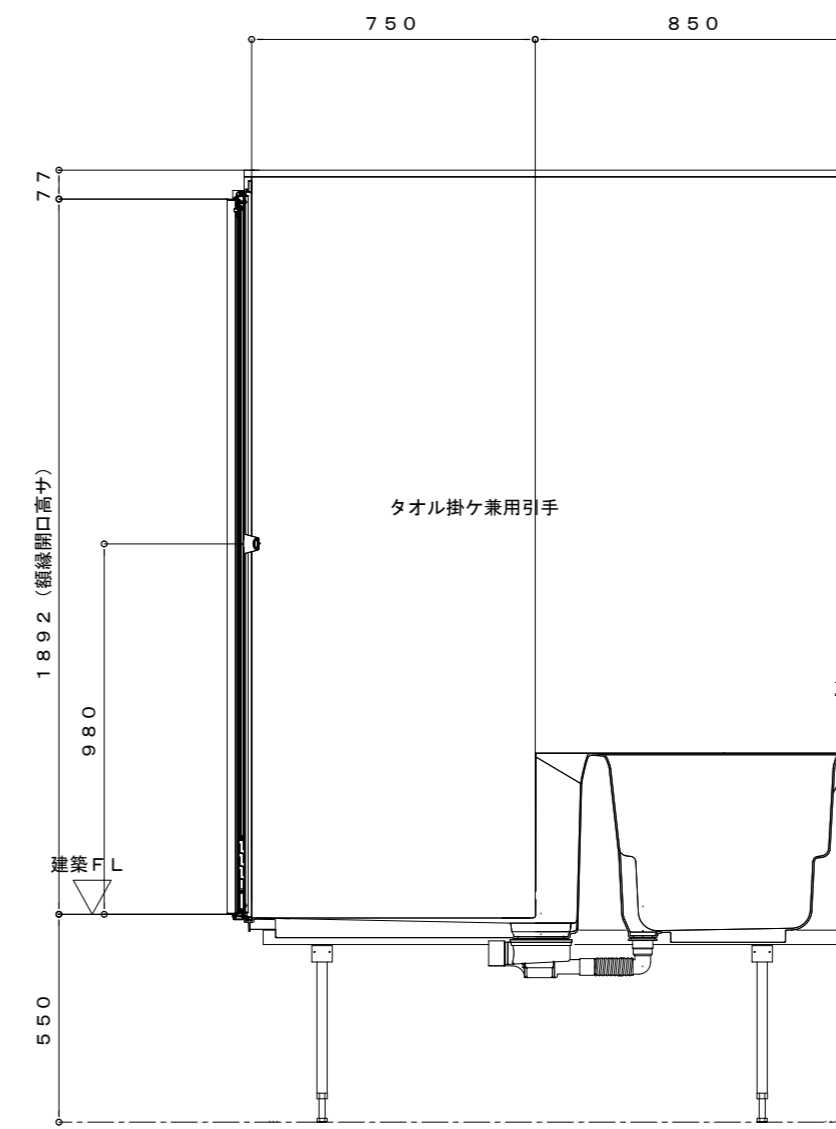
天井伏図



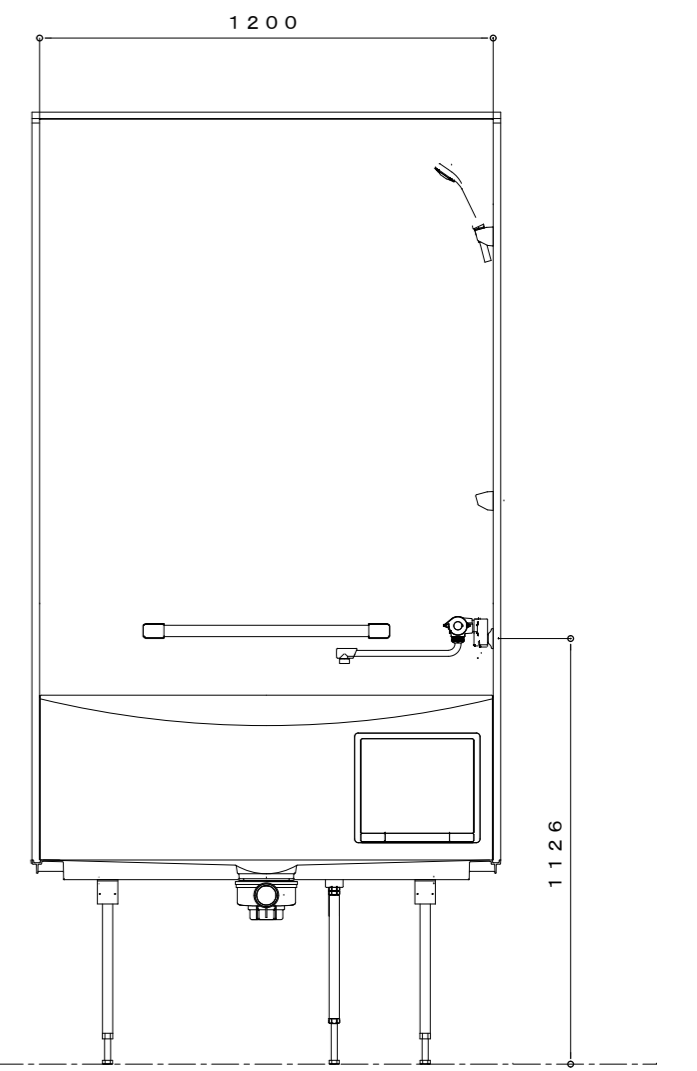
展開：A



展開：B



展開：C



展開：D

据付高さ調整範囲は、550±35(515~585)

備考

承認

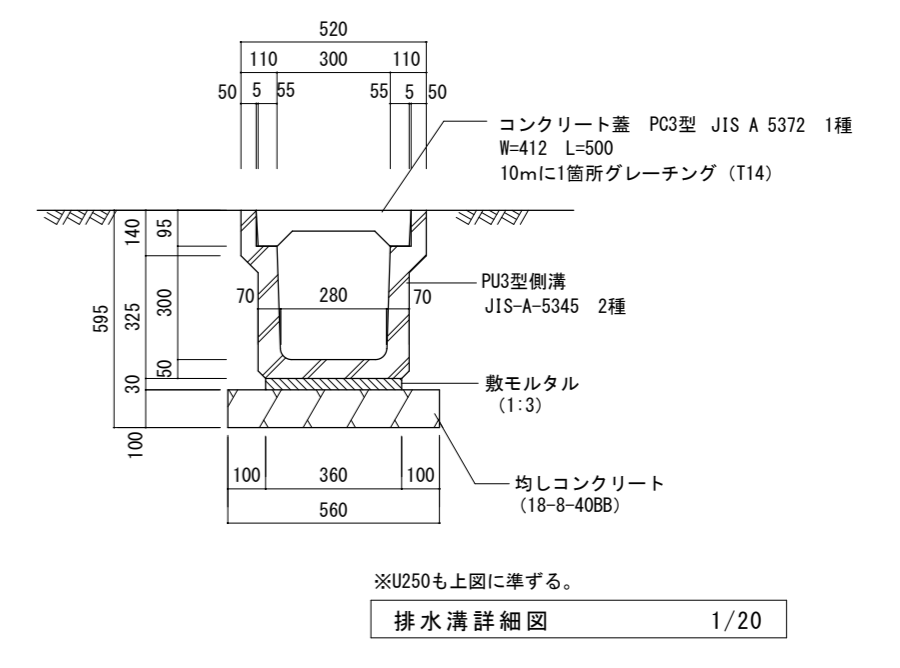
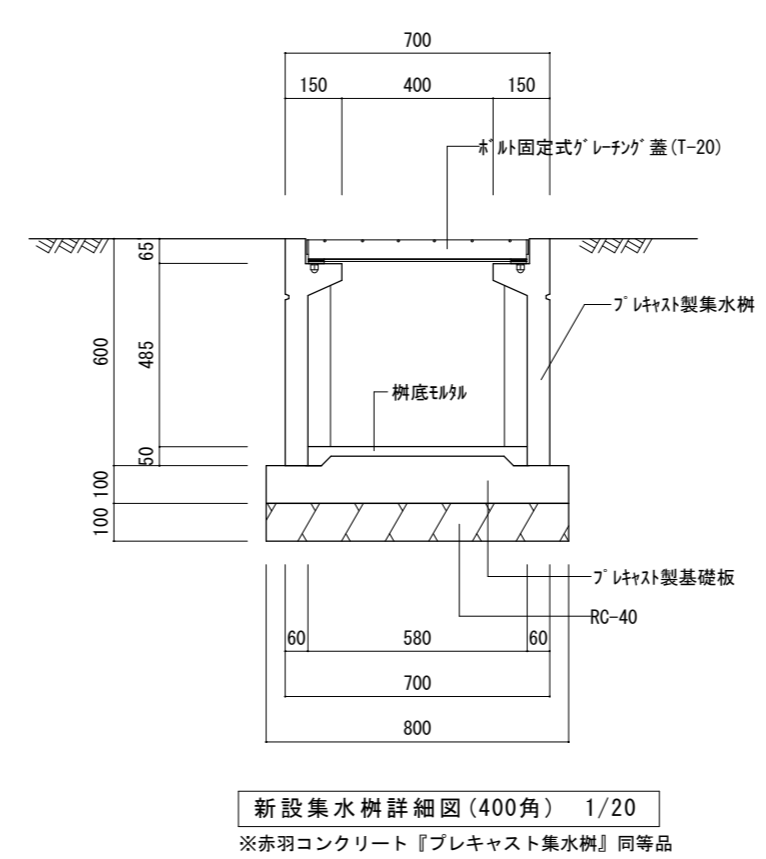
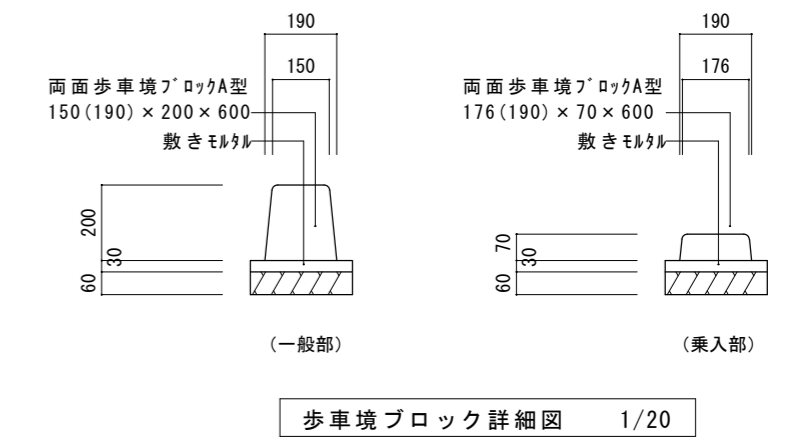
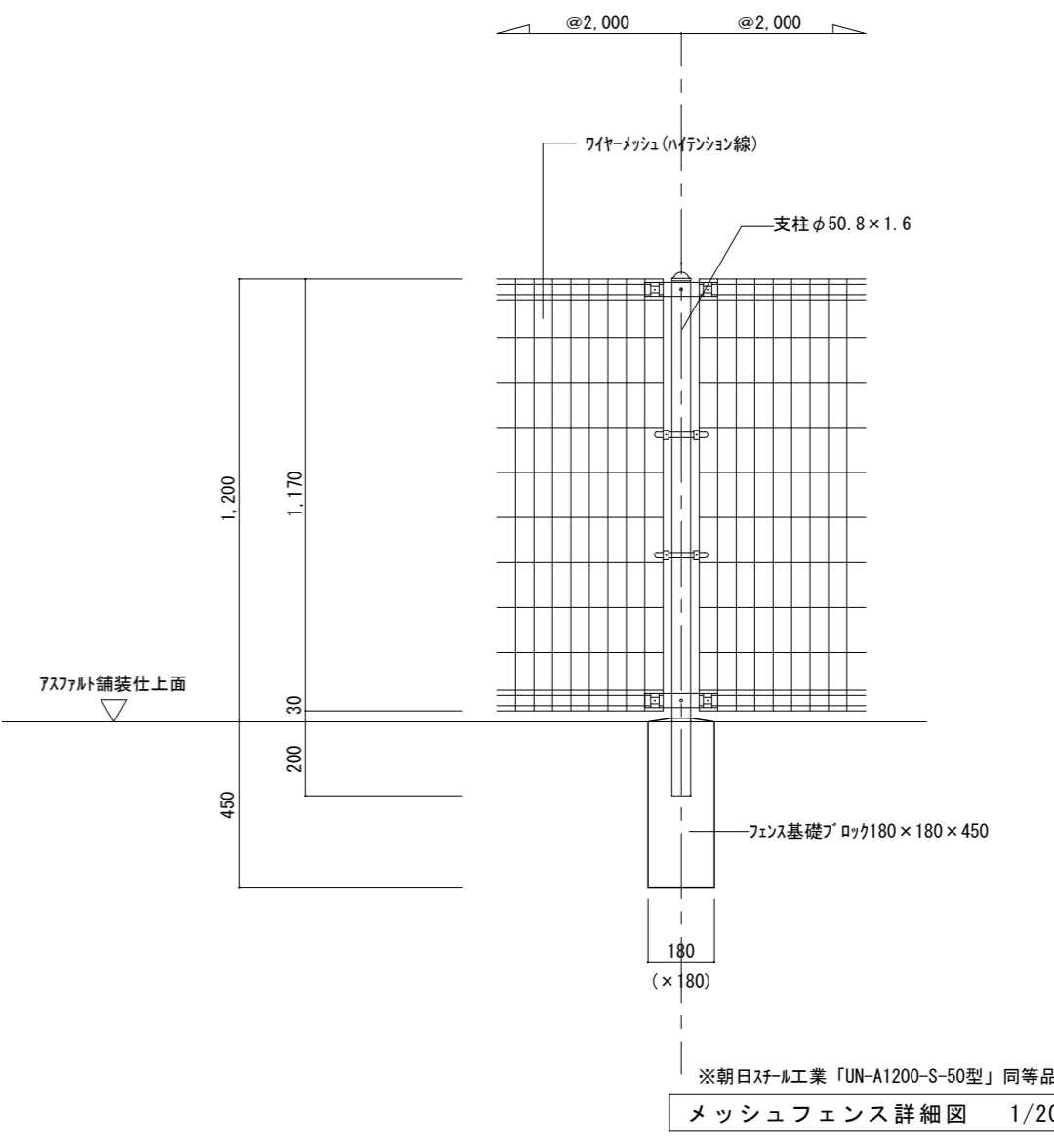
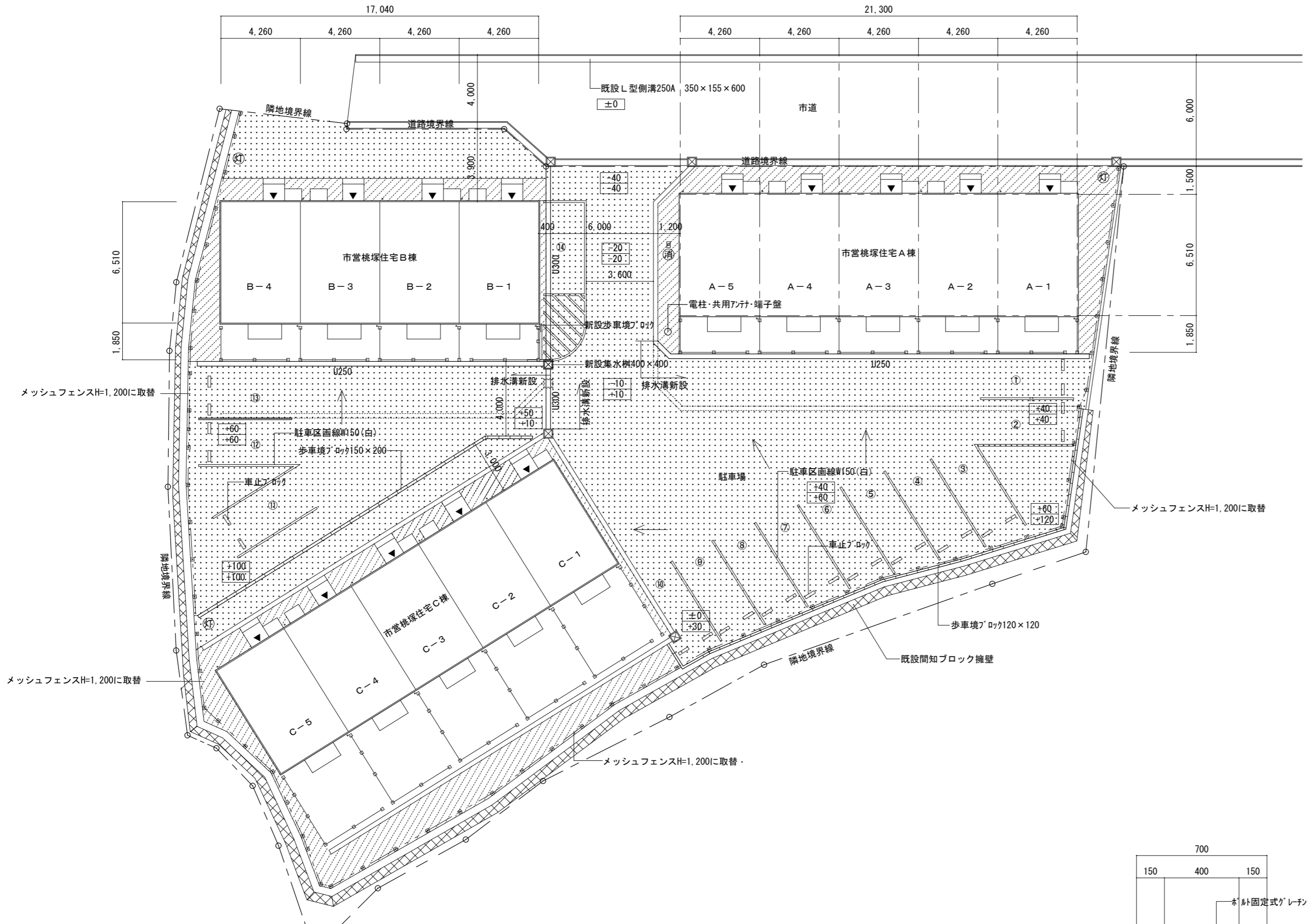
設計

設計年月日

NO.

工事名 可見市市営桃塚住宅A棟改修

工事設計図



- 凡例
- : コンクリート舗装 クラッシャーランt100 コンクリート舗装t100 コンクリート直均し仕上
  - : 既設アスファルト舗装撤去、地盤調整の上、新設アスファルト舗装 クラッシャーランt15、密粒アスファルトt50 (プライムコート共) 駐車区画線 (溶融式W150・白)、車止めブロック
  - : 排水溝U-250及びU-300 (PU-3型)
  - : 既設ネットフェンス撤去及び新設メッシュフェンスH=1200
  - : 排水樹400×400・グレーチング蓋付
  - : 歩車境ブロック120×120
  - : 上段は現況敷地高さ、下段は、計画敷地高さを示す

電気設備工事 特記仕様書

工事概要

工事名称 可児市市営桃塚住宅A棟改修工事  
 工事場所 岐阜県可児市中恵土1862番地13の一部  
 構造規模 PCパネル造 延べ床面積 277.32㎡

電気設備工事

工事項目

◎印又○印は本工事に摘要するものとする。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ○ 電力引込設備工事   | ○ 呼び出しチャイム設備工事 |
| ・ 受変電 "      | ○ テレビ共聴 "      |
| ○ 幹線、引込 "    | ・ I T V "      |
| ○ 電灯、コンセント " | ○ 住宅用火災警報器 "   |
| ○ 照明器具 "     | ・ 換気扇 "        |
| ○ 電話配管・配線 "  | ・ 屋外電気 "       |
| ・ 放送 "       | ・ 防火戸 "        |

施工基準

本工事は上記工事項目を別図のように施工するもので、施工図及び仕様書に記載なき事項は国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)・電気設備工事標準図・電気設備工事技術基準電力会社内線規程・消防法・建築基準法・その他関係法令に基づき完全に施工する事。

疑義

工事契約前に質疑回答書をもって確認する事。図面と仕様書が相違する場合、明記の無い場合、又は疑義の生じた場合は監督員の指示により施工の事。

申請手続

諸官庁及び電力会社等への申請手続は全て請負者が代行し、その費用は全額請負者の負担とする。

工事変更

本設計図に明記が無くても外觀、構造及び技術上、当然必要と認められる工事は請負金額の範囲内に於いて監督員の指示に従い施工する事。

現場代理人の選出

本工事期間中は必ず専門技術者を現場代理人として工事監督者の任に当たること。

提出書類

工事範囲

	建築	電気	衛生	空調	別途
1. 電気引込み工事負担金					
2. 電話配管及び配線	○	○			
3. テレビ受信障害補償金					
4. 受電後、引渡し迄の基本料金	○				
5. " 使用電力料金	○				
6. 電動機とその据付工事					
7. 温、湿度調整関係の自動制御配管					
8. 電極棒その据付工事					
9. エレベーター用電源開閉器及び負荷側の一切の工事					
10. エレベーターの非常用インターホンの配管工事					
11. 換気扇とその取付工事		○			
12. 天井埋込壁照明器具の穴明け補強工事		○			
13. 工事に関する申請業務の必要経費	○	○	○		
14. 工事に関する試験、検査等の必要経費	○	○	○		
15. 工事に必要なスリーブ及び点検口	○	○	○		
16. 工事に必要なBC、SBC染スリーブ及び補強					
17. 設備機器電源端子接続迄		○			

配管配線

一般事項

- 特記なき配線は600Vビニール絶縁電線とする。
- 入線は標準の色分け配線とする。
- 電線相互の接続は圧着端子を使用する。
- 管の埋込み、又は貫通は監督員の指示に従い建造物の構造及び強度に支障のないように行う。
- 湿度の多い場所に施設する配管は防湿工事を施す。
- ボックス廻りの配管はボンドをとる。
- 空配管にはビニール被覆鉄線(心線径1.6mm)を入れる。

1. 引込

- 電圧、引込方式
  - 低圧 ・ 高圧
  - 架空 ・ 地中 ・ 架空及び地中
- 引込柱
  - 電力会社より直接引込 ・ 本工事にて構内引込柱建柱  
電気使用申込手続きの際に、配置図に示す電柱を中部電力可茂営業所に新設依頼すること。
- 電力引込負担金
  - 本工事 ・ 別途

2. 電力方式

- 高圧 ・ 3φ3W ・ 6.6KV
- 動力幹線 ・ 3φ3W ・ 210V
- 電灯幹線 ○ 1φ3W ○ 210/105V
- 電灯回路 ○ 1φ3W ・ 200V ○ 100V

3. 受変電設備工事

- 構造
  - ・ 屋内開放型 ・ 屋内キュービクル型
  - ・ 屋内閉鎖型 ・ 屋外キュービクル型
- コンクリート基礎は本工事とする。

4. 幹線、引込設備工事

- 配線方式
  - ・ CD管 ・ 金属ダクト ○ ケーブル ・ 金属管 ○ P F 管
  - H I V E 管 ・ F E P 管
- 電線ケーブル
  - ・ IV ・ VV-F ○ CVT

5. 電灯、配電設備工事

- 配電方式
  - 金属管 ○ 硬質ビニール管 ・ フロアダクト ○ P F 管 ・ 金属線
  - ・ C D
- 電線ケーブル
  - EM-I E ○ EM-E E F ・ C V ○ C V T
- 分電盤 (3P30A リミッター付)
- 配線器具

6. 照明器具設備工事

- ダウンライト、流し元灯
- 非常照明 なし

7. 電話配管設備工事

- 配管路
  - ・ 金属管 ・ フロアダクト ( ) W A Y ・ C D 管
  - P F 管
- 端子盤 端子取付用木板は18mm以上とする。
- 接 接地は交換機用及び保安機用の一切を施工するものとする。

8. 放送設備工事

- 各系統の放送機器の構成
- 図示なくても増幅器その他機器に接地工事を行う。

9. 呼び出しチャイム設備工事

設備系統 ○ 親子式 ・ 相互式 ・

10. テレビ共聴設備工事

- 各端子TVセットにおける電界強度は70db以上とする。
- 屋外工事は、既設盤T2からA棟までの架空配線を施工する。
- 受信電波について、電界強度試験を実施すること。

11. I T V 設備工事

防犯、業務その他管理運用のために設置するI T V 設備とし、テレビカメラ、制御盤、受像機の取付け及び配管配線を施工する。

12. 住宅用火災警報器設備工事

消防法、同施行令、同施工標準ならびに火災予防条例に従い施工するものとする。既設住宅に取り付けてある警報器を取外し、改修後再取付を行うものとする。

13. 避雷針設備工事

J I S A - 4 2 1 0 による。その他は下記による。接地極銅板のみにて基定の抵抗値が得られない場合は補助接地を行い基定の抵抗値を得るよう施工のこと。

14. 屋外電気設備工事

- 外灯 ・ 屋外幹線 ・ 屋外弱電
- 管 ・ ドラフ ・ H I V E 管 ・ F E P 管
- 硬質塩化ビニール管

15. 防火戸設備

16. 電話交換機設備

17. 電気時計設備

18. 表示器設備

19. 換気設備

キッチン換気扇設置部の外壁PCパネル開口は建築工事とする。換気方式は第三種換気方式とする。

備考



株式会社  
TEL 0574 (62) 1881  
FAX 0574 (62) 5432

三宅設計

1級建築士登録 第68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

N0.

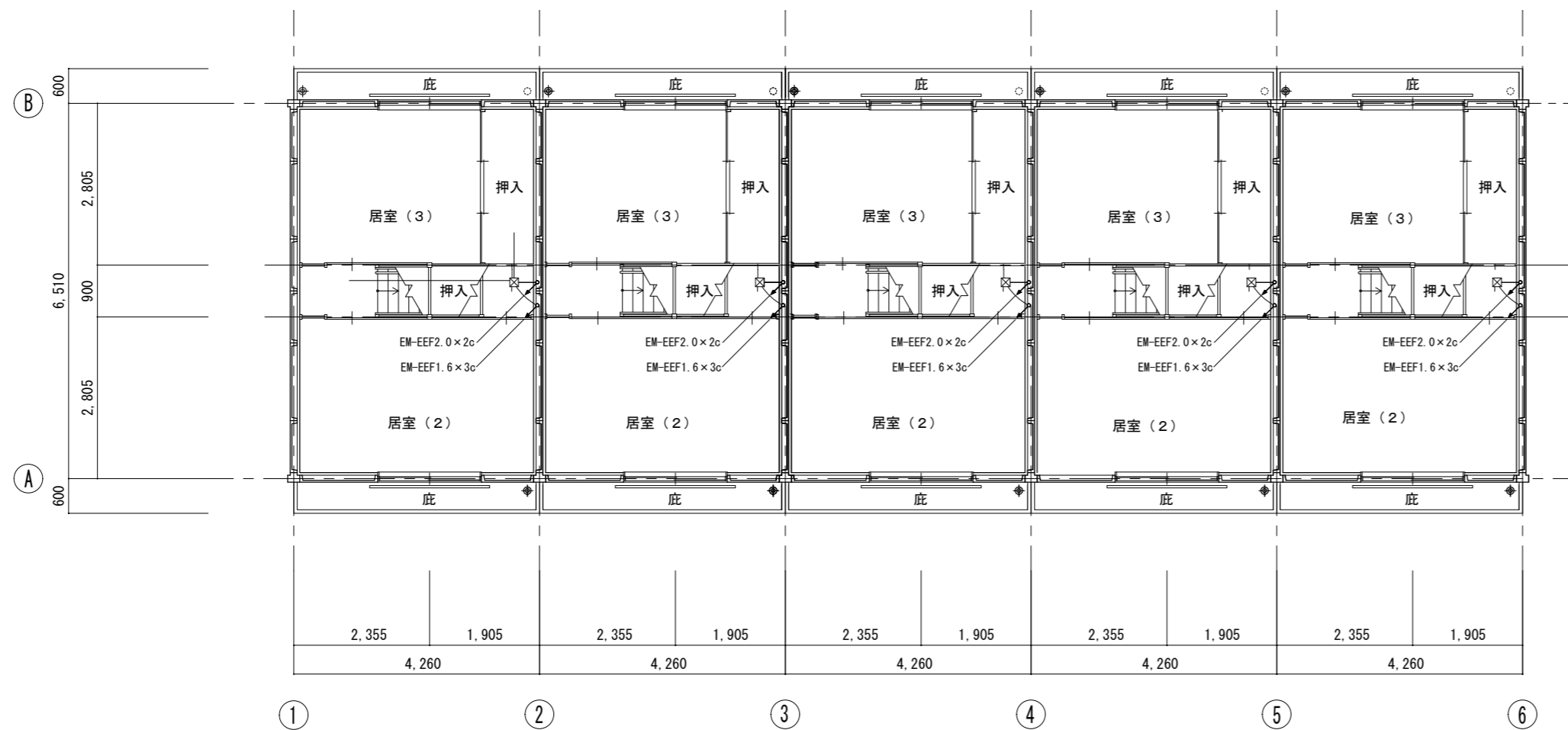
E - 1

工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

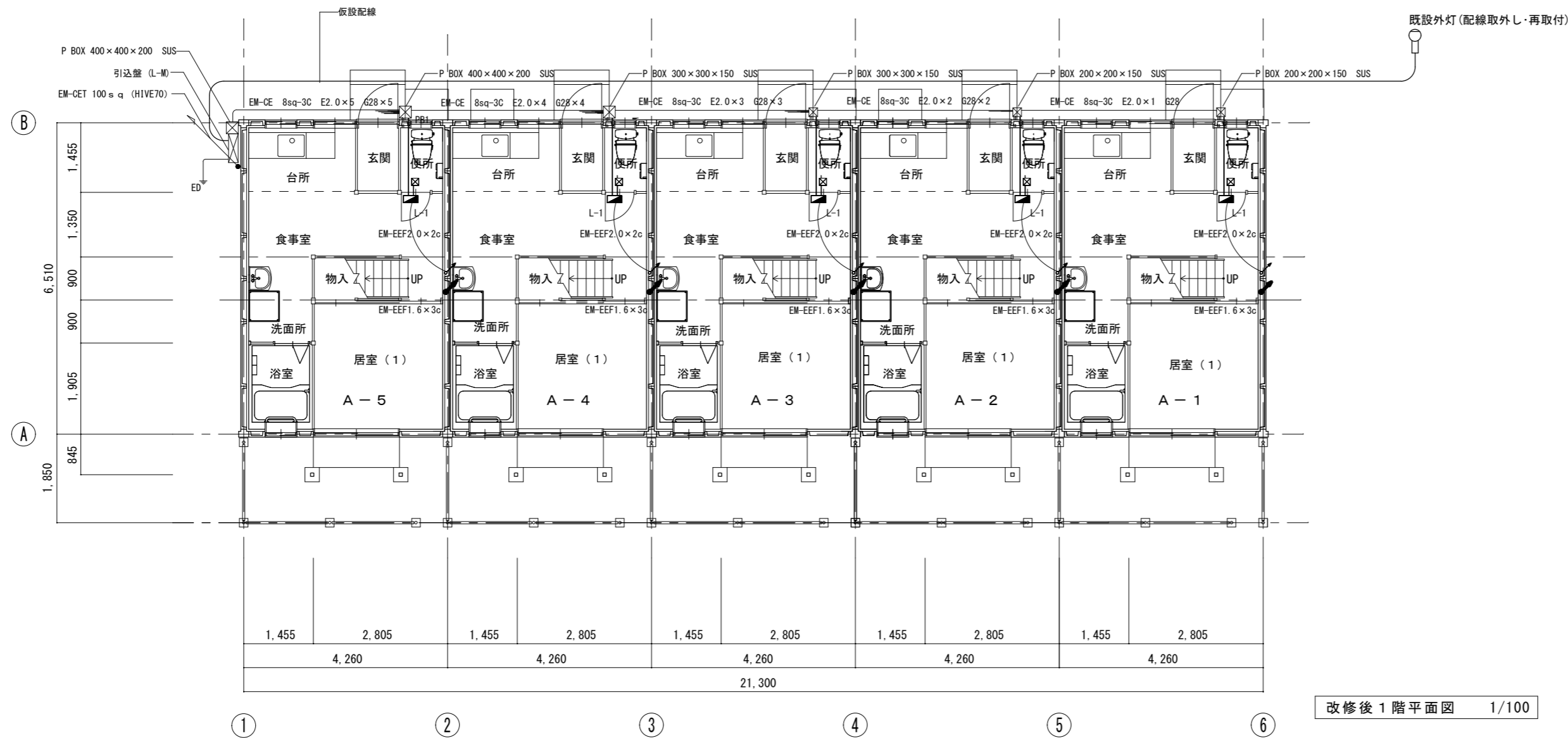
図面名 電気設備工事 特記仕様書

工事設計図

scale 1/

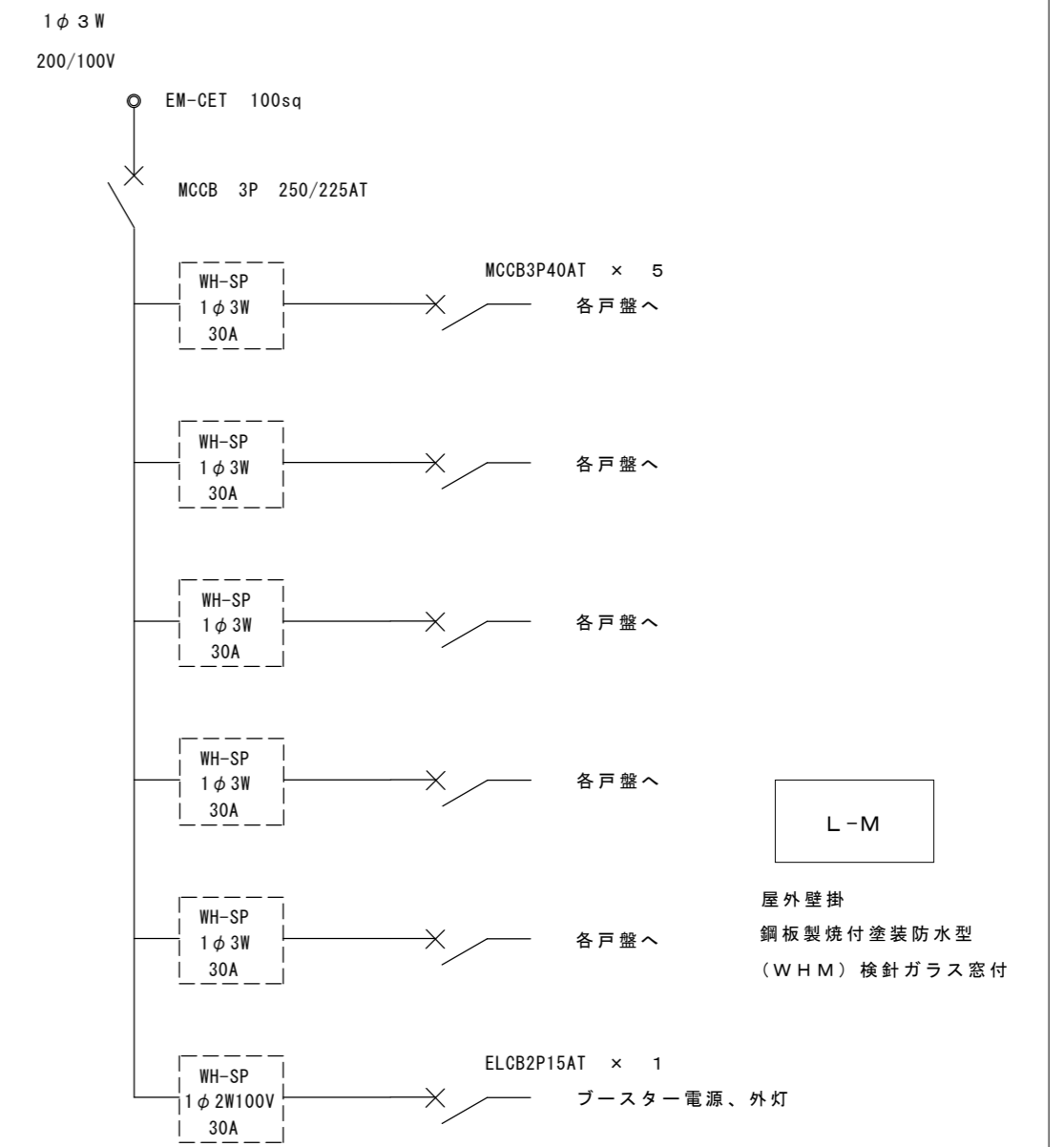


改修後2階平面図 1/100

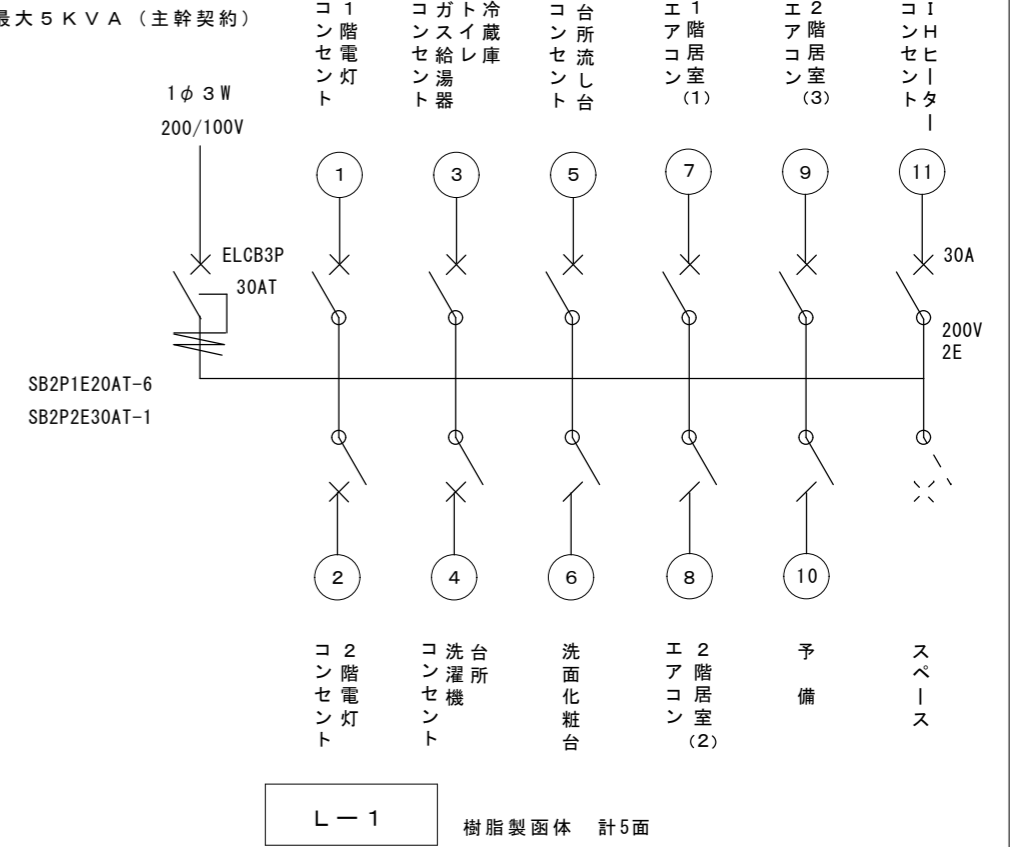


改修後1階平面図 1/100

凡例



中電契約・ブレーカースペース  
(当初契約容量現場指示による。)  
契約最大5KVA (主幹契約)



光	光中継スペース
T V	5分配器、増幅器35dB、コンセント

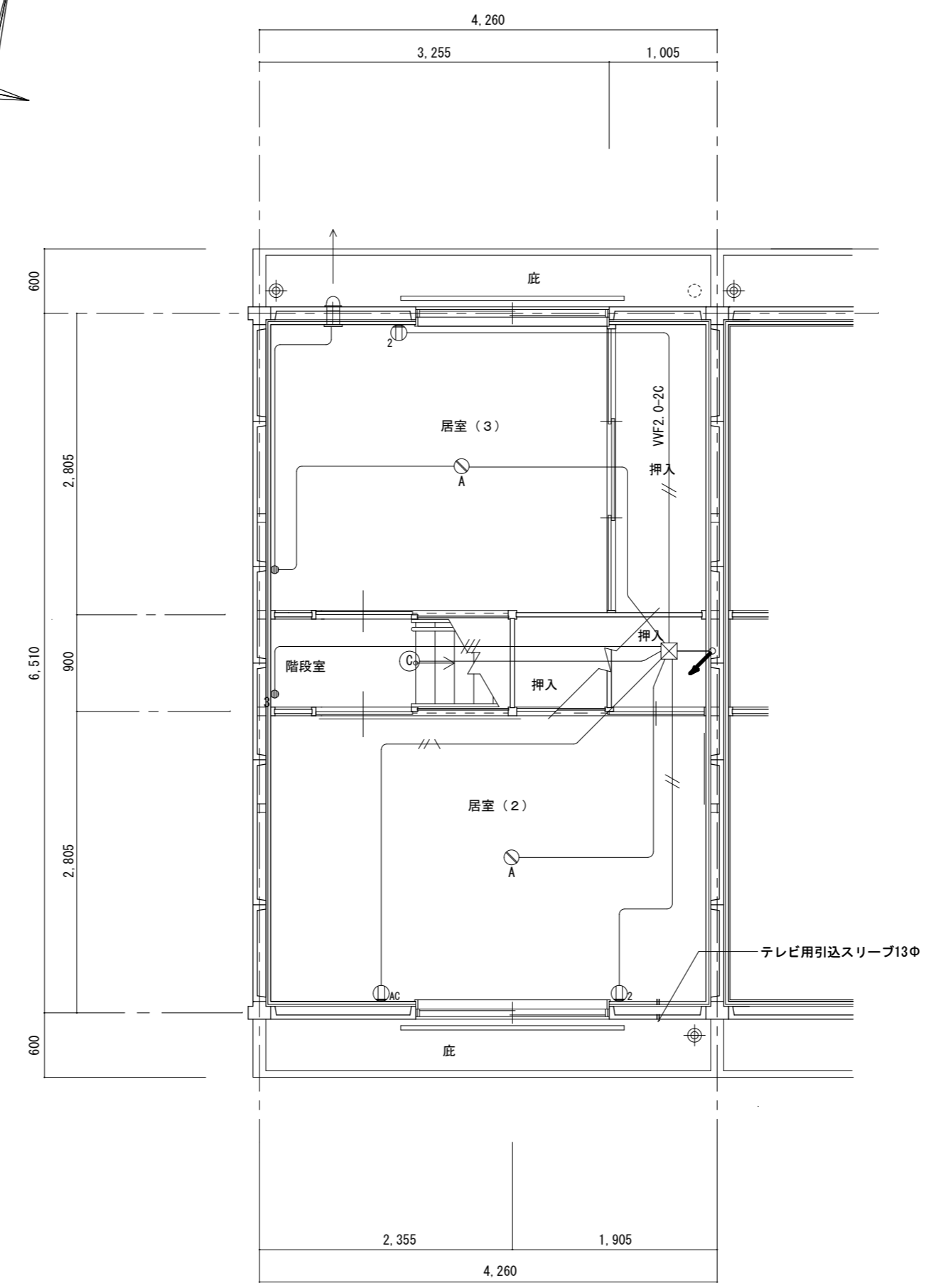
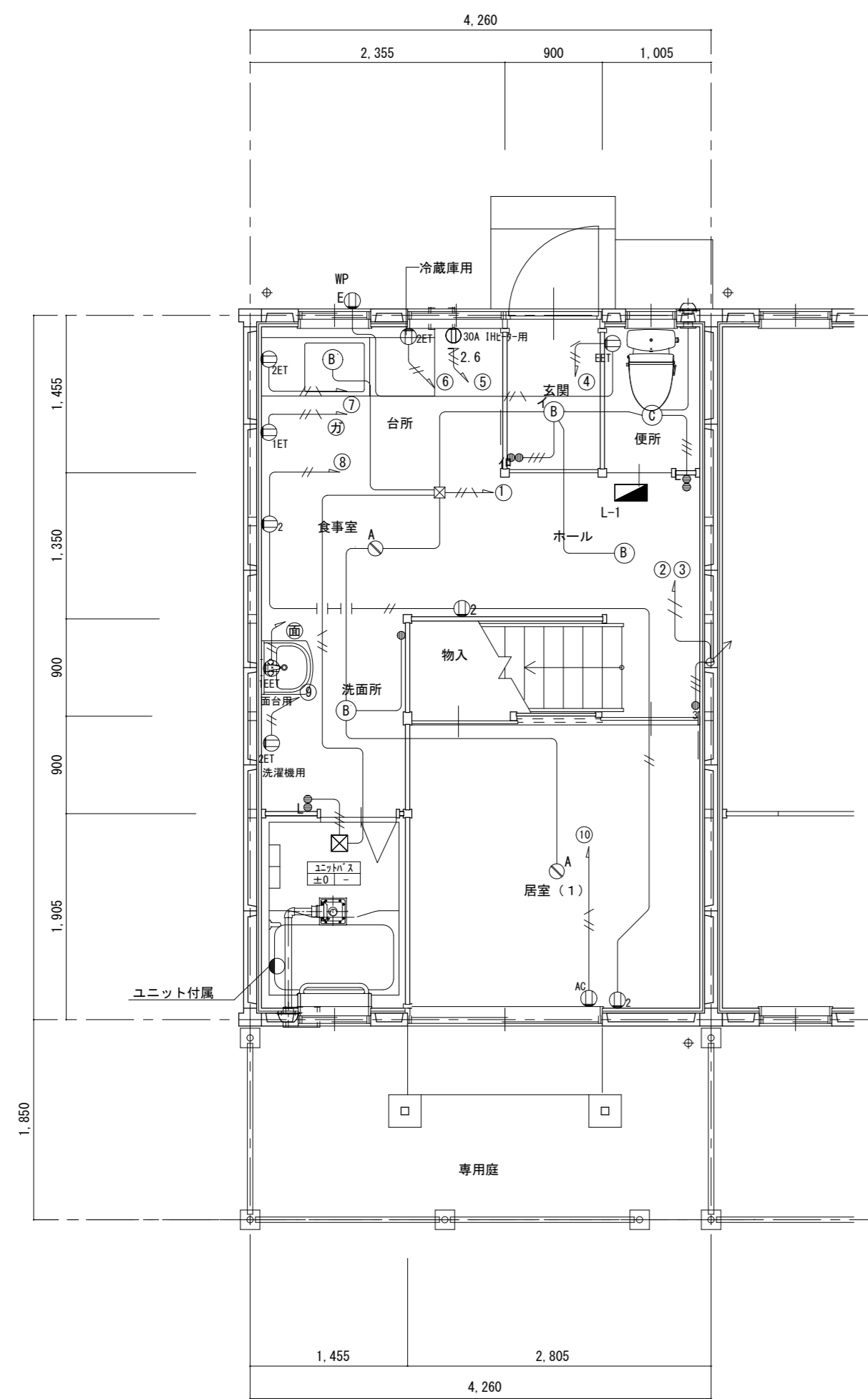
L-1 屋外壁掛  
鋼板製焼付塗装防水型

備考

株式会社 三宅設計  
TEL 0574 (62) 1881  
FAX 0574 (62) 5432  
1級建築士登録 第68278号 三宅晶信

承認 設計 設計年月日

NO. 工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修 工事設計図  
E-2 図面名 改修後 幹線配線図 scale 1/100



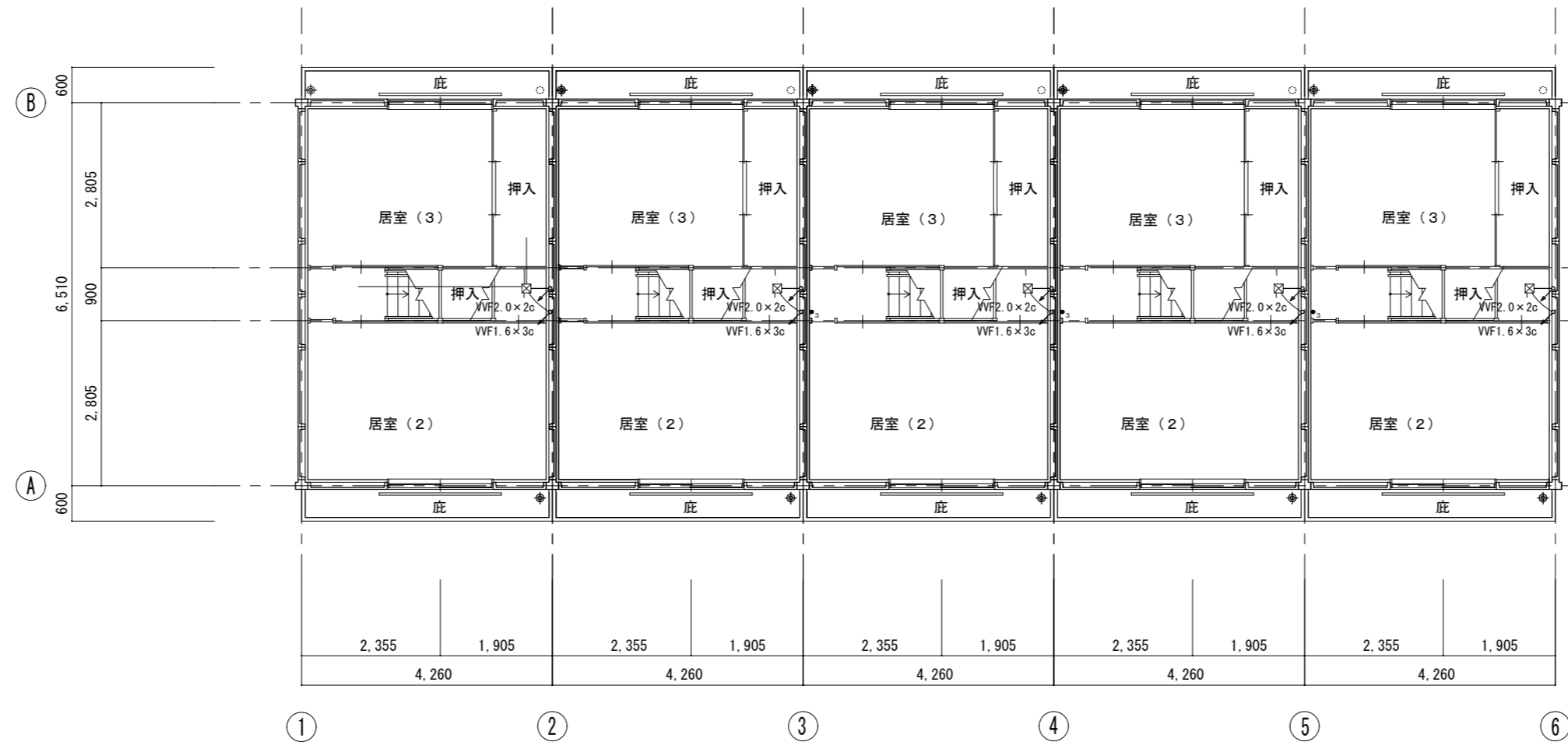
- 記入なき配線は下記による。
- VVF1.6-2C (PF16)
  - VVF1.6-3C (PF16)
  - VVF2.0-2C (PF16)
  - 2.0 VVF2.0-3C (PF22)
  - VVF2.0-3C (PF22) 1C7-ス
  - 1.6 VVF1.6-3C (PF16) 1C7-ス
  - 2.6 VVF2.6-2C E1.6 (PF22)
  - - - 既設配線

- 凡例
- スイッチ
  - コンセント 2P15A×2
  - 2ET 洗濯機用・台所用コンセント 2P15A×2ET
  - WP 外部防水コンセント 2P15A
  - ET トイレ用コンセント 2P15A・EET
  - 2P30AE付IHヒーター用コンセント 接地付2P30A (200V用)  
(プレートは金属製が「プレート付とする。)

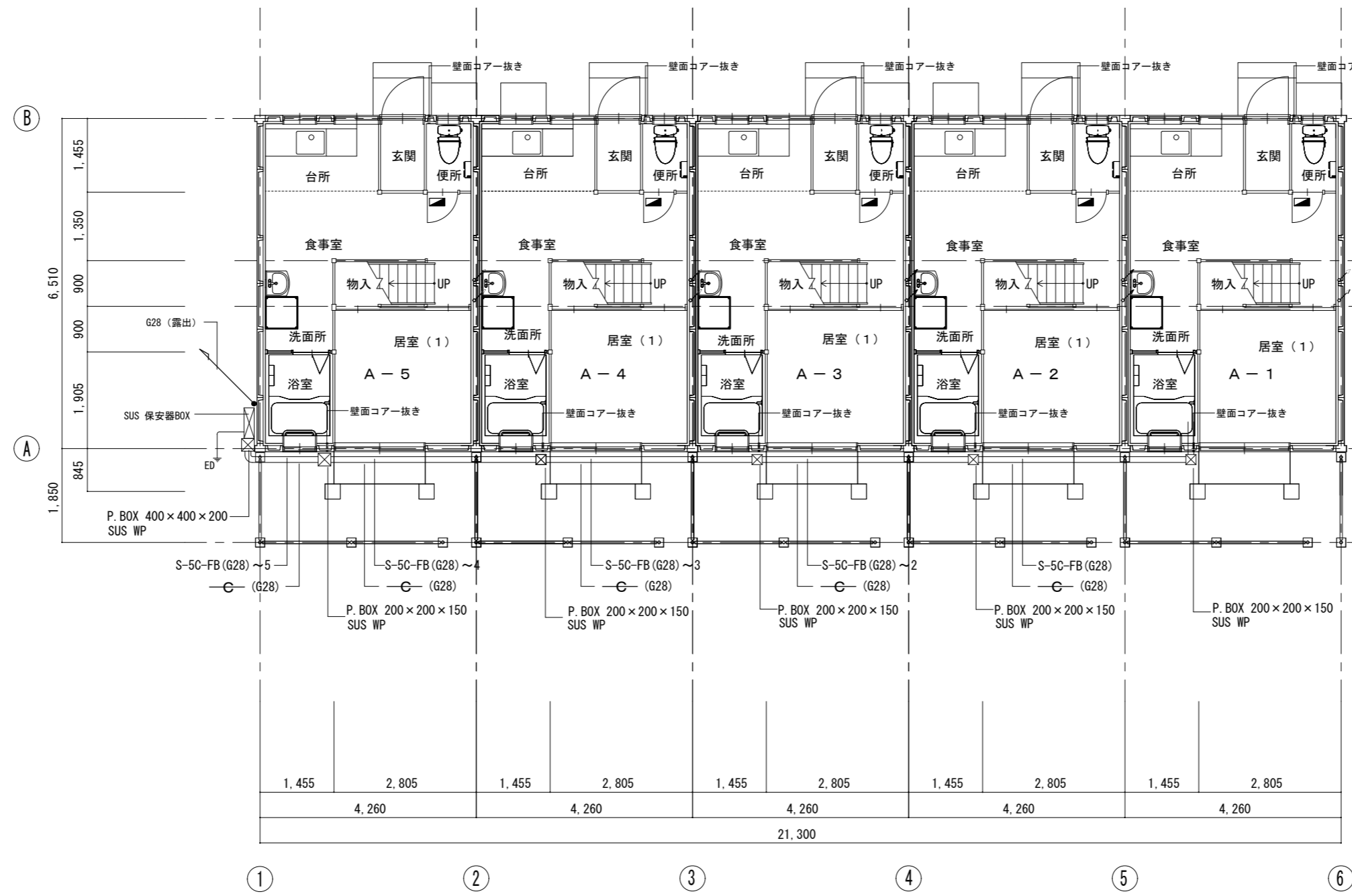
既設壁内の施工が困難な場合は監督員と協議の上  
モールにて露出配線とする。天井改修範囲外の天井内配線は既設天井に  
部分開口を設け配線する。

器具Aについてはリモコン操作とし、スイッチは不要とする

A	引掛ローゼット 取り換え	B	700Lm 玄関・その他	C	605Lm 2階踊場・トイレ
			ダウンライト (フラット形) 		シーリングライト 
			TOSHIBA LDF6N-HGY/C7/7/2同等		TOSHIBA LEDG85901同等



改修後2階平面図 1/100



改修後1階平面図 1/100

備考

承認

設計

設計年月日

NO.

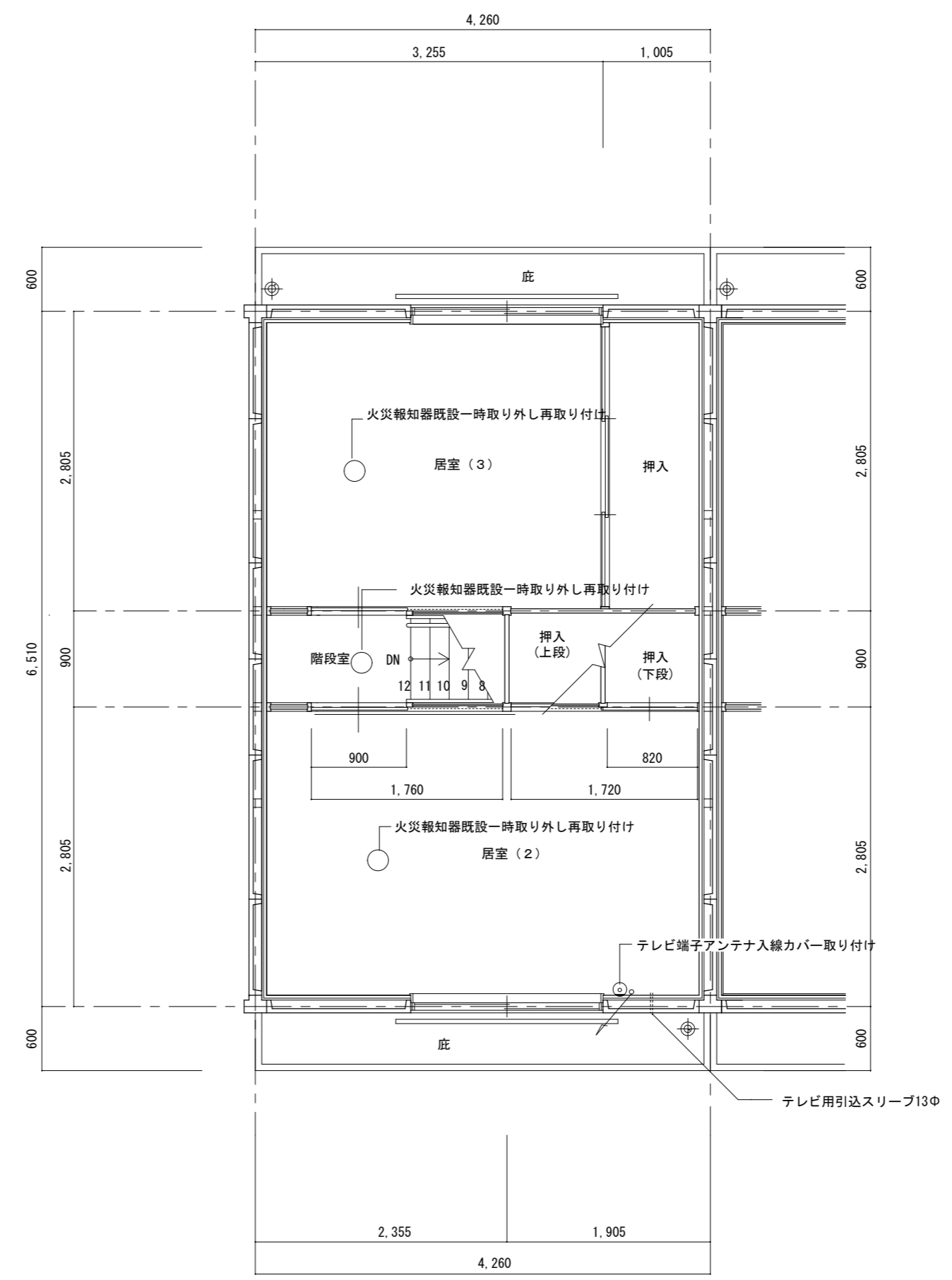
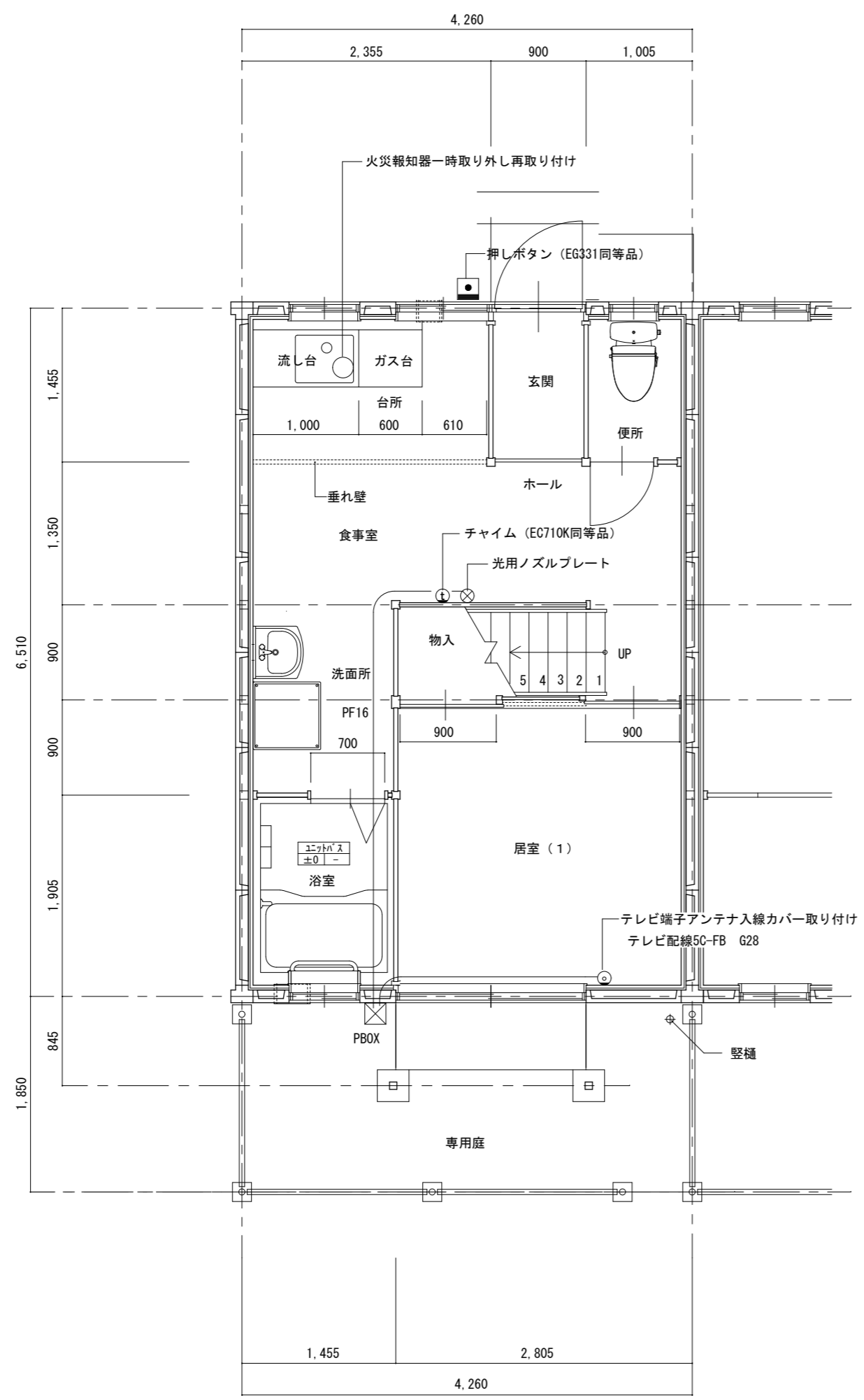
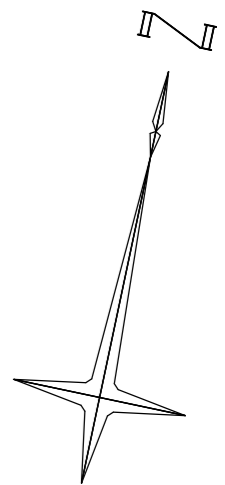
工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

工事設計図

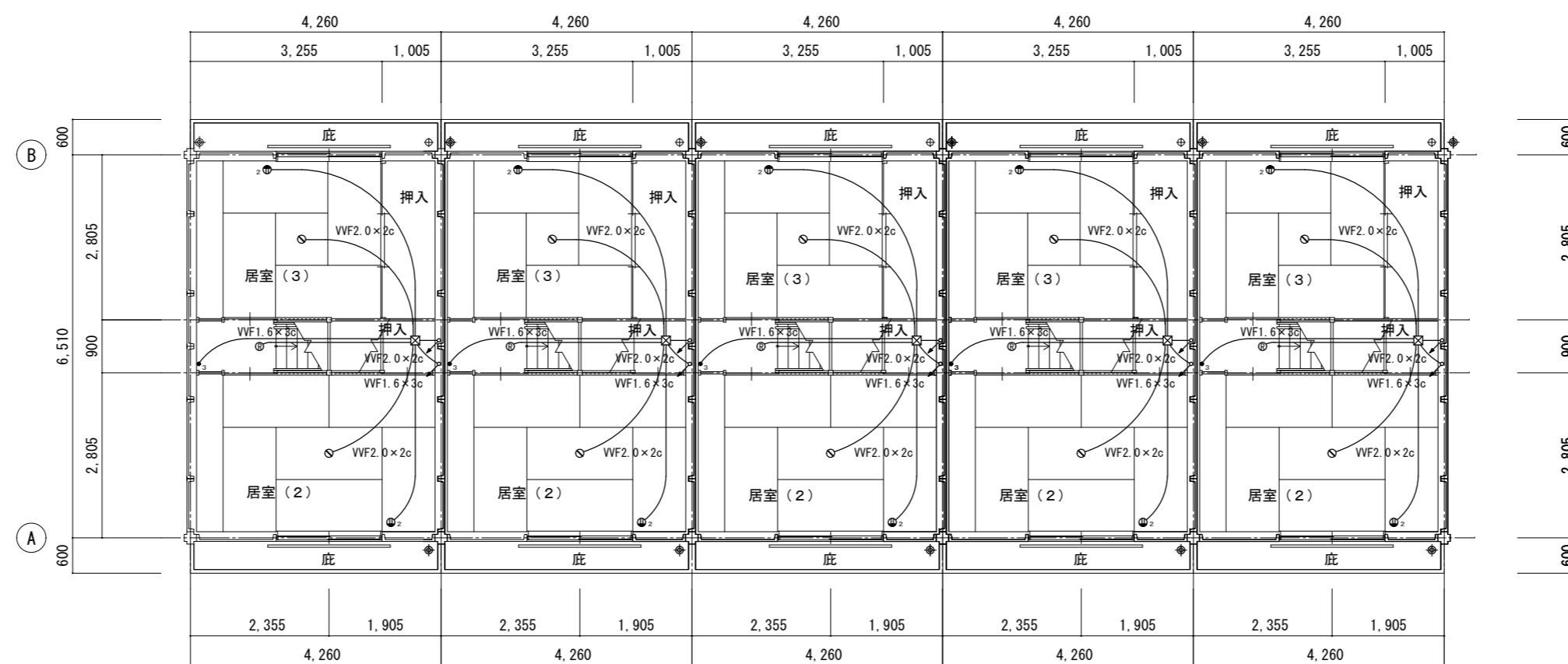
E-4

図面名 改修後 弱電配線図

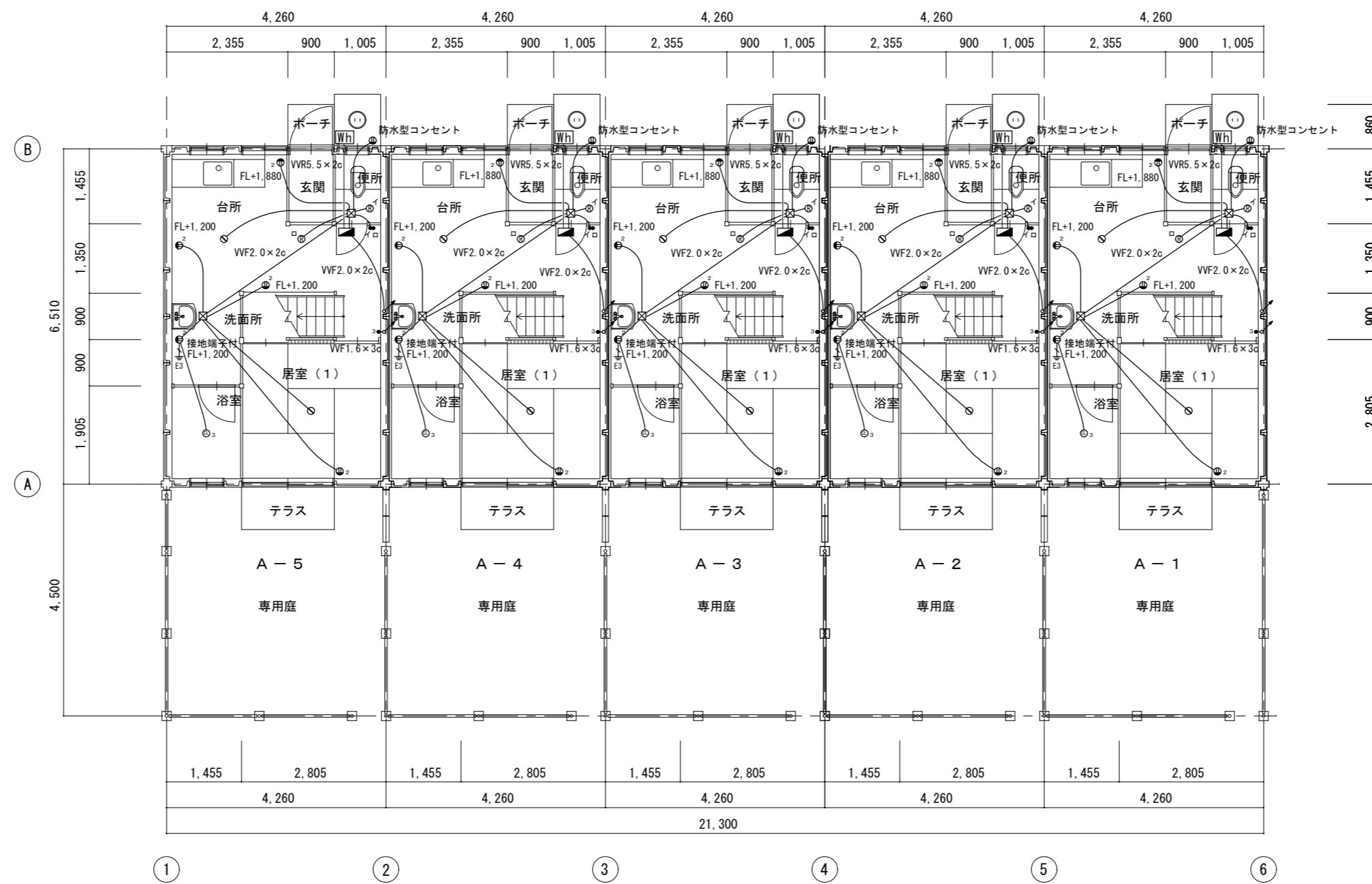
scale 1/100



- 凡 例
- ・天井内配線は転がし配線とする。壁内配線はモール等にて露出配線とする。
  - ・床下配線は、解体改修するため施工は可能である。
  - ・電話用配線は外部保安器\*ヶまで撤去し新設配管とする。
  - ・既設火災警報器一時取り外し・再取付とする。



2階平面図



1階平面図

備考

承認

設計

設計年月日

NO.

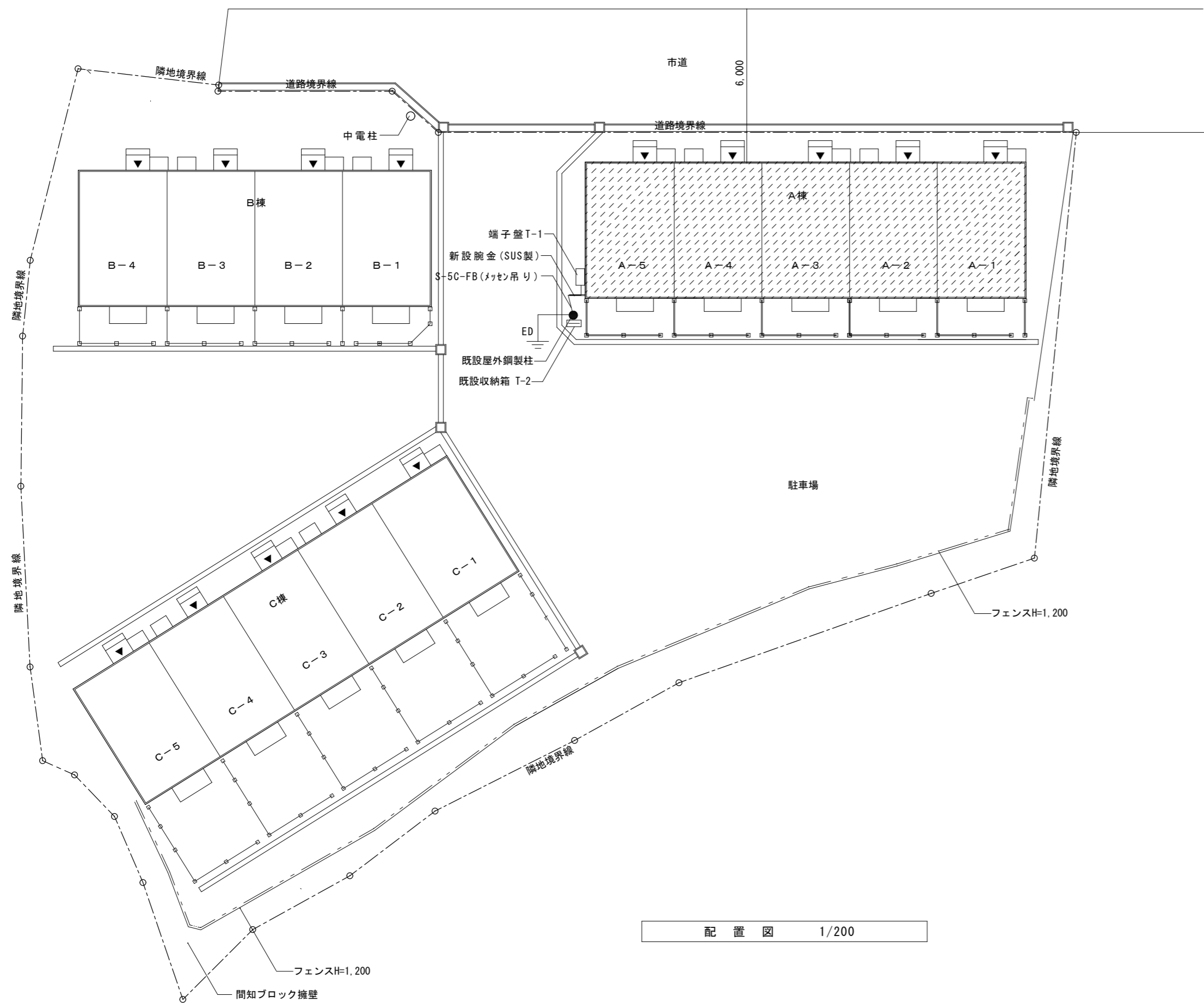
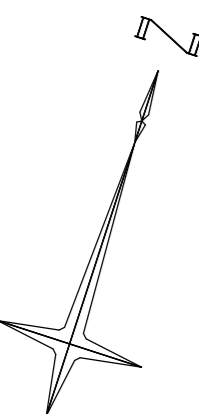
E-6

工事名 可見市市営桃塚住宅A棟改修

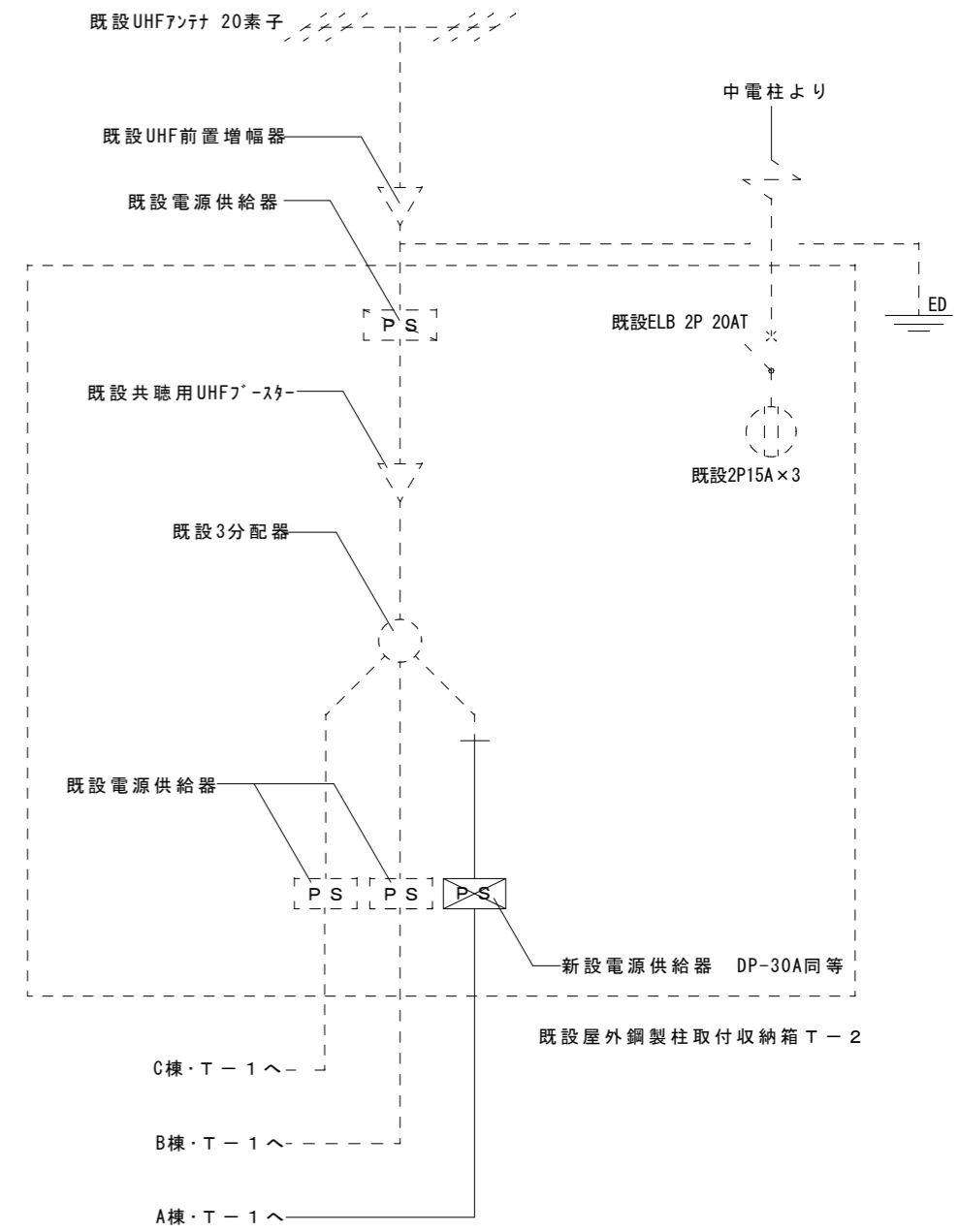
工事設計図

図面名 改修前電気設備図

scale 1/100



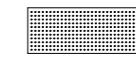

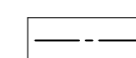
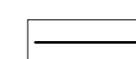
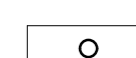
配置図 1/200

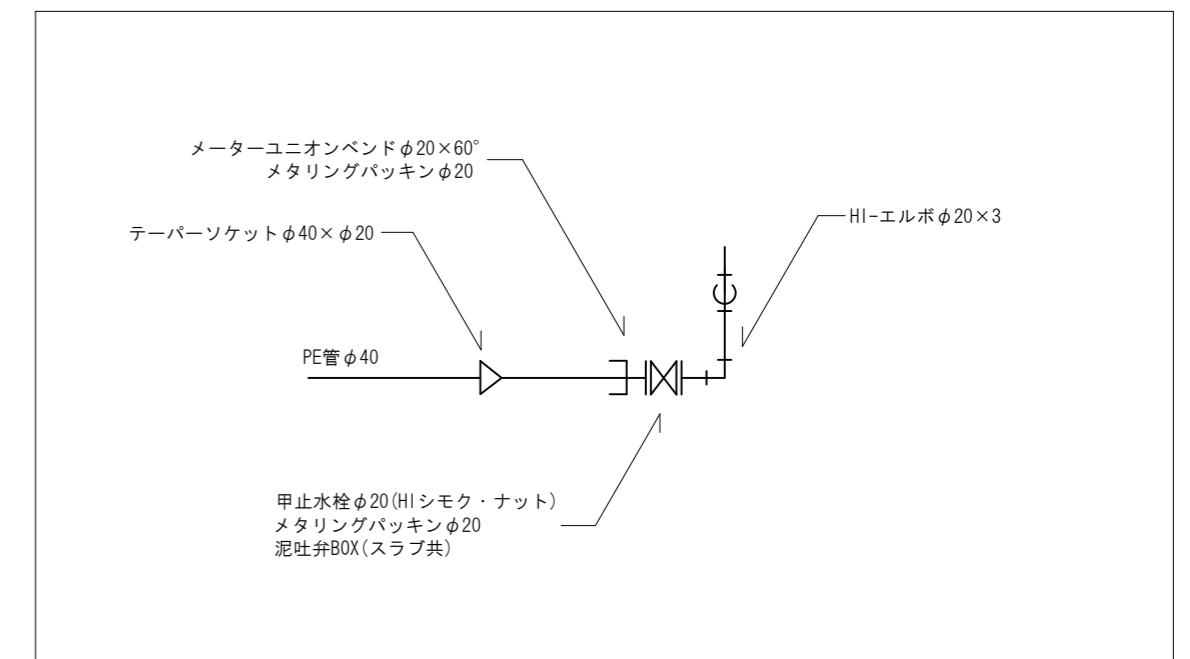
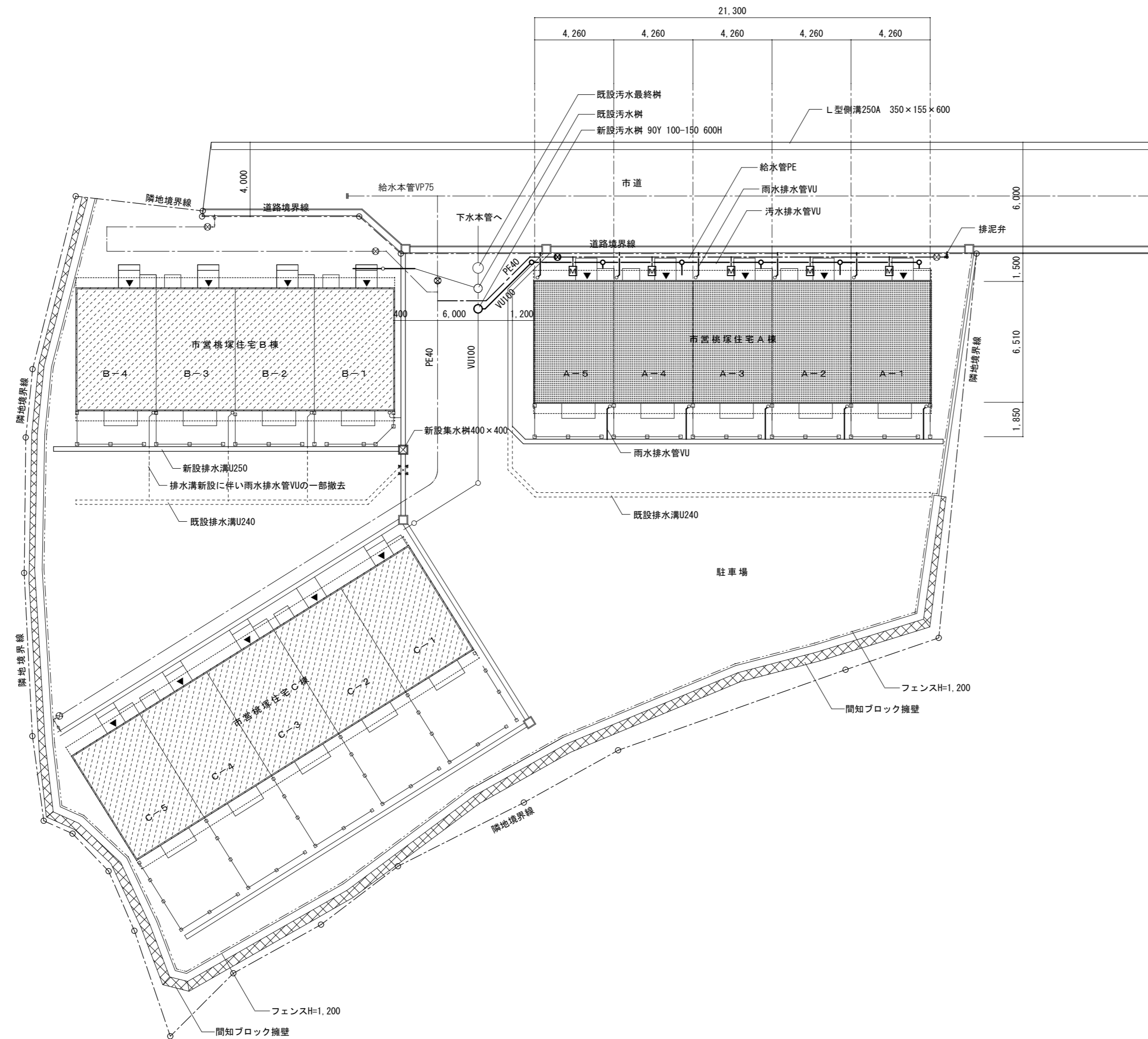


T-2 盤図



【凡例】

-  : 改修工事建物を示す。(A棟)
-  : 既設建物を示す。
-  : 新設給水配管
-  : 新設排水配管
-  : 新設塩ビ製排水マス



排泥弁詳細図

機械設備配置図 1/200

備考

承認

設計

設計年月日

N0.

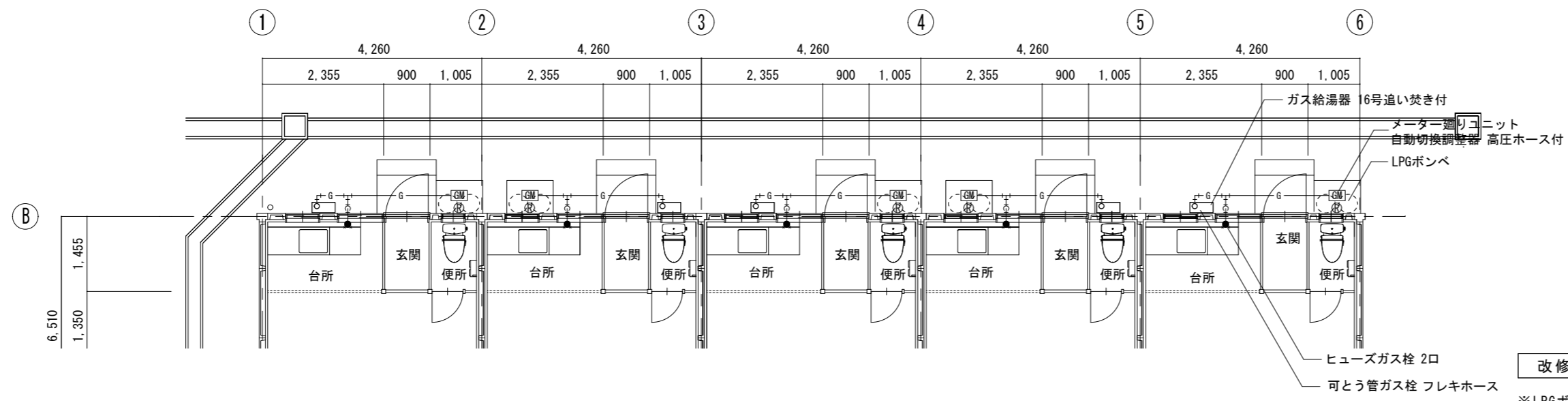
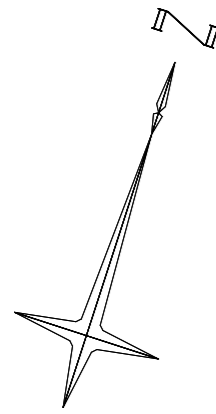
工事名 可児市市営桃塚住宅A棟改修

工事変更図

M-2

図面名 機械設備配置図

scale 1/200

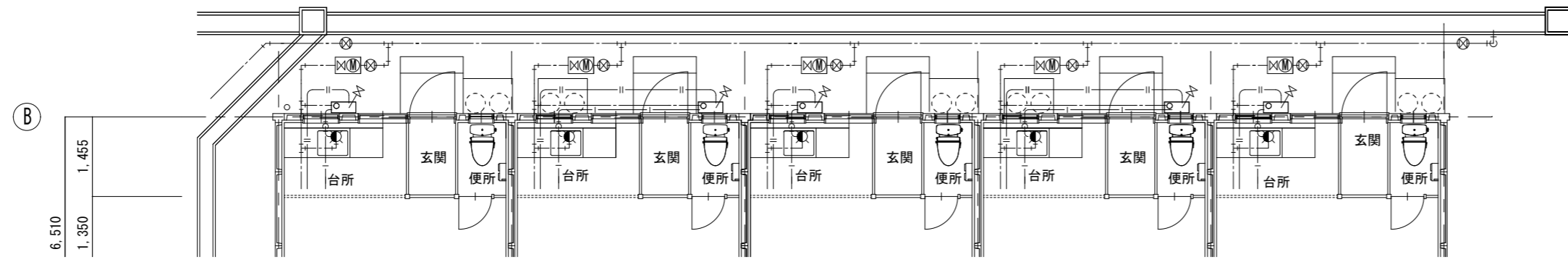


改修後LPG設備屋外平面図 1/100

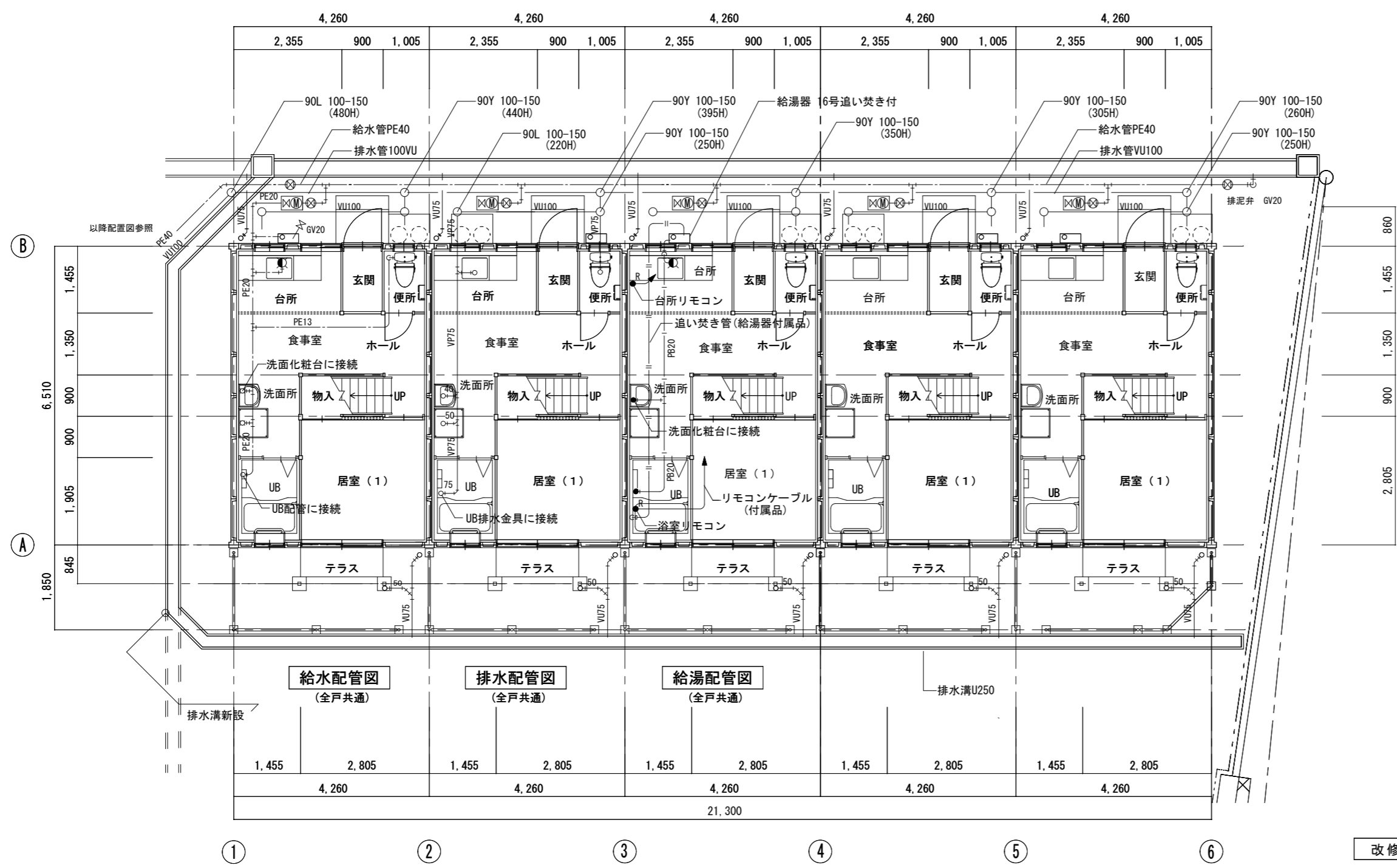
※LPGポンペとガス給湯器との距離を2m以上確保する

【凡例】

	LPGポンペ (LPG供給設備)
	圧力調整器 (LPG供給設備)
	ガスメーター (LPG供給設備)
	水道メーター
	ガス給湯器 16号追い焚き付 壁掛け
	新設給水管
	新設汚水管
	新設雑排水配管
	新設ガス配管
	新設給湯配管
	新設給湯配管 (追い焚き管)
	塩ビ製排水マス



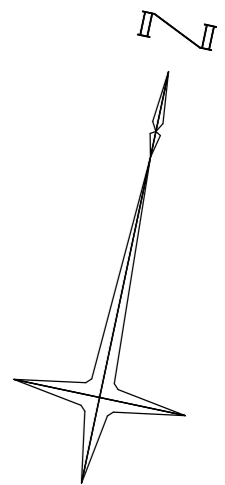
改修後給水・給湯設備屋外配管図 1/100



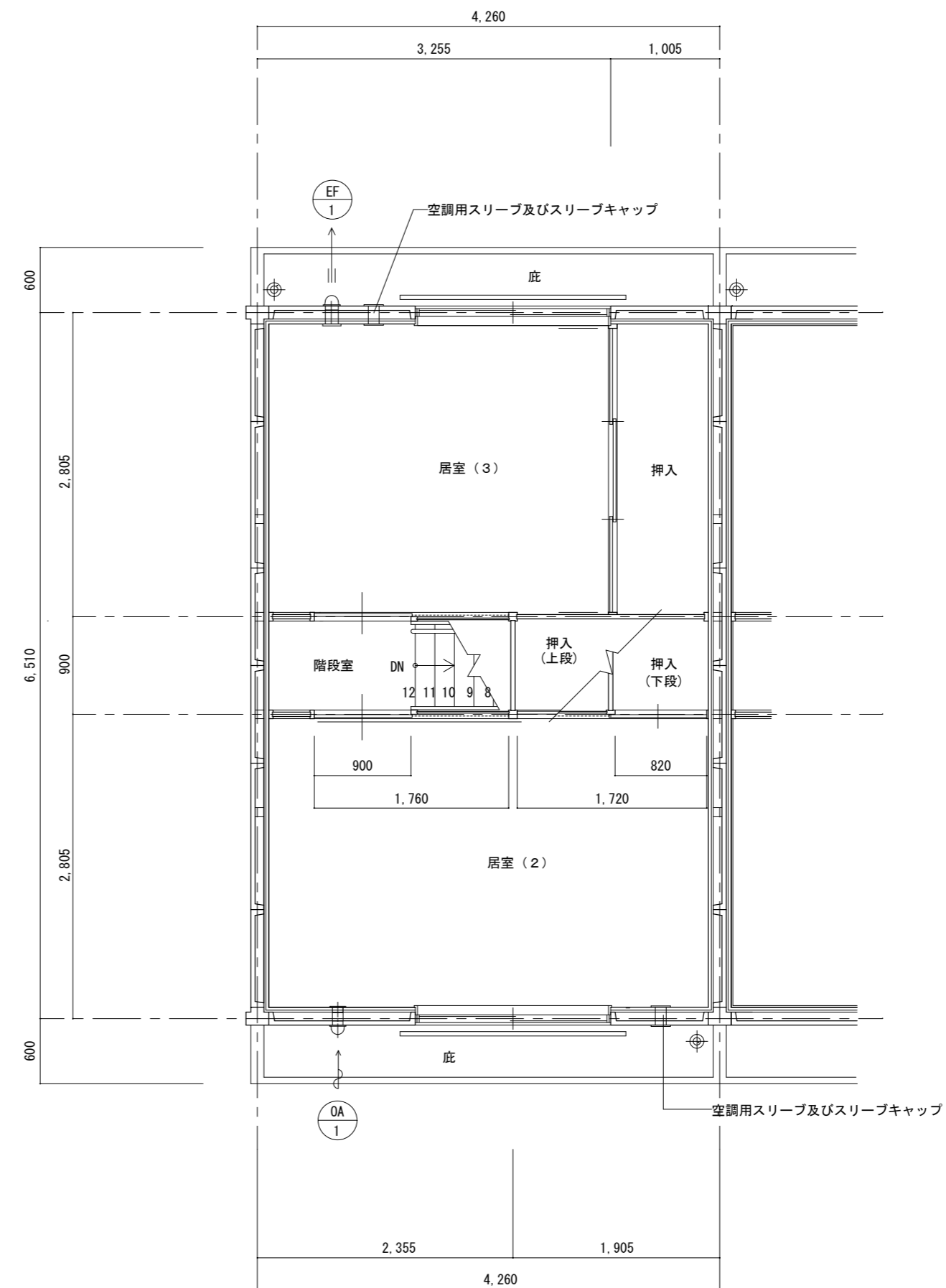
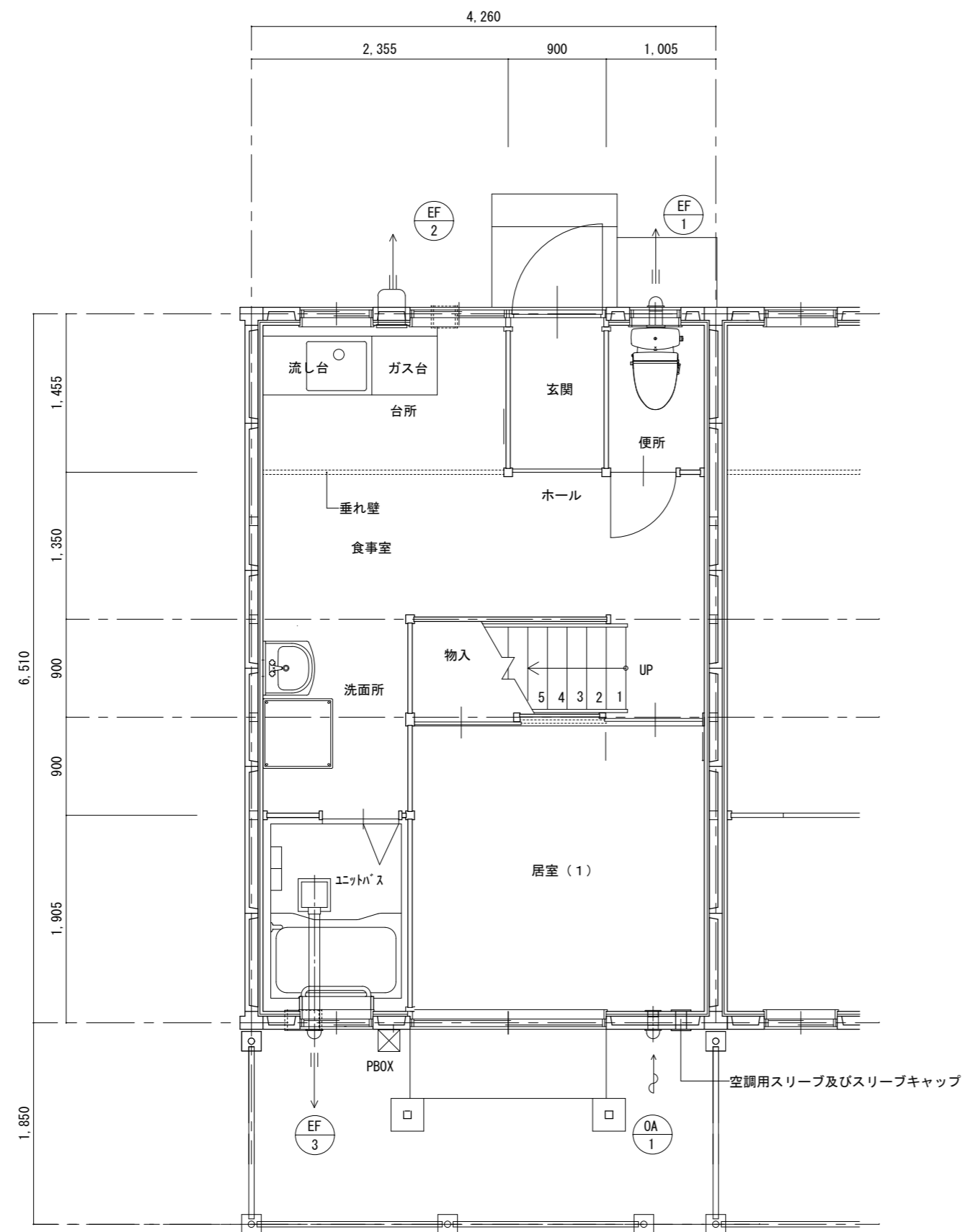
改修後給排水・給湯設備1階平面図 1/100

備考





換気機器表					
記号	名称	参考品番	仕様・附属品数	数量	備考
EF-1	便所・居室3	FY-08PDL9	フード (FY-MF43A043)	2	新設取付 (24時間換気対応)
EF-2	キッチン	FY-20EM5	フード (FY-HDX20) 枠、防虫網共	1	既設取替
EF-3	浴室	FY-17C8	フード (FY-MFA043)	1	新設取付
OA-1	居室1・居室2	FY-GKF45L-W	フード (FY-MGA043)	2	新設取付
空調用スリーブ	居室1・居室2			2	新設取付



備考

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市市営桃塚住宅 A 棟 改修

工事設計図

M-5

図面名 改修後 換気設備図

scale 1/50